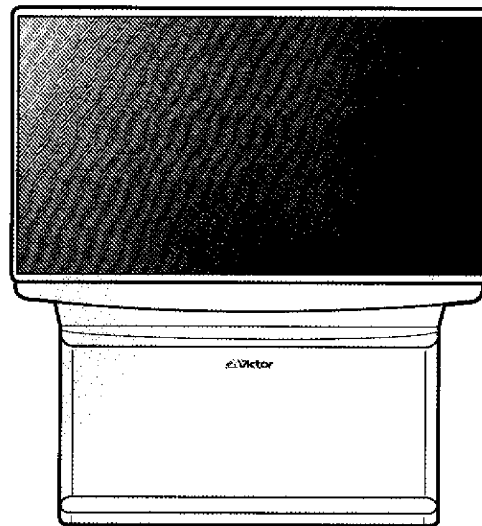


ハイビジョン
プロジェクションテレビ
型名 **HV-48Z1**

⚠ご使用前に**安全上のご注意** (P.4~7) を必ずお読みください。
There are important safety precautions on page 4-7 in this instruction booklet.
Please have someone who reads Japanese explain them to you.

Network *Hi-Vision*



お買い上げいただきありがとうございます

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、
保証書と一緒に大切に保管してください。

もくじ

本機をご覧になるまえに

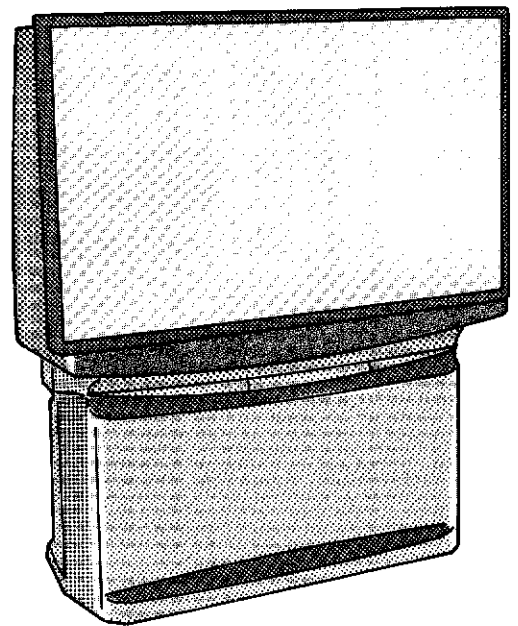
安全上のご注意	ページ 4
●警告	4・5
●注意	6・7
次の準備をしてください	8・9
各部の名前とはたらき	10
●リモコン	10
●テレビ本体	11

テレビ放送を楽しむ

テレビ・BS・ハイビジョン放送を見る	12・13
拡大画面で楽しむ	14
●自動にまかせるとき	14
●好みの画面サイズにすると	15
●セルフ(自動)字幕で楽しむ	16
●字幕が欠けるときは	17
●画面外の映像を見るときは	18
映像・音声の機能	19
●映像を自動調整で楽しむ	19
●鮮やかな映像で楽しむ	19
●中央からの音を強調したいとき	19
●副音声を楽しみたいとき	20
●独立音声を楽しみたいとき	20
●音を自動調整で楽しむ	21
●臨場感を楽しみたいとき	21
画面の設定	22
●音だけで楽しみたいとき	22
●動きのある映像が見づらいとき	22
●輪郭を補正したいとき	23
●特殊なビデオソフトを再生するとき	23
●ゴーストを目立たなくしたいとき	23
映像と音の調整	24
映像と音の調整内容の確認	25
便利な使いかた	26
●放送内容・設定内容を知りたいとき	26
●電源を自動で切りたいとき	26
●急いで音を消したいとき	27
●テレビゲームを楽しみたいとき	27
●ビデオなどを見たいとき	27

文字放送を楽しむ

文字放送について	ページ 28
●リモコン文字操作部	29
文字放送を見る	30・31
●番組を選びたいとき	32
●画面を停止したいとき	32
●ページを選びたいとき	32
●文字画面のサイズを変えたいとき	33
●文字の字幕放送を見る	33
予約する	34
●予約について	34
●予約呼出しのしかた	34
●プリセットのしかた	35
●予約のしかた	36・37
●予約の確認と取消し	38・39
文字の設定	40
●文字表示中にテレビ番組の音声を 出したいとき	40
●目次でカーソル表示を出さないとき	41
●予約した文字番組を早く出したいとき	41
●文字放送が正常に受信できないとき	41



アンテナの接続と受信について

アンテナ線をつける	ページ 42
●あなたのおうちはどちらですか?	42
●VHF/UHFアンテナ線の接続	43
●BSアンテナ線の接続	44・45
受信チャンネルの設定	46
●VHF・UHF・CATV・BS放送を受信設定するとき	46・47
●チャンネル表示を書換えるとき	48
●受信チャンネルを微調整するとき	48
●ゴーストを目立たなくしたいとき	49
●ビデオやゲーム機などを接続したとき	50
●画面切換の自動選択を止めたいとき	51
●セルフワイドで4:3の映像をノーマル画面で見たいとき	51
色重ね調整のしかた	52

システムアップして楽しむ

接続早わかり	ページ 53
端子のはたらき	54
映像ソフトを楽しむ	55
●テレビゲームを楽しむ	55
●ビデオカメラで撮影した映像を楽しむ	55
●レーザーディスクを楽しむ	55
●オーディオで音を調整して楽しむ	55
録画して楽しむ	56
●BS・ハイビジョン放送を録画する(現行ビデオ)	56・57
●ハイビジョン放送を録画する(W-VHS)	60・61
BS放送を楽しむ	62
ワウワウ セント・ギガ	
●WOWOW・St.GIGA放送を楽しむ	62
●WOWOW・ハイビジョン放送を楽しむ	63~65
●ハイビジョン(MUSE)のソフトを楽しむ	66
●4CHステレオを楽しむ	67・68

上手にお使いいただくために

修理依頼の前に	69~71
お手入れ/上手な使いかた	72
APPENDIX(付録)	73
保証とアフターサービス	74・75
定格	裏表紙

次の点にご留意ください。

- このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店・ホテルなどにおいて画面モード切り換え機能(ズームやフル、ジャスト、セルフワイド)を利用して画面の引き伸ばしや文字2画面表示などを行ないますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。



警告

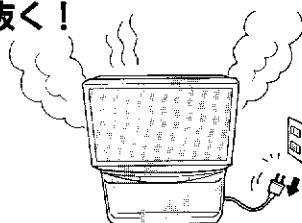
異常が発生したときはすぐに使用をやめてください

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

■故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら、電源プラグを抜く！



電源プラグ
を抜く

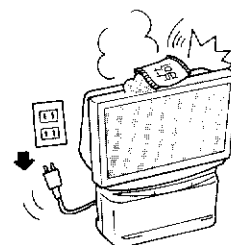


煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■内部に異物や水などが入ったり、テレビを落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く！



電源プラグ
を抜く



● 4～7 ページ、72ページのイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

警告

ご使用になるとき

■上に物を置かないでください。



禁止



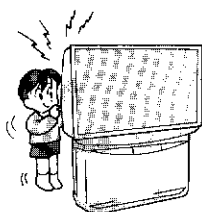
水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物など)

■異物を入れないでください。



禁止



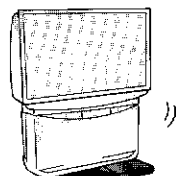
通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。
●特にお子様にはご注意ください。

■不安定な場所に置かないでください。



禁止



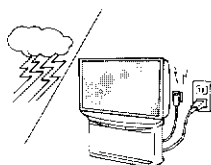
ぐらついた台の上や傾いた所など

倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

■雷が鳴りだしたらアンテナ線やテレビには触れないでください。



接触禁止



感電の原因となります。

■ぬらしたり、風呂場では使用しないでください。



水場使用禁止

火災・感電の原因となります。

■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください。



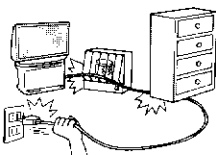
分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

■電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください。



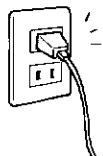
禁止



傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたりねじったり、引っばったりすると芯線の露出、断線により火災・感電の原因となります。

●電源コードが傷んだら修理を販売店にご依頼ください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



差し込みが不完全ですと発熱し、火災・感電の原因となります。

■表示された電源電圧(交流100ボルト)以外で使用しないでください。



禁止

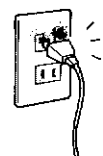
火災・感電の原因となります。

⚡	高圧注意
	<p>サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。 内部には高電圧部分が多くあり、万一さわると危険です。</p>

「本体に表示した事項」

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■電源プラグにほこりが付着しないよう、定期的に掃除をしてください。

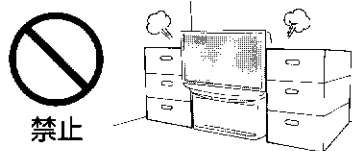


湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

ご使用になるとき

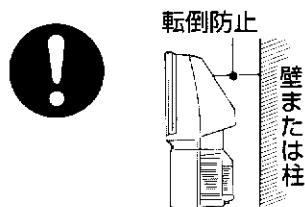
■テレビの通風孔をふさがないでください。



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

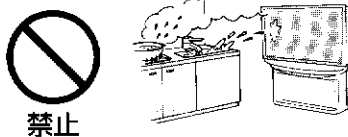
- 壁から10cm以上の間隔をおいて据えつけてください。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

■テレビに付属している転倒防止具を利用し、テレビを固定してください。



地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。

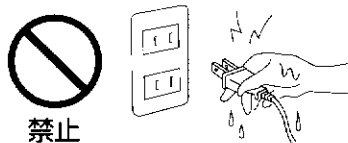
■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください。



調理台や加湿器のそばなど

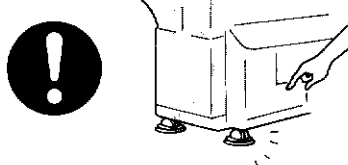
火災・感電の原因となることがあります。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。



感電の原因となることがあります。

■キャスター止めをしてください。



動いたり、倒れたりすると、けがの原因となることがあります。

■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください。



コードを引っばったり、はさみやペンチで切ったりしないでください。

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

■移動させる場合は、接続線ははずしてください。



コードやテレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や転倒防止具をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
- 開梱や持ち運びは2人以上で行ってください。
- テレビに衝撃を与えないでください。

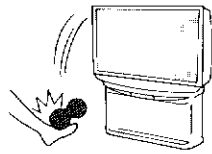
⚠ 注意

ご使用になるとき

- 上に重い物を置かないでください。



禁止



倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

- テレビに乗らないでください。



禁止



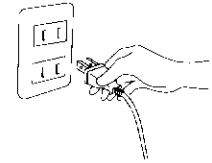
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

- 特に、小さなお子様にはご注意ください。

- 長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

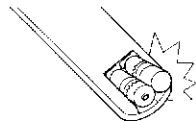


電源プラグ
を抜く



電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

- 電池を入れるときには、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意してください。

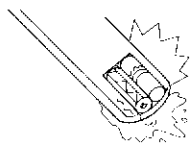


機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください。



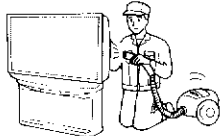
禁止



間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お手入れについて

- 5年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください。

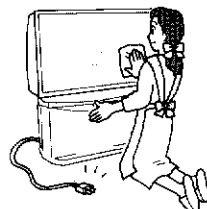


内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。



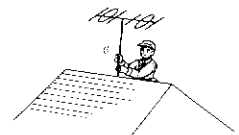
電源プラグ
を抜く



感電の原因となることがあります。

アンテナについて

- アンテナ工事には、技術と経験が必要です。



販売店にご相談ください。

- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- BS、CS放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので、しっかり取り付けてください。

次の準備をしてください

付属品をご確認ください。



リモコン
(1)



かんたん操作
ガイド(1)



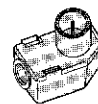
キャスター座
(4)



ポリッシング
クロス(1)



単3形乾電池
(2)

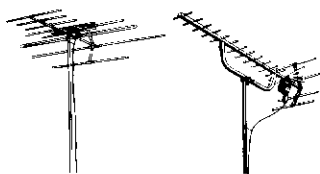


アンテナプラグ
(1)

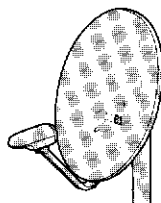


転倒防止部品
(1)

アンテナをつなぐ



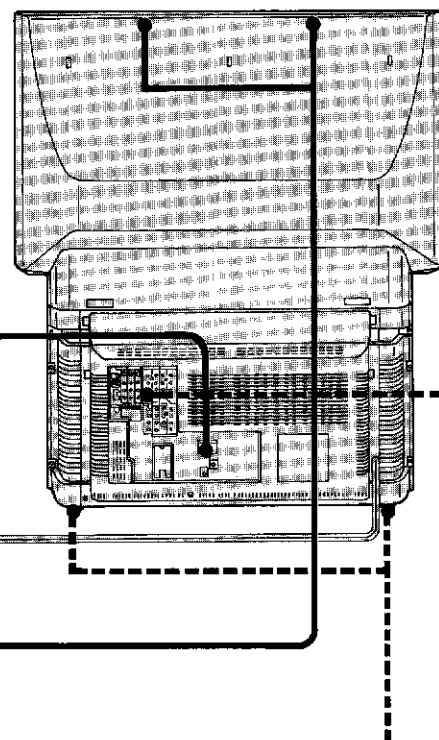
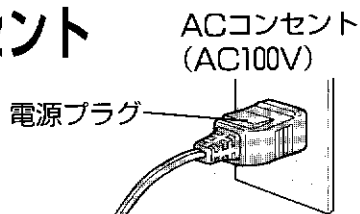
VHF/UHFアンテナ線の接続 …43ページ参照。



BSアンテナ線の接続 …44ページ参照。

アンテナ工事は技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください。

電源プラグをコンセントに差し込む



転倒防止処置をする

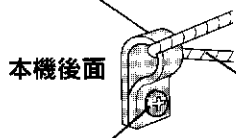
お子様がテレビに登ったり、押したり、揺すったりすると倒れる恐れがあります。また地震などの安全確保のために転倒防止をお願いいたします。

お知らせ

転倒防止部品を付属していますので、その「説明書」をもとに正しく取付けてください。

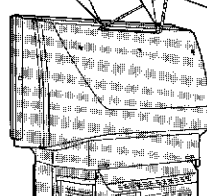
壁面に固定するには

クランプ(同梱)



黒色ねじ(同梱)

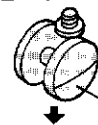
丈夫なひも
又はクサリ
(市販品)



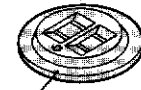
壁や柱などの状況に合わせて、しっかりと固定してください。

移動防止処置をする

畳や、じゅうたんの上で使用される場合はキャスター座に同梱の「説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



キャスター



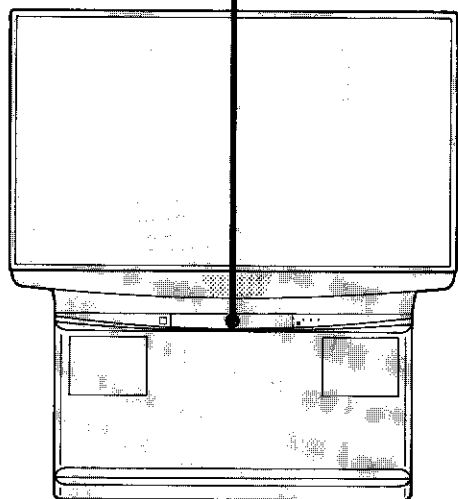
キャスター座

受信チャンネルを合わせる

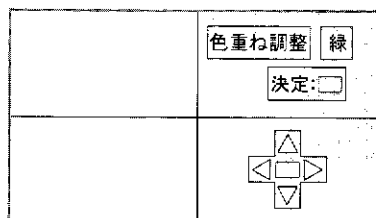
(前面操作部)



VHF・BS放送は設定済み。
UHF・CATV放送の受信…46・47ページ参照。



色がズれていませんか?

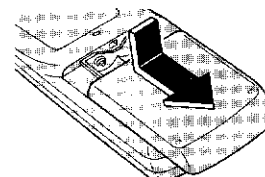


色重ね調整のしかた…52ページ参照。

本機の設置および移動させたり方向を変えると、地磁気の影響で色がズれますので、必ず色重ねの調整をしてください。

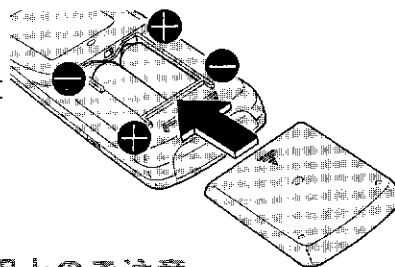
リモコンに電池を入れる

1 ふたをあける



2 付属の単3形乾電池を入れ、ふたをしめる

●側から先に
入れます。



リモコン使用上のご注意

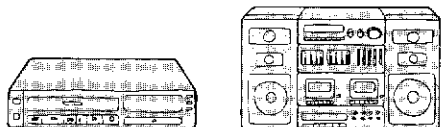
- 液状のものをかけないように。
- リモコンを落とさないように。

電池使用上のご注意

(破裂や液もれの原因)

- 種類の違うものや新・旧を混ぜたり、充電式ニッケルカドミウム (Ni-Cd) 電池は使わない。
- 電池は充電できません。
- ⊕極と⊖極をショートさせない。
- 可燃ゴミに混ぜたり、燃やしたり、分解しない。

システムアップするとき ビデオなどは正しくつなぐ



システムアップして楽しむ…53～68ページ参照。

お知らせ

静止画を長時間映すと、投写管に映像の焼き付け(残像現象)を起こす恐れがあります。

- ピクチャーを十分下げる(24ページ参照)と焼き付けを軽減できます。
- ゲーム機をご使用の際は、必ずゲームボタンを使用してください。画面の明るさを下げ、30分ごとに画面の位置をわずかにずらし、焼き付け防止をします。

各部の名前とはたらき

ページ …はその項目の説明ページを示しています。

リモコン

各ボタンの名前は、このとき
知りたいとき

準備 テレビ画面を映す

1 ガイドボタンを押す

表面操作部

ガイド

ガイド

知りたい番組のリモコンボタンを押してください。
リモコンボタンを連続的に押すと、画面が
かわるときに、操作したい内容が
表示されるガイド機能です。
で、画面を出したり
消したりします。

ガイドを消すときはを押す

2 はたらきを知りたい
ボタンを押す

ミュート 例

ミュートのはたら
きを知りたいとき

ミュート

か出て音が弱くなります。
再度を押すと、解除されます。

こんなとき便利です
ご視聴のとき、電気がかかってきたときなど

ガイドを消すときはを押す

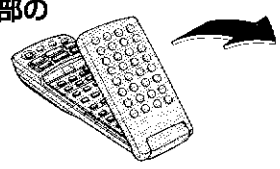
■他のボタンの説明も
知りたいときは
続けて、そのボタンを押す

■通常の画面に戻るときは
を押す

お知らせ

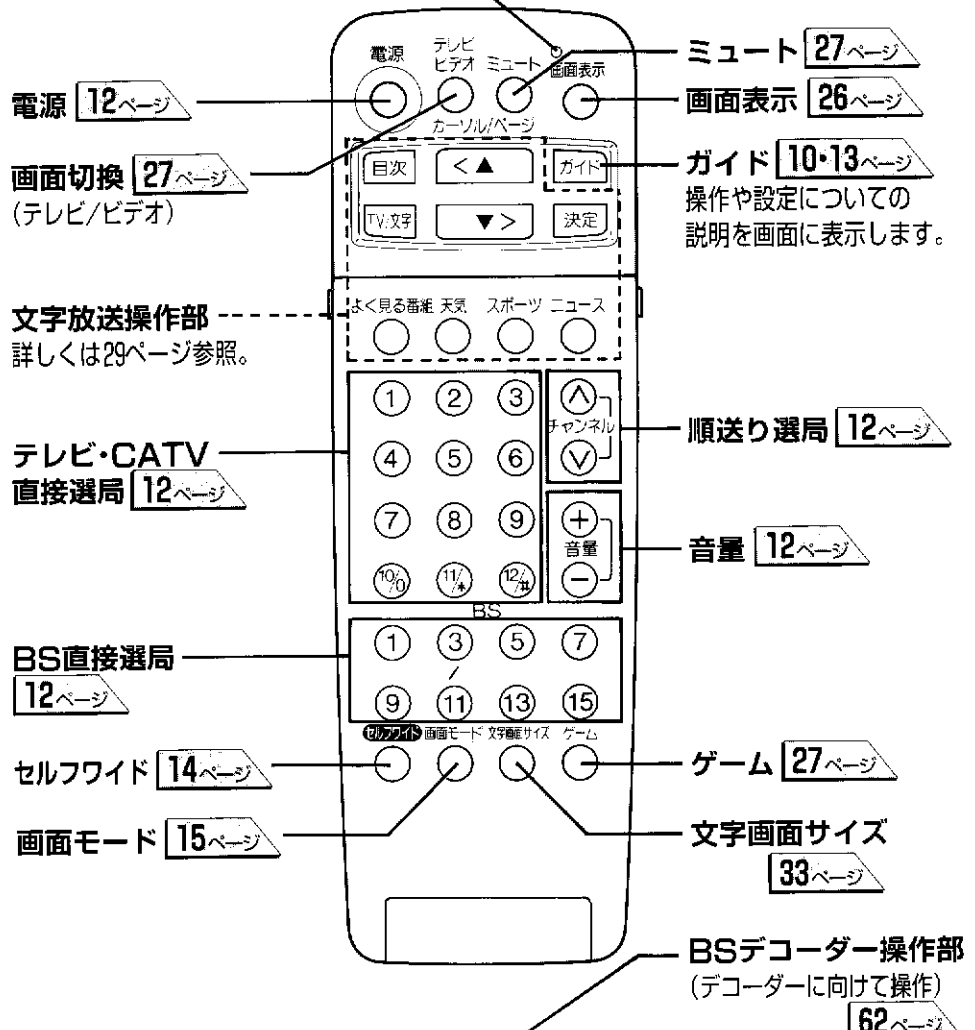
BSデコーダー操作部のボタンは
ガイド表示しません。

内面操作部の 開けた

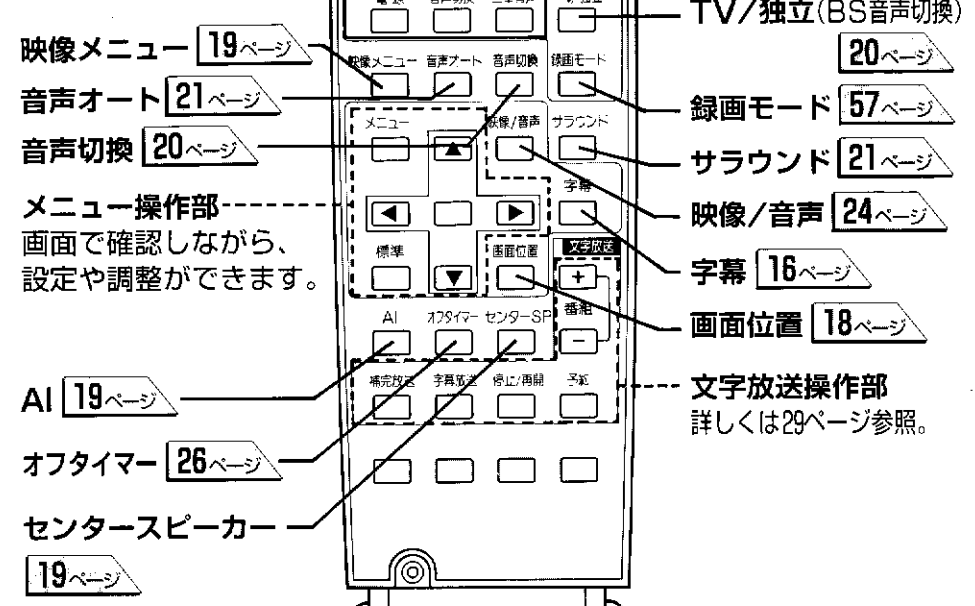


リモコン表示ランプ
リモコンボタンを押すと点滅します。
電池が消耗すると暗くなります。(電池交換の目安に)

表面操作部

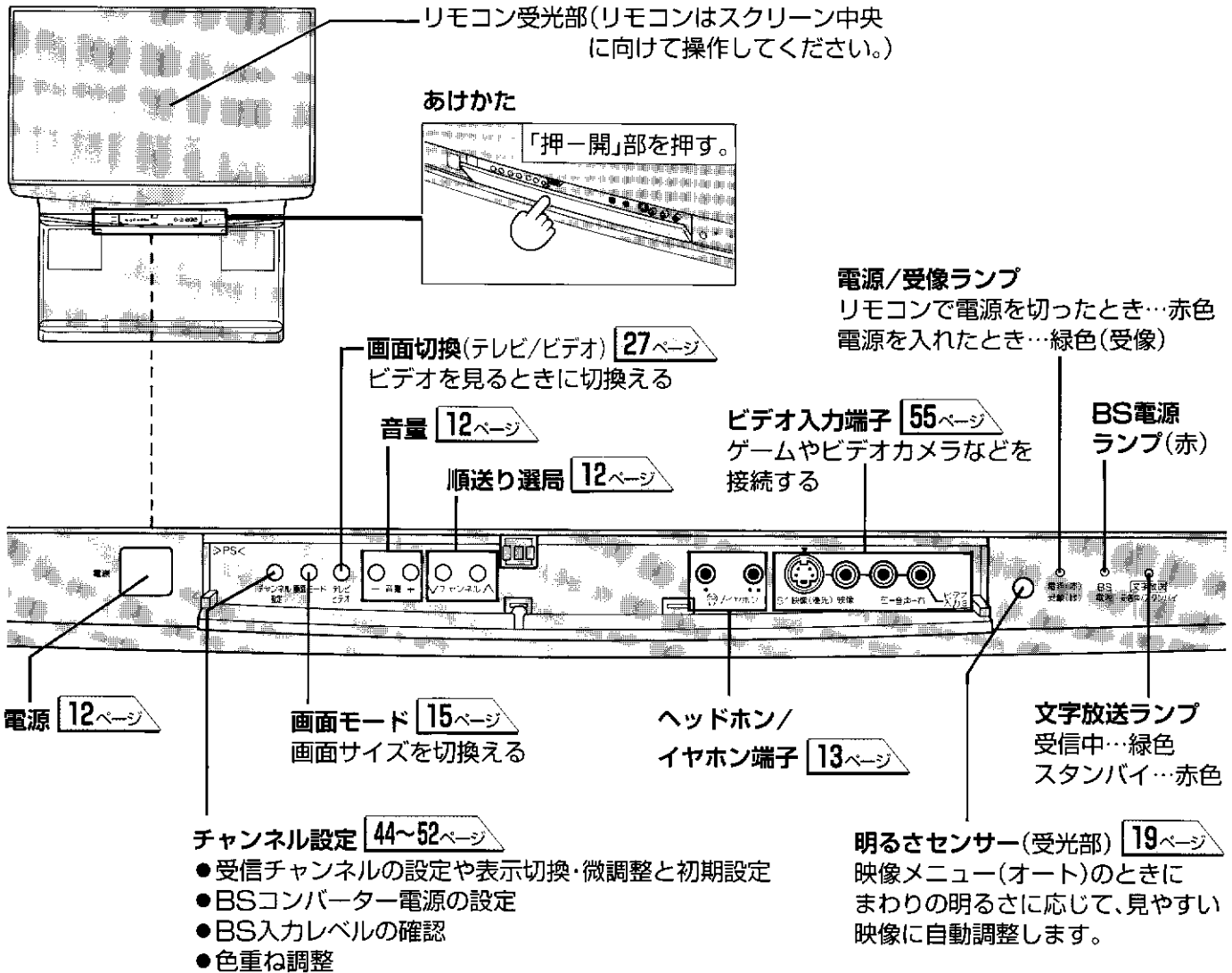


内面操作部

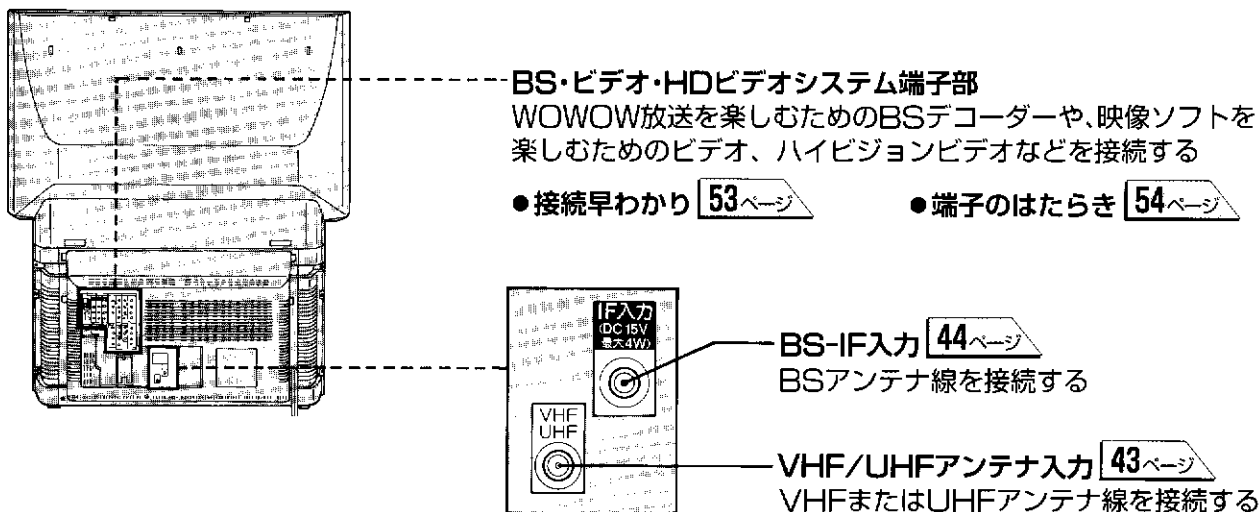


テレビ本体

前面

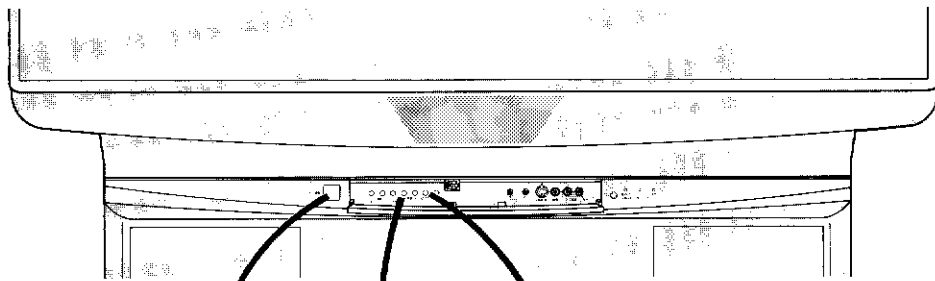


後面

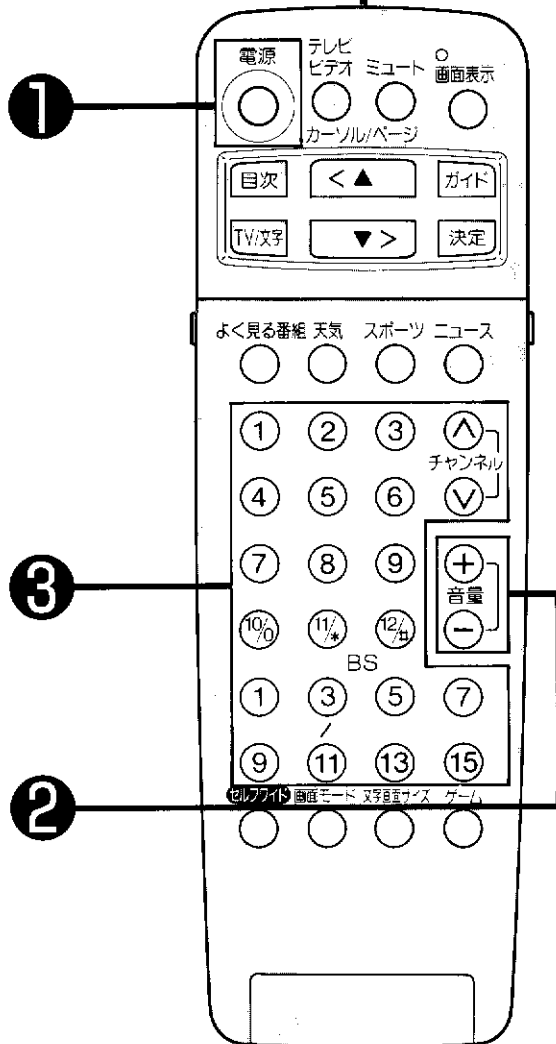


テレビ・BS・ハイビジョン放送を見る

操作



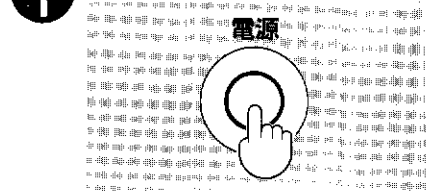
- ① 本体の電源
- ② 音量
- ③ チャンネル
スクリーンの中央に向けて操作します。



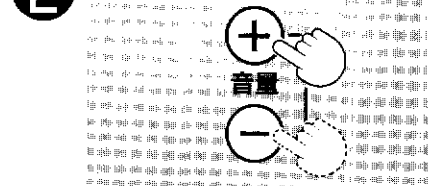
準備 本体の電源を入れる



① テレビをつける



② お好みの音量にする



③ チャンネルを選ぶ



お知らせ

リモコンご使用の前に

- 電池を入れておいてください。
(9ページ参照)

リモコンが使えないとき

- 電池の極性はまちがっていませんか。
- 本体の電源は入っていますか。
- 電池が消耗していませんか。

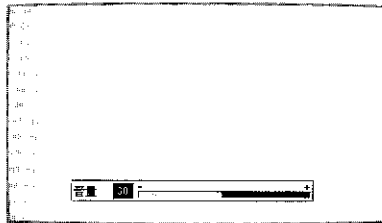
リモコンが使えないとき
本体のボタンで操作してください。

画面表示

アドバイス

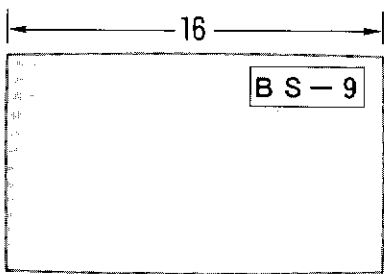
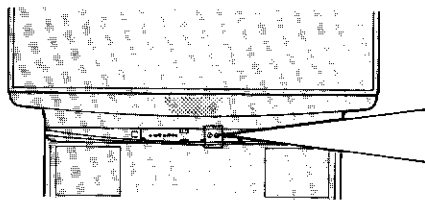
- 電源「入」にして、出画するまで7～8秒かかります。
- 本体の電源「入」で、リモコン操作ができます。

電源を「入」「切」できます。
電源を切ると、今のチャンネル(ビデオ入力の場合はビデオ入力画面)や音量を記憶しています。



数字(最大63)とバーで表示します。

テレビの音量を下げると、消費電力が少なくなります。また、歪みの少ない音声を楽しむことができます。




例ハイビジョン・ワイドクリアビジョン放送のとき

16:9の画面になります。

テレビ・BS放送のときは電源を切る前の画面サイズになります。

- 本機は「ワイドクリアビジョン」が楽しめます。(14ページ参照)
- 文字放送の字幕を見るときは字幕放送ボタン(リモコン内面)を押します。(33ページ参照)

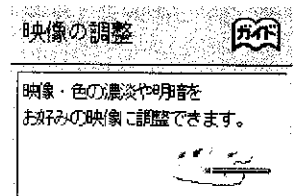
- 本文中の  はガイドボタンで説明が出るときのマークです。

操作説明を知りたいときは



例メニュー画面で「映像の調整」を選択のとき

押すと

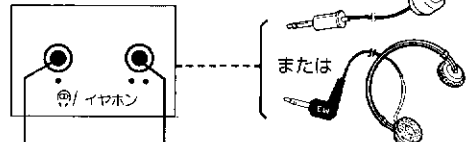


再度押すと消えます。

ガイド表示画面

ヘッドホン/イヤホンで楽しむとき

ステレオミニプラグ専用



スピーカーの音を出しながらヘッドホン(またはイヤホン)でもお聞きになれます。

スピーカーの音が消え、ヘッドホン(またはイヤホン)でお聞きになれます。

イヤホンは2カ国語(二重)放送で、「主+副」のときは「主」になります。

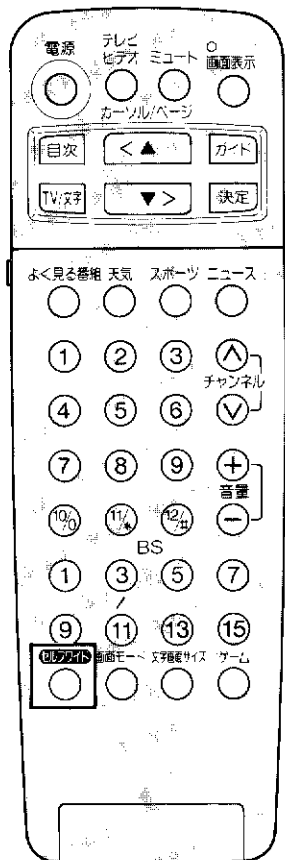
※ワイドクリアビジョン放送は…

現行テレビ放送(横縦比4:3)と両立性を確保しつつ、画面のワイド化(横縦比16:9)と映像の高画質化を目的としたものです。本機ではセルフ「ワイドオン」か画面モード(ノーマル、ズーム、フル、ジャスト)のとき、自動的に画面を拡大する回路を内蔵しています。また、映像の高画質化についても拡大に伴う画面の粗さを補う画質向上回路を内蔵しており、精細度の高い映像がお楽しみになります。



電源(赤)ランプ点灯のときは本体の電源を押し、ランプを消してから、再度押して「入」にします。

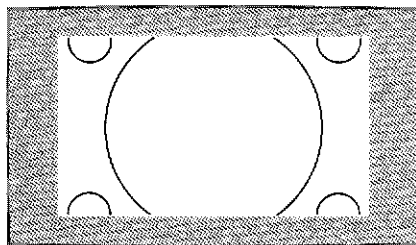
拡大画面で楽しむ



表面操作部

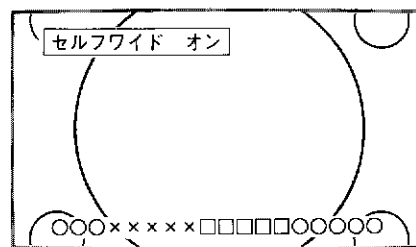
自動にまかせるとき

ふだんは「セルフワイド オン」にする



横長サイズの映像の場合、自動的に「ズーム」、4:3の映像のときは「ジャスト」か「ノーマル」になります。

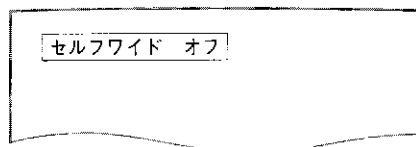
4:3の映像のときの画面設定ができます。(51ページ参照)



「ズーム」画面で字幕が、かくれた場合は自動的に映像の中や下に表示されます。

2行字幕のときに重なって見づらい場合、17ページの「お知らせ」を参照

もう一度
押すと...



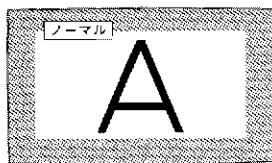
「セルフワイド オフ」になり、そのときの画面サイズに固定されます。

※字幕機能は解除(オフ)されます。

次の操作をすると「セルフワイド オン」に戻ります。

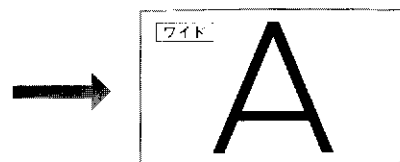
- チャンネルを変えたとき
- 画面(テレビ/ビデオ)を切替えたとき
- 電源を操作したとき

ワイドクリアビジョン放送を受信すると...



送られてくるワイドクリアビジョン画面
「セルフワイド オフ」で「ノーマル」固定の状態

- 既にセルフワイド「オン」または画面モード(ノーマル、ズーム、フル、ジャスト)のとき
- 「セルフワイド オフ」から「セルフワイド オン」に切替えたとき



自動的に「ワイド」画面になり、きめ細かい映像がお楽しみになれます。

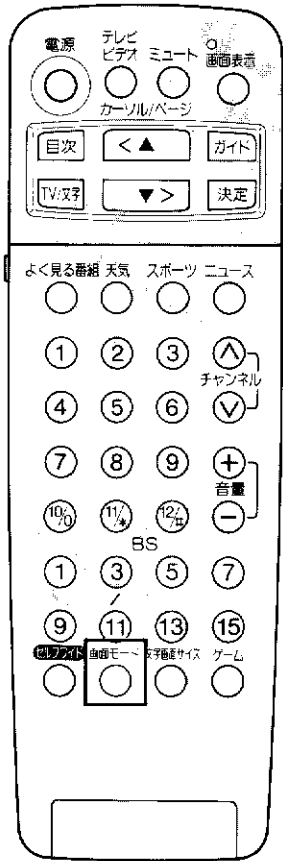
お知らせ

- ビデオ入力1~3からのワイドクリアビジョン映像を検知したときも「ワイド」画面になります。ただし、SおよびS1、S2映像入力の場合は検知しません。

お知らせ

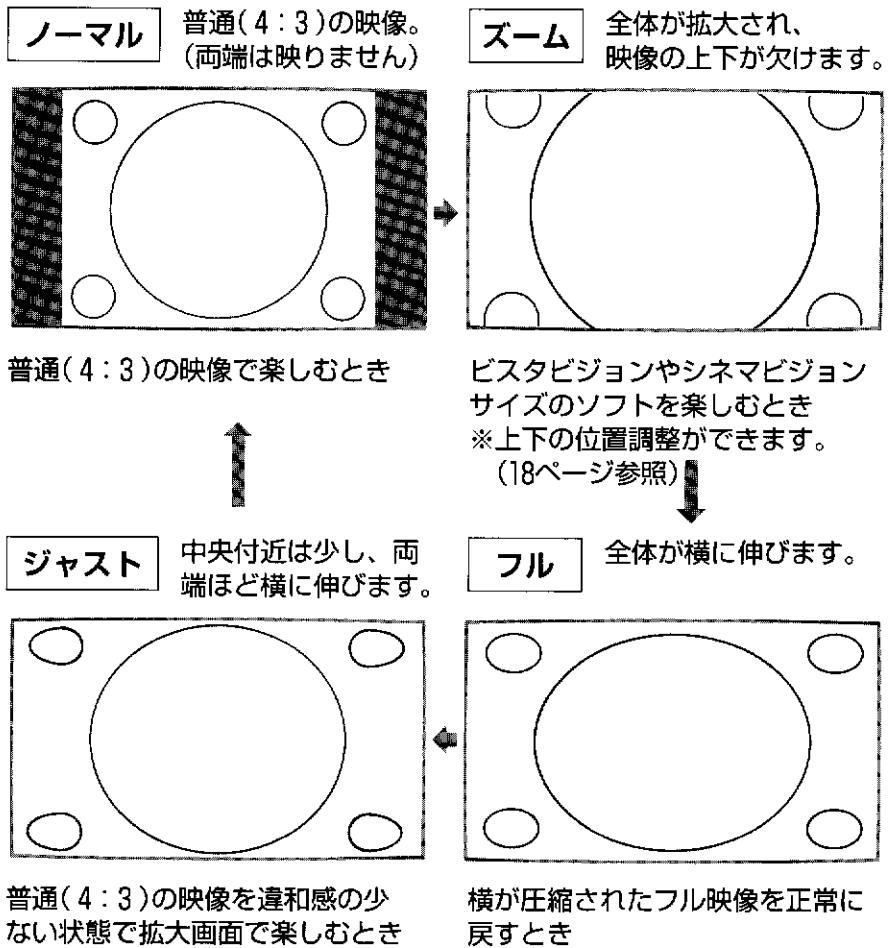
- ワイドテレビ対応ビデオおよびMUSE-NTSCコンバーターからのS1映像入力(フル映像)のときは、「フル」画面になります。
- 映像ソフトをお楽しみの場合、ソフトによって自動的に「ズーム」画面になる場合でも、最初暗いシーンのときはしばらく「ズーム」画面にならない場合があります。
- 4:3の映像でも劇場放送など上下が非常に暗いシーンでは「ズーム」画面になる場合があります。
- 文字2画面のときは「ワイド」画面になりません。
- セルフワイドモードまたは画面モード(ノーマル、ズーム、フル、ジャスト)はテレビ、BS、ビデオ1、2、3、ゲームごとに記憶します。

好みの画面サイズにするとき

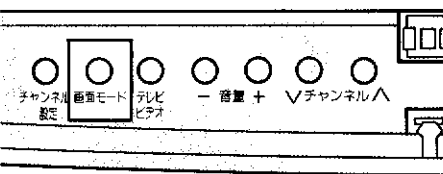


表面操作部

画面モード 押すごとに切り替わります。



リモコンが使えないとき



本体操作部

お知らせ

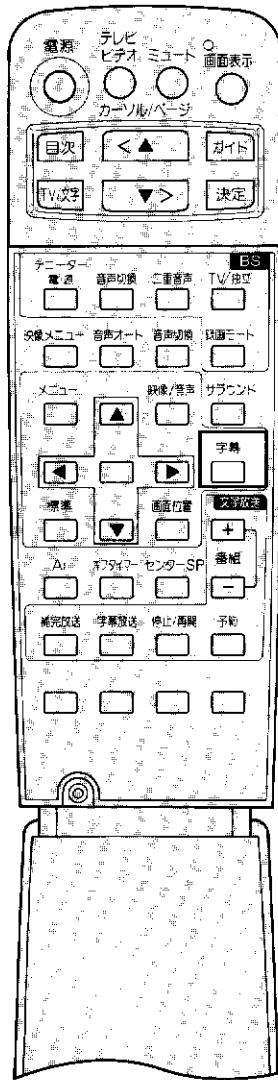
- ハイビジョン放送、HDビデオ、MUSEのときは、「セルフワイド」および画面モード(ノーマル、ズーム、フル、ジャスト)の操作はできません。
- 「ズーム」にした場合でもご覧になるソフトによっては画面の上下に映像のない場合もあります。
- ワイド映像でない従来(通常)の4:3の映像を画面モード(ズーム、フル、ジャスト)を利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。
- 文字2画面・文字全画面のとき、画面モードは機能しません。

■画面の横と縦の比は、放送やビデオソフトにより異なります。

放送・映像ソフト	*VHF・UHF放送 BS放送	ハイビジョン放送 ワイドクリアビジョン放送	ビスタビジョン サイズIソフト	ビスタビジョン サイズIIソフト	シネマビジョン サイズソフト
横縦比	4:3	16:9	5:3	2.35:1	

※VHF・UHF放送、BS放送でも、4:3以外の画面で送られることがあります。

拡大画面で楽しむ

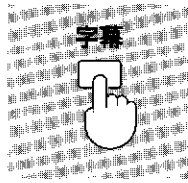


内面操作部

ズーム 画面のとき

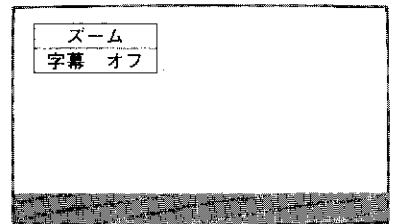
セルフ(自動)字幕で楽しむ

字幕ボタンで「セルフ字幕オン」にする

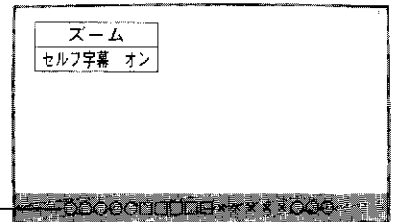


ビデオやビデオディスクの字幕入り映画ソフトを **ズーム** 画面で見るとき、自動的に字幕を表示します。

表示が消える前に
もう一度押す



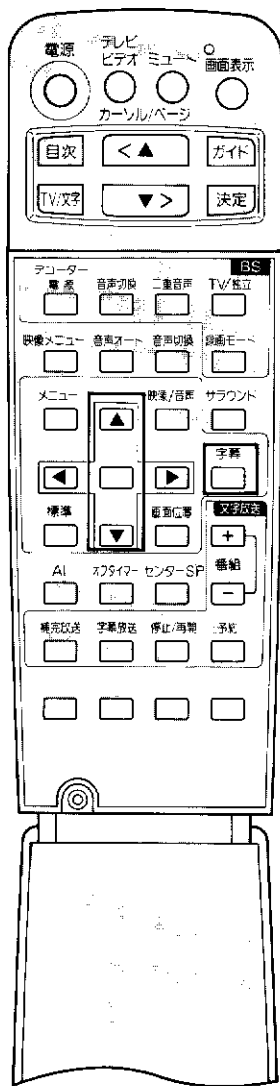
もう一度押すと…



お知らせ

- ソフトによって映像の中または映像の下に表示します。
- ズーム** 画面以外の場合は操作できません。
- 電源を「切」・「入」すると「セルフ字幕オン」になります。

セルフ字幕「オン」で 字幕が欠けるときは…「字幕位置調整」

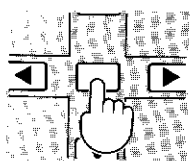


内面操作部

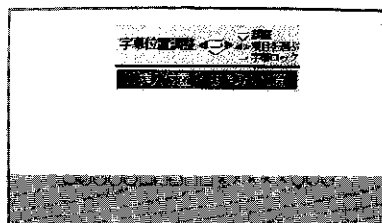
操作

画面表示

① 「字幕位置調整」画面にする

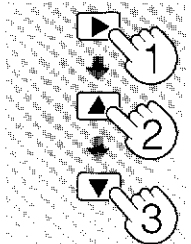


字幕ボタンを押してから4秒以内に押します。



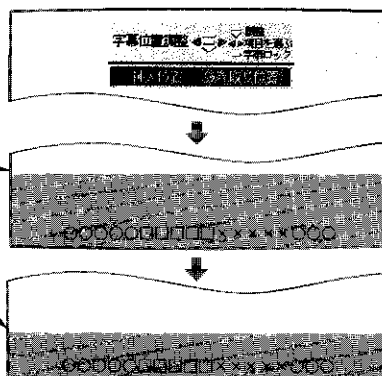
字幕の位置だけを変えたいときは次に②の操作をします。

② 「抜き取り位置」を選び、位置を合わせる

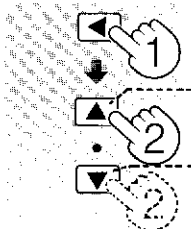


黒い部分を一旦、1~2cmぐらい上げる

元の位置まで黒い部分を下げる(下げすぎない)

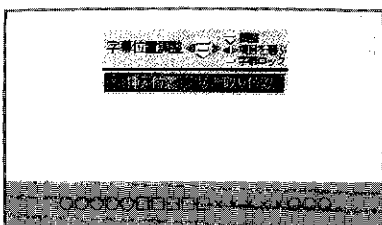


③ 「挿入位置」に戻し、字幕を入れる場所を決める

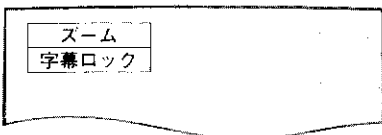
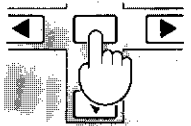


上がります

下がります



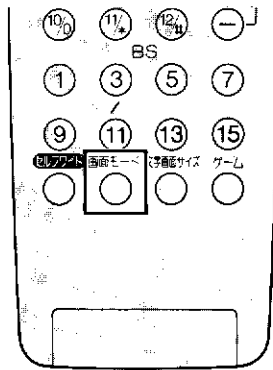
④ 設定を終わる



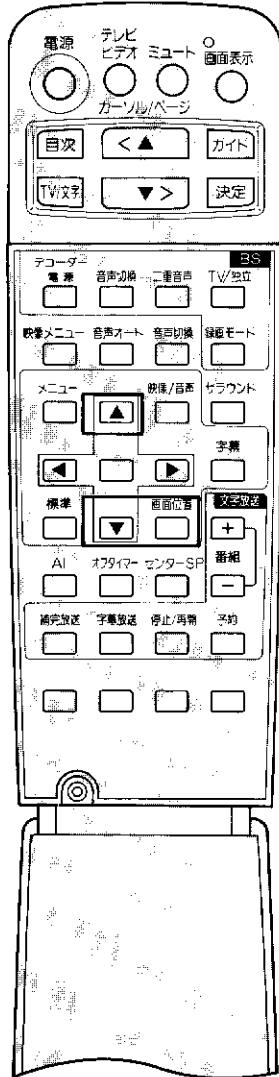
お知らせ

- 映像の中にある字幕は映像も抜き取られますので映像が重なり、見づらくなります。このときは「字幕オフ」にするかズーム画面の映像を上げる。(18ページ参照)または「ジャスト」画面(15ページ参照)をご覧ください。
- ハイビジョンおよびワイドクリアビジョン映像のときは調整できません。

拡大画面で楽しむ



表面操作部



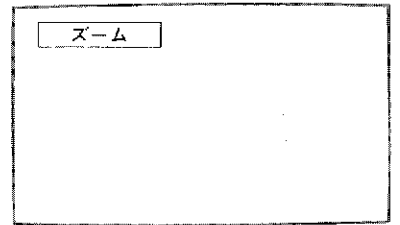
内面操作部

ズーム または ワイド 画面で、画面外の映像を見るときは…「画面位置の調整」

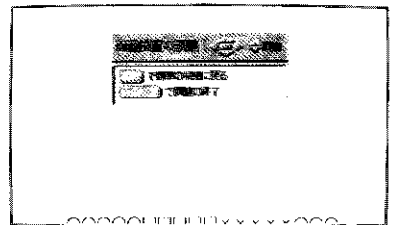
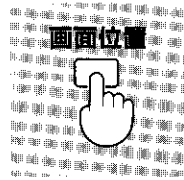
操作

画面表示

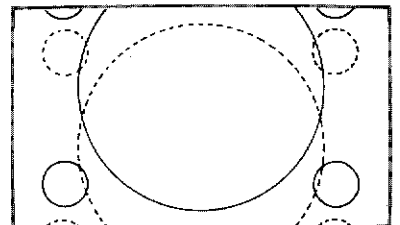
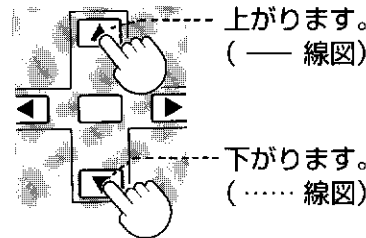
① ズーム 画面を選ぶ



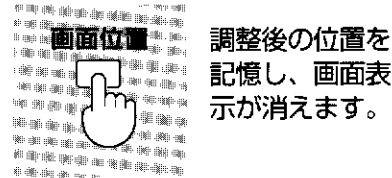
② 「画面位置の調整」画面にする



③ お好みに調整する



④ 調整を終了する



調整後の位置を記憶し、画面表示が消えます。

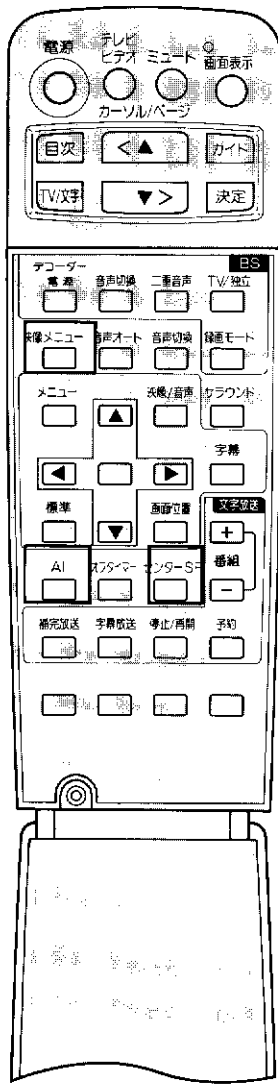
■標準に戻したいとき

②の画面のとき、標準  を押すと戻ります。

お知らせ

- 「セルフワイド」(ズーム画面)のときに②～④の手順で調整すると、「セルフワイド」は解除されます。
- 電源を切っても画面位置は記憶しています。
- ワイドクリアビジョン映像のときは、②～④の手順で上・中・下の3段階に調整できます。

映像・音声の機能



内面操作部

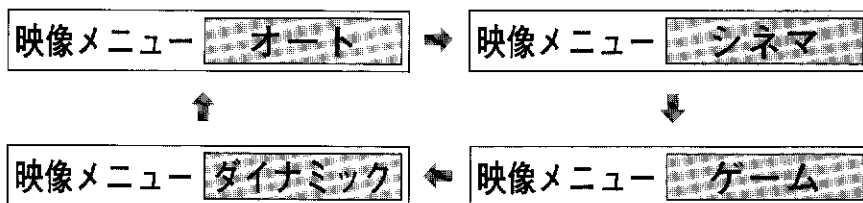
映像を自動調整で楽しむ

映像メニュー



押すごとに切り替わります。

ふだんは映像メニュー(オート)をご覧ください。



お知らせ

選んだ映像メニューは、テレビ、BS、ハイビジョン放送、ビデオ1、2、3、ゲーム、HDビデオ、MUSE1、2、ごとに記憶します。

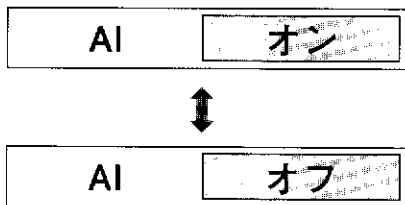
鮮やかな映像で楽しむ(AI:人工知能)

AI



押すごとに切り替わります。

ふだんは「オン」をご覧ください。



お知らせ

- 映像メニュー(オート)を選んでいるときは「AIオート」に固定され「オン」「オフ」の操作はできません。
- HDビデオのときは機能しません。

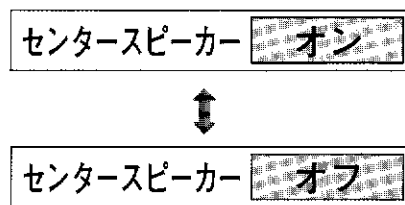
中央からの音を強調したいとき

センターSP



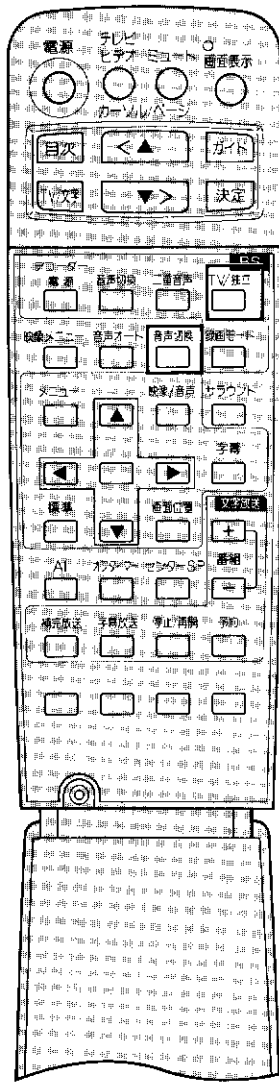
押すごとに切り替わります。

ふだんは「オン」でお聞きください。



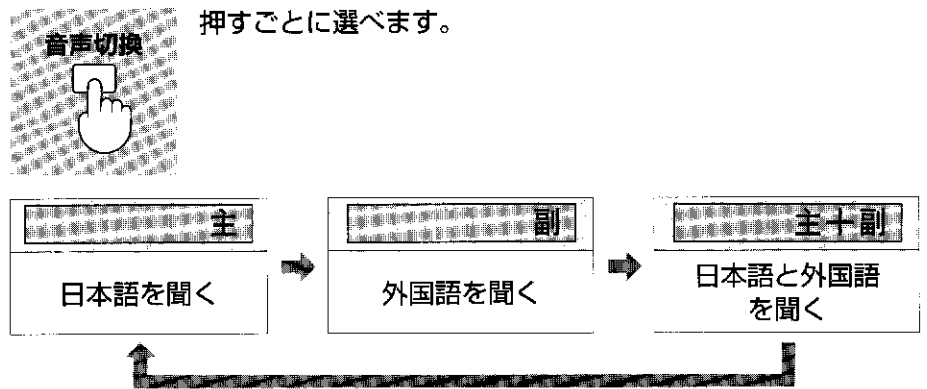
お知らせ

- 二重放送の「主」「副」音声を同時に聞くときは「オフ」にしてください。
- センタースピーカーの音量は3段階に可変できます。(24ページ参照)
- 「オン」時、右側のイヤホン端子を使用するとセンターの音は左右のスピーカーに振り分けられます。



内面操作部

2カ国語の副音声を楽しまたいとき



お知らせ

テレビ放送のとき

電源を「切」・「入」したときは「主」に戻ります。

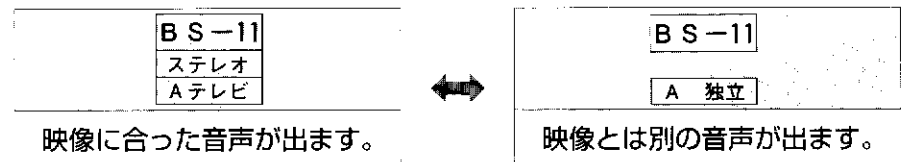
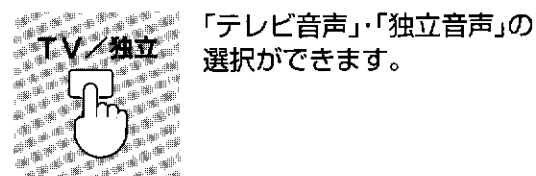
2カ国語放送について

放送によっては「主」で原語を、「副」で日本語を送る場合があります。

ステレオ放送で雑音が入るとき

音声切換ボタンを押すと、モノラル音声に切りかわり聞きやすくなります。
(BS放送時は切りかわりません。)

BS放送のAモード放送のとき 独立音声を楽しまたいとき



お知らせ BS音声の種類について

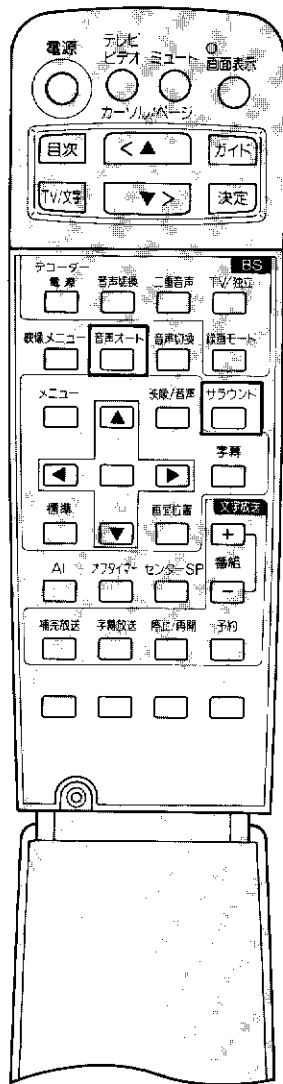
「Aモード」と「Bモード」があり、このモードは放送内容によって自動的に切りかわります。

Aモード		Bモード
FM放送なみの音声		コンパクトディスクなみの高品位の音声
テレビ音声	独立音声	テレビ音声
●ステレオ	●モノラル	●2カ国語(二重)

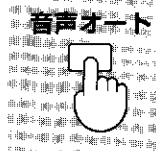
独立音声放送がないとき

「独立音声」を選んでも音声が出ません。「テレビ音声」に切りかわってください。
BSチャンネルを変えたり、電源を切ると「テレビ音声」に戻ります。

音を自動調整で楽しむ

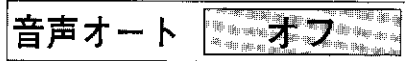
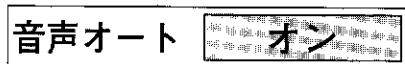


内面操作部



押すごとに
切換わります。

ふだんは「オン」でお聞きください。



「オン」

- 会話や音楽番組を自動的に判別し、聞きやすい音質に。
 - 聞きとりにくい小さな音や急にびっくりするような大きい音を自動的に聞きやすい音量に。(音声オートレベル)
- ※音量ボタンで指定した数字は変わりません。

「オフ」

- 放送局から送られてくる音声に。

お知らせ

- 音質(音声オート「オフ」時)やバランスはお好みに合わせて変更することもできます。(24ページ参照)
- ビデオ入力時および4CHステレオ放送時は、音声オートレベル機能は動きません。

コンサートホールの 臨場感を楽しみたいとき



押すごとに
切換わります。

■ステレオ音声のとき



ステレオ音声の番組やソフト再生



サラウンドを「切」にしたいとき

■モノラル音声のとき



モノラル音声の番組やソフト再生



サラウンドを「切」にしたいとき

お知らせ

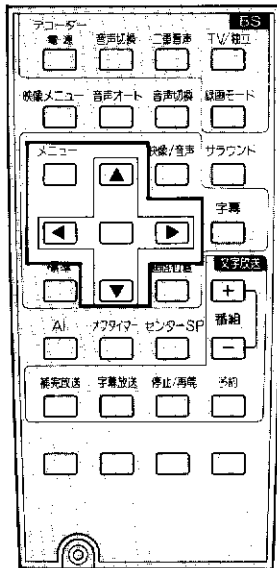
サラウンドについて

- サラウンドの内容は、テレビ、BS、ビデオ1、2、3、MUSE1、2、HDビデオごとに記憶します。
- 2カ国語(二重)放送で「主+副」を選んでいるときは、サラウンド「オフ」になります。

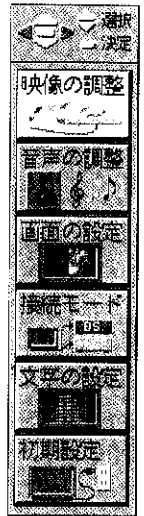
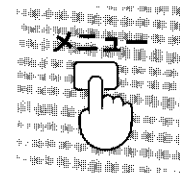
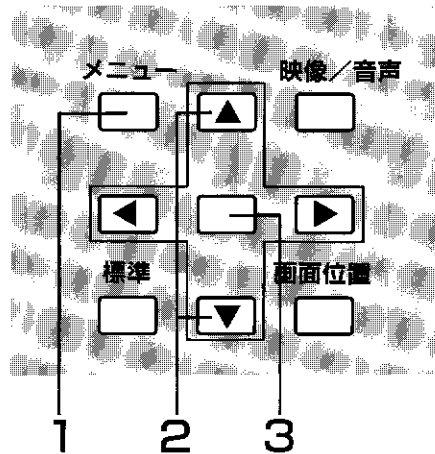
画面の設定

準備

1. 『メニュー』画面を出す

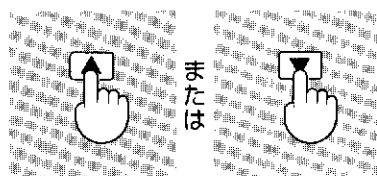


内面操作部



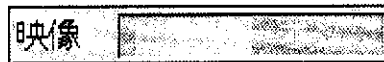
操作

1 調整する項目を選ぶ



または

音だけで
楽しみたいとき



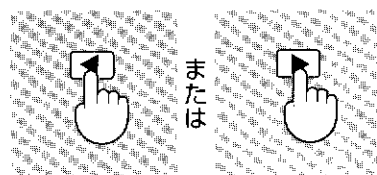
ガイド

動きのある映像が
見つらいとき



ガイド

2 設定をする



または

「オン」…ふだんご覧になるとき
「オフ」…音だけで楽しみたいとき

「オン」…ふだんご覧になるとき
「オフ」…動きのある映像が見つらいとき

■通常の画面に戻すときは
メニュー を押す

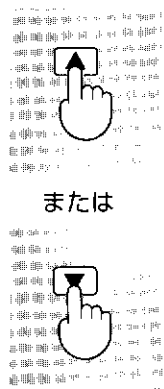
お知らせ

●チャンネルを変えたり、電源を切ると「オン」に戻ります。

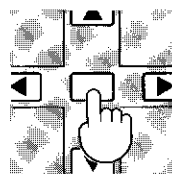
お知らせ

●ハイビジョン放送、HDビデオ、MUSE、S映像入力、ワイドクリアビジョン映像のときは切替わりません。

2. 『画面の設定』を選ぶ



3. 決定する



輪郭(横しまなどの映像)を補正したいとき



- オン…ふだんご覧になるとき
- 輪郭(横しまなどの映像)を強調した映像で楽しめます。
- オフ…画面のざらつきで、見にくいとき
- 送られてくるワイドクリアビジョンそのままの映像で楽しめます。

お知らせ

- ワイドクリアビジョン映像のときだけ切換ができます。

特殊なビデオソフトを再生するとき



- 「フレーム」…ふだんご覧になるとき
- 「ライン」……
- ビデオディスクプレーヤーで立体ビデオディスクを再生するときや、家庭用ゲーム機のゲームソフトなど、特殊映像を再生するとき
 - 電波状態が悪く「フレーム」では画面が不安定(横ぶれなど)のとき

お知らせ

- ハイビジョン放送、HDビデオ、MUSEのときは切換わりません。
- 電源を切ると「フレーム」に戻ります。

ゴーストを目立たなくしたいとき

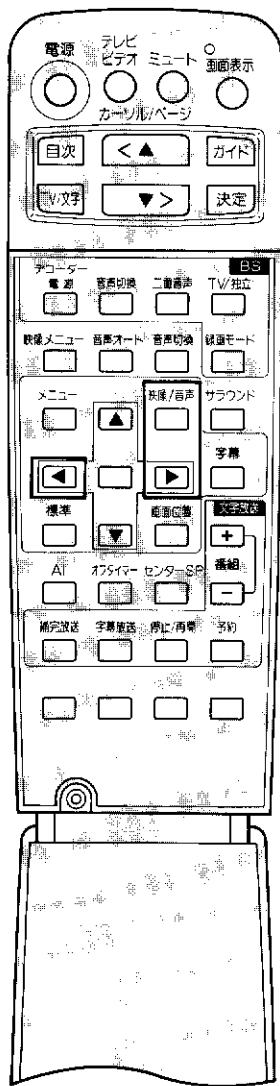


- 「オン」…ゴーストのある映像(チャンネル)のとき
- 「オフ」…ゴーストが目立たない(チャンネル)のとき
- GRについての詳しい説明は49ページを参照ください。

お知らせ

- GR「オン」「オフ」の設定はチャンネルごとに記憶しています。

映像と音の調整



内面操作部

今、見ている映像や音を調整するとき

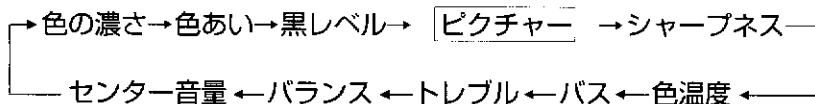
1 調整する項目を選ぶ

映像/音声

押すことを選べます。



例)ピクチャーを選ぶ



映像は選んでいる映像メニューの内容を、音声は音声オート「オフ」のときに音質やバランスを、お好みに合わせて変えて記憶することができます。(音声オート「オン」のときはバランスとセンター音量のみ)

2 お好みに調整する



色の濃さ、色あい、ピクチャー、シャープネス、バランスは-30~+30、バス、トレブルは-7~+7、黒レベルは-15~+15、色温度は低・高、センター音量は小・標準・大の調整ができます。



ボタンをはなして、調整終了。
約5秒後に通常の画面に戻ります。

お知らせ

ピクチャーは画面によっては変化しない場合があります。

- 明るい画面…真昼の映像などではピクチャーを上げてても変化しません。
- 暗い画面…夜の画面などではピクチャーを下げてても変化しません。

お知らせ

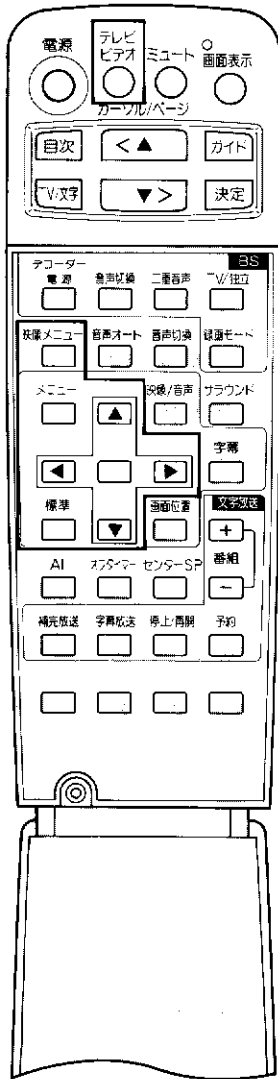
- 電源を切っても調整内容は記憶しています。
- 静止画面を長時間映すと、投写管に映像の焼き付け(残像現象)を起こす恐れがあります。ピクチャーを十分下げると焼き付けを軽減できます。特にゲーム画面のときに、ピクチャーを上げすぎないようにご注意ください。

映像と音の調整内容の確認

テレビ放送を楽しむ

映像を確認するとき

音を確認するとき



内面操作部

① 確認するメニューを選ぶ



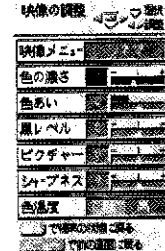
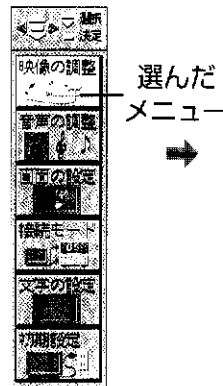
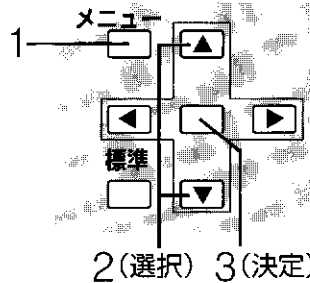
各映像メニューの調整内容はNTSC系、HD系ごとに記憶しています。

① 音声オート「オフ」のときは確認する画面を選ぶ



テレビ、BS、ハイビジョン放送、ビデオ1、2、3、ゲーム、HDビデオ、MUSE1、2の各画面ごとに記憶しています。

② 「メニュー」画面を出して、「映像の調整」または「音声の調整」を選び、決定する

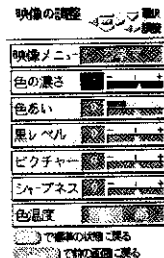
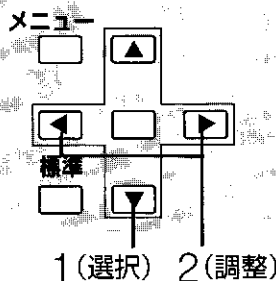


例「映像の調整」を選び調整内容を確認

■通常の画面に戻したいときは⇒メニュー を押す

■調整したい項目があるときは⇒手順③へ

③ 調整する項目を選び、お好みに調整する



選んだ項目



ボタンをはなすと、調整内容を記憶し、1秒後に左の画面に戻ります。

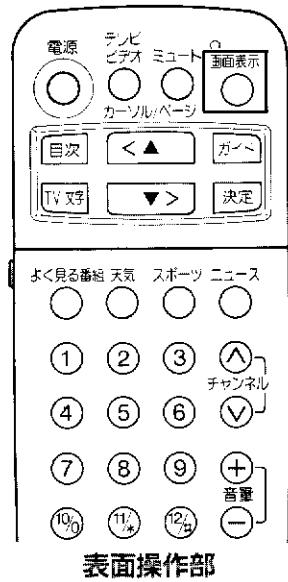
■標準に戻したいときは⇒標準 を押す

■音声オート「オン」のときは⇒バランスとセンター音量のみが調整できます。どの画面で調整しても、同じ内容が設定されます。

お知らせ バランスとセンター音量の調整値は、音声オート「オン」・「オフ」共通です。

便利な使いかた

放送内容・設定内容を知りたいとき



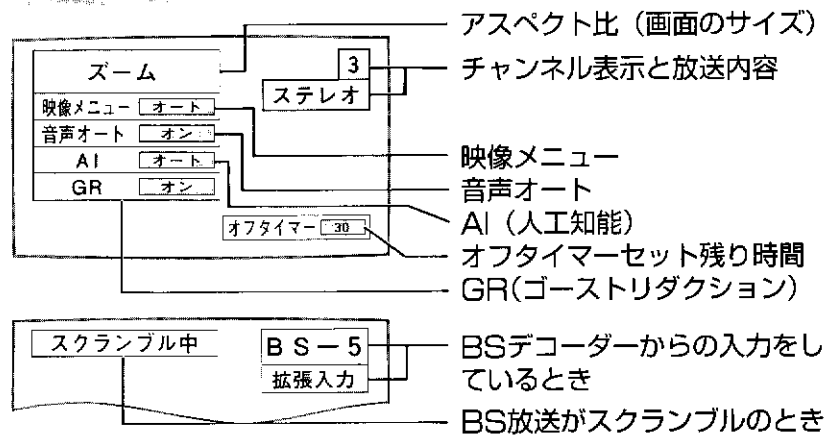
表面操作部

画面表示

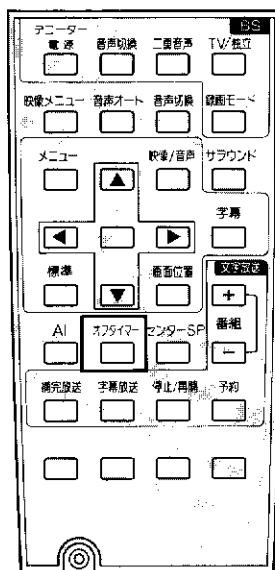


チャンネル放送内容および設定内容を表示します。

しばらくすると、チャンネルを表示。
さらに押すと、解除されます。



テレビを見ながら電源を自動で切りたいとき

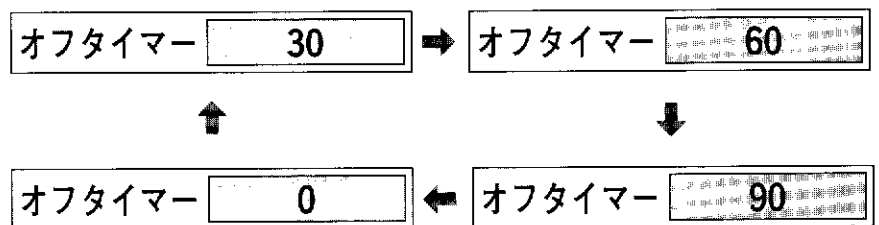


内面操作部

オフタイマー

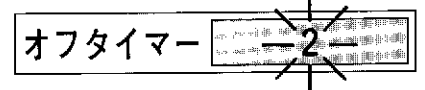


押すごとに30分、60分、90分の時間設定が
選べます。



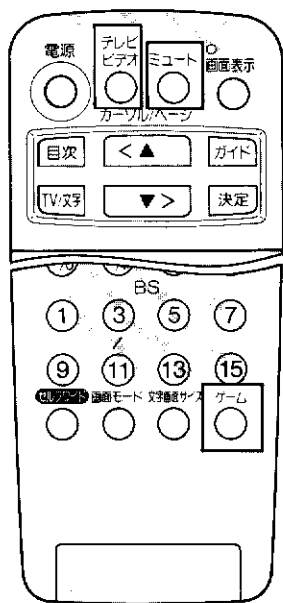
「0」表示はオフタイマーが解除され
れます。

オフタイマー設定後、残り時間が
3分になると…3, 2, 1と点滅表
示後電源が切れます。



お知らせ 残り時間を知りたいとき
画面表示ボタンで確認します。

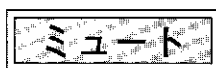
ご来客、電話のときなど 急いで音を消したいとき



表面操作部



“ミュート”表示が
出て、音が消えます。



再度押すと解除されます。

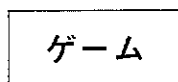
お知らせ

音量ボタンを押したり電源を切った場合も解除されます。

テレビゲームを 楽しみたいとき



押すとゲーム用の
画面(ビデオ3)に
切り替わります。



再度押すと元の画面に戻ります。

お知らせ

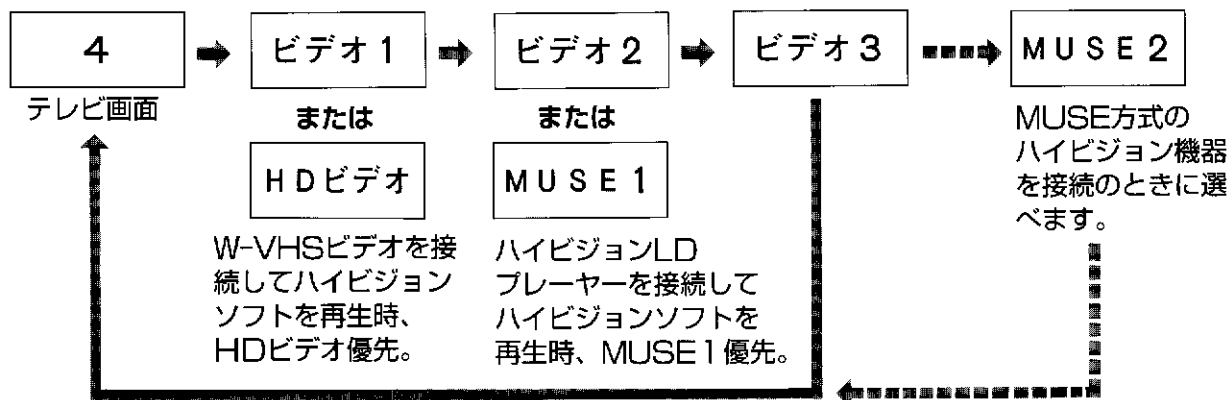
「ゲーム」画面にすると、30分、60分、90分と経過時間を約5秒間表示します。
目の健康と投写管の焼き付け（残像現象）防止のため、2時間以上の連続使用はお控えください。

ビデオなどを見たいとき（標準切替モード「自動」設定のとき）



押すごとに画面が切り替わります。

S映像をS1端子に入力の場合は、
「S-ビデオ1～3」の表示をします。



お知らせ

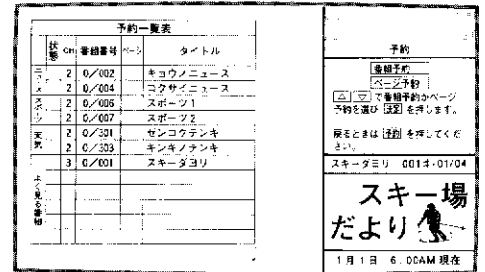
画面切替モード「手動」設定のときは、押すごとに4(テレビ画面)→ビデオ1～3→HDビデオ→MUSE 1～2と切り替わります。(51ページ参照) ※工場出荷時は「自動」設定です。

文字放送について

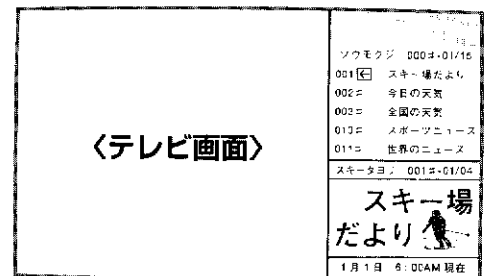
文字放送はニュースや天気予報あるいは株式情報など身近な情報が、お手元のリモコン操作で随時に呼出せる情報時代にマッチしたメディアです。

テレビを使って情報通に、くらしに役立つ文字放送をより使いやすくした便利機能。

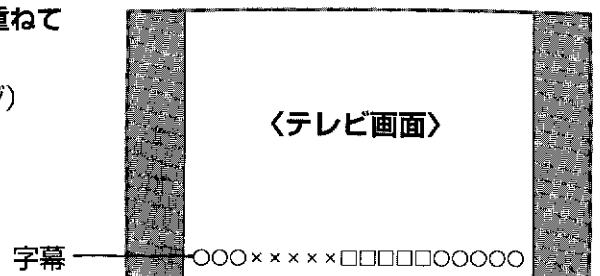
いつも見たい文字番組やページをすばやく呼出せる
「よく見る番組」・「天気」
「スポーツ」・「ニュース」
 の予約機能(☞34~39ページ)



テレビを見ながら文字放送が見られる
「2画面」
 のマルチ画面表示機能(☞33ページ)



テレビ放送の画面に文字字幕を重ねて表示できる
「字幕放送」機能(☞33ページ)



文字放送はテレビ放送のすき間を利用して送られています。

テレビ画面を1/60秒に1回切り換えるためのすき間に、文字信号を挿入して送っていますので、一度にたくさんの情報を送ることはできません。

このため、番組の各1ページ分の文字は約20秒かかって送られています。



テレビ画面

この部分に文字信号が送られています。

お知らせ ビデオ信号による文字放送の受信について

- ビデオ再生信号での文字放送は受信できません。
- また、ビデオのチャンネル選局での受信は文字が欠けたり、色が欠けたりする場合があります。
- 番組予約をされる場合は、本機で文字放送を受信して予約を行ってください。

本体電源を切ったときや移動などで電源プラグを抜いたとき

- メモリーした内容や、予約表のタイトルは消滅します。電源を入れて予約したチャンネルにするか、スタンバイ蓄積(41ページ参照)をONにしてリモコンで電源を切ってしばらくすると復帰します。

リモコン文字操作部

ページ …はその項目の説明ページを示しています。

表面操作部

目次 31ページ

文字放送の目次画面を表示します。

TV/文字 30ページ

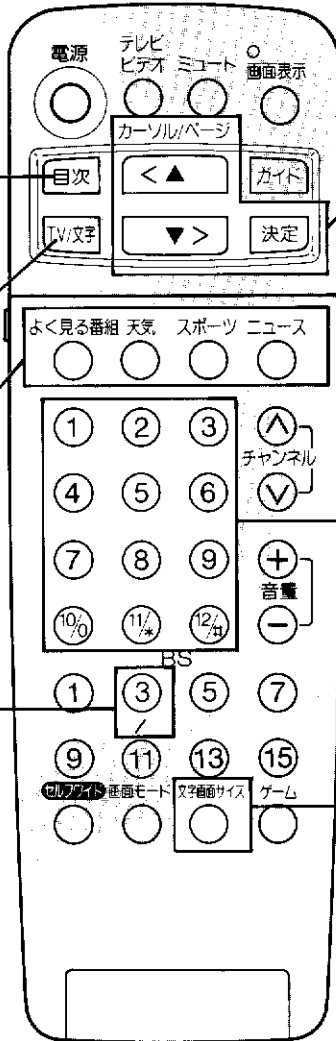
TV(テレビ)画面と文字画面を切替えます。

予約呼出し 34ページ

予約した文字画面を順送りで呼出せます。

マガジン

文字放送が分類された放送のときに選択できます。



番組、ページ指定操作部

■番組選択 30ページ

目次画面のとき、カーソル ← でご希望の番組が選べます。

■ページ送り 32ページ

文字番組画面のとき、番組のページ送りができます。

番組、ページ直接呼出し 30ページ

文字全画面のとき、直接、ご希望の番組やページが選べます。
※文字全画面以外ときはチャンネル切替ができます。

文字画面サイズ 33ページ

文字画面の大きさを切替えます。押すごとに「全画面」→「2画面」と切替わります。

文字放送を楽しむ

内蔵操作部

メニュー操作部 40・41ページ

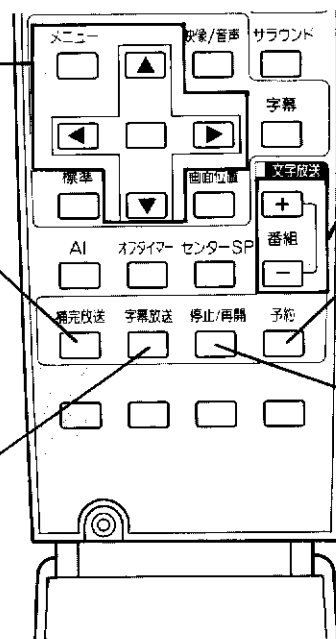
(文字の設定)
画面で確認しながら、文字の設定ができます。

補完

将来の文字放送に対応するためのもので現在は使用しません。補完放送を受信中に押すと、文字2画面になります。(1996年10月現在)

字幕放送 33ページ

文字放送の字幕放送があるときに押すと、字幕を表示します。



番組送り 32ページ

受信中の文字番組を順送りできます。

予約 34~39ページ

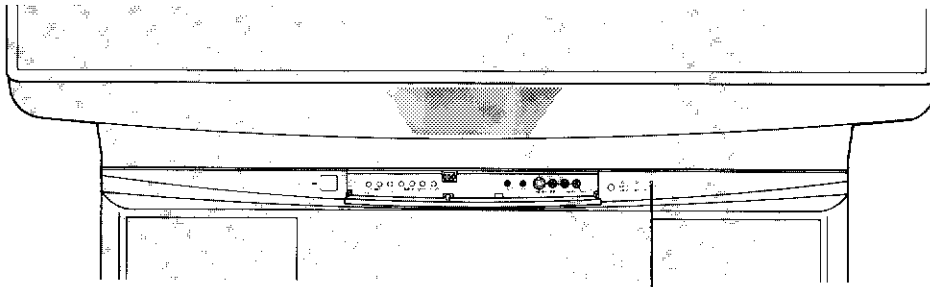
受信中の文字番組やページ画面を予約することができます。

停止/再開 32ページ

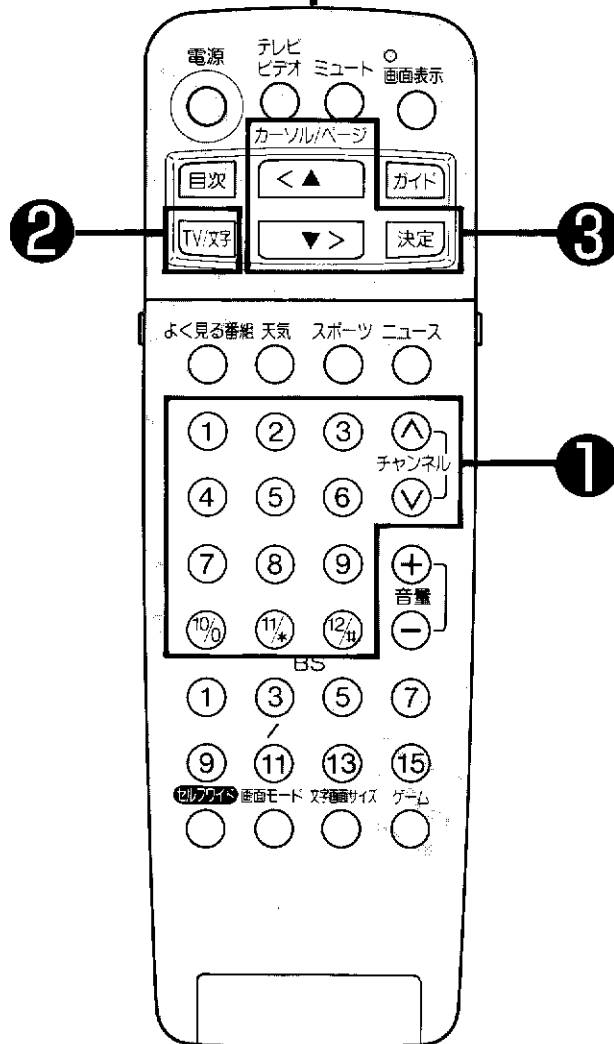
文字画面を止めることができます。

文字放送を見る

操作



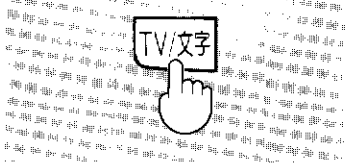
スクリーンの中央に
向けて操作します。



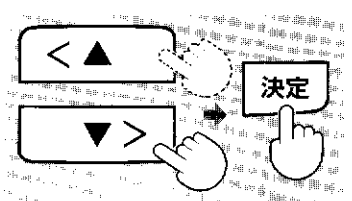
① チャンネルを選ぶ



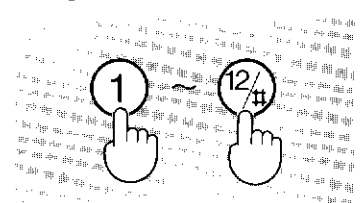
② 文字放送に切替える



③ 文字カーソルで文字番組を呼出するとき

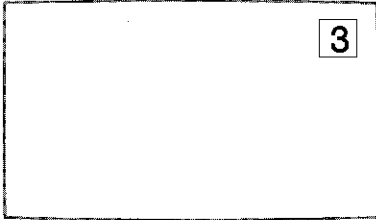


番号で直接呼出すとき



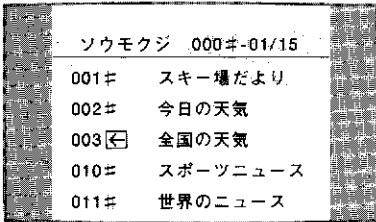
画面表示

アドバイス



文字放送のあるチャンネルを選びます。
(**文字放送** 受信ランプが点灯)

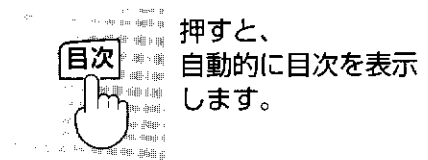
文字放送に切換えたときは
チャンネルV・Aボタンで順送り選局し
てください。



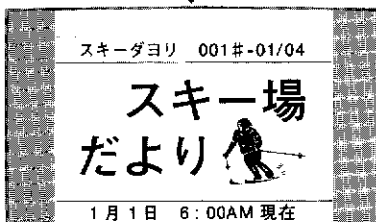
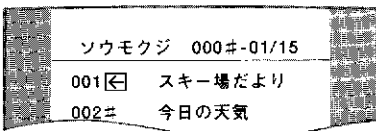
押すごとに **文字放送** → **テレビ放送** と、
切り替わります。

文字画面サイズは最後に選んだサイズに
なります。

目次画面が表示されないときは



押すと、
自動的に目次を表示
します。



文字カーソル を見たい番組のところに
移して決定ボタンを押します。

番組の中に番組番号(○○○#)がある
ときは、文字カーソル が現れてその
文字番組を選ぶことができます。

文字カーソル が表示されないときは

文字カーソルの設定「オン」「オフ」
をご確認ください。(41ページ参照)

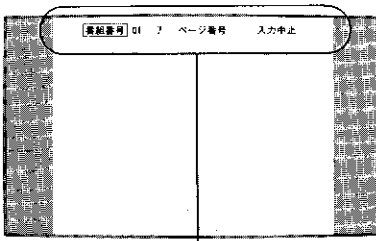
お知らせ

目次や番組によっては、カーソルが
正しく表示されない場合があります。

番組のページ送りについて

約20秒ごとに送りに合わせて画面
を更新しますが、次のときは更新
しません。

- 予約を呼出したとき
- ページ送りボタンを押したとき
- 文字番組の中に文字カーソル
があるとき



① ~ を押して、指定します。

例「73」番組のとき

⑦ ③ **決定** または と押す

例「73」番組の4ページのとき

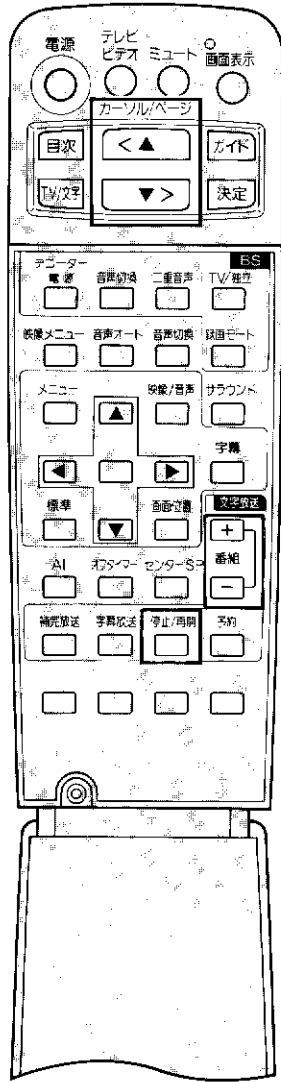
⑦ ③ ④ **決定** または と押す

お知らせ

- 番号で直接呼出せるのは文字画面サイズが文字全画面の
ときだけです。
- マガジン番号を指定する場合はBS③/を使用します。

項目はリモコン内の
 で選びます。

文字放送を見る

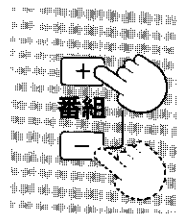


内面操作部

お知らせ

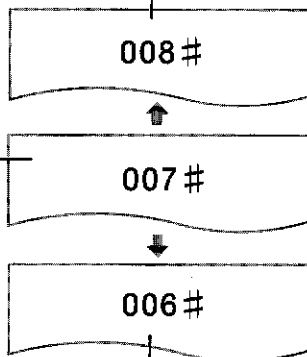
字幕や補完放送のときはページ送りできません。

順送り 番組を選びたいとき



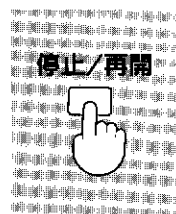
…押すごとに、
1番組送ります。

いま見て
いる番組



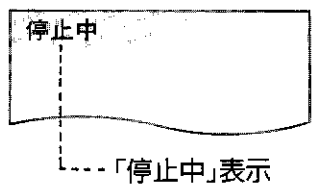
…押すごとに、
1番組戻ります。

画面を停止したい とき



文字画面が停止します。

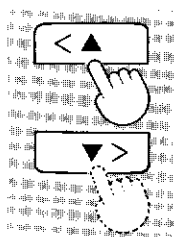
もう一度押すと、
再開します。



お知らせ

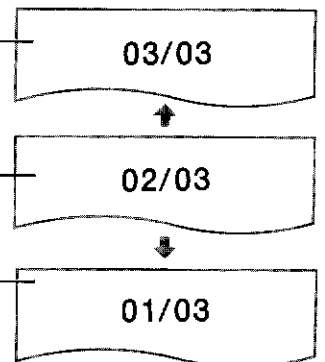
新しく番組を選んだときやページを送ったときにも停止中が解除されます。

順送り ページを選びたいとき



…押すごとに、
1ページ送ります。

いま見ているページ



…押すごとに、
1ページ戻ります。

お知らせ

予約していない番組のとき

目次やクイズなどの番組で「>」表示がない場合はページ送りをしてページが飛んだり、ページ送りをしないことがあります。

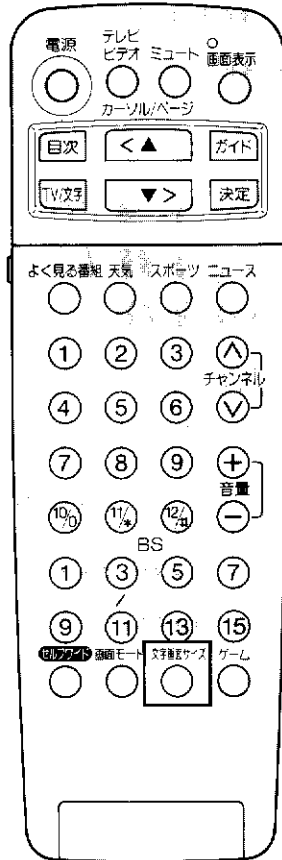
予約をしている番組のとき

電源を入れた直後やチャンネルを変えた直後は、受像が遅れたり、ページが飛んだり、少なかったりする場合があります。

この場合、しばらく予約しているチャンネルを受信しておく、すぐに呼出せるようになります。

(スタンバイ蓄積「オン」設定をしてリモコンで電源を切っておくと、すぐに呼出せるようになります。41ページ参照)

文字画面のサイズを変えたいとき

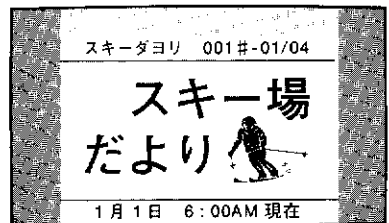


表面操作部

文字画面サイズ 押すごとに、サイズが選べます。

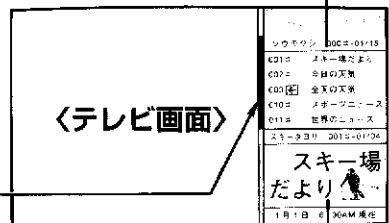


文字全画面
通常のテレビ番組(4:3)と同じ大きさで文字番組が楽しめます。



目次専用画面

文字2画面
テレビ番組を見ながら、同じチャンネルの文字番組を子画面で楽しめます。



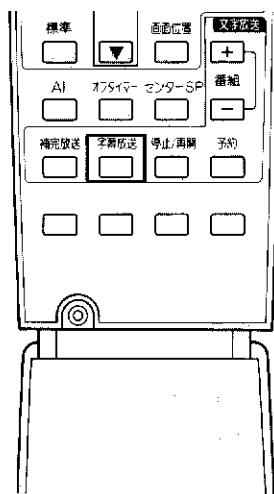
番組専用画面

水色のオビは文字操作や全画面の切り替えができる画面を示しています。

お知らせ

- 子画面は文字放送専用です。テレビ放送、字幕入り放送を子画面にすることはできません。
- 2画面のとき、テレビ画面と文字画面は同じチャンネルでなければなりません。チャンネルを変えると、もう一方も同じチャンネルになります。
- 文字全画面から2画面に切り換えると、上の子画面はブルー画面になりますが、目次ボタンを押せば目次が表示されます。

文字の字幕放送を見る



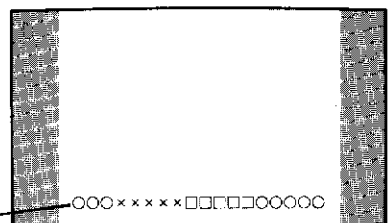
内面操作部

字幕放送



字幕入りのテレビ番組を受信中に押すと字幕を表示します。

番組が終わると約1分後に「字幕はありません」と表示します。



字幕

文字字幕入り放送画面

■通常のテレビ画面に戻すには
TV文字 を押す

お知らせ

- 字幕番組はチャンネルや時間帯によっては放送されない場合もあります。
- 電源を操作したり、チャンネルを変えると字幕は解除されます。

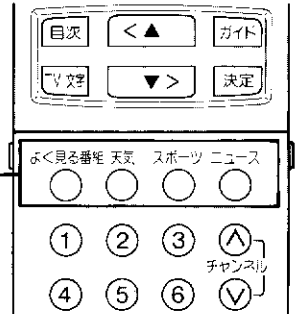
予約する

いつも見たい文字番組やページを予約登録しておく、ボタン1つで簡単に呼出すことができます。

予約について

予約には次の2つの方法があります。

この4つのボタンに予約登録します。



初めて電源を入れたときなどに自動で予約する

…全く予約されていないときに上のいずれかのボタンを押すとプリセット(自動予約)画面になります。35ページ④の手順に従いお住まいの地域とNHK総合のチャンネルを指定すると各ボタンに合計12の文字番組が自動的に予約登録されます。

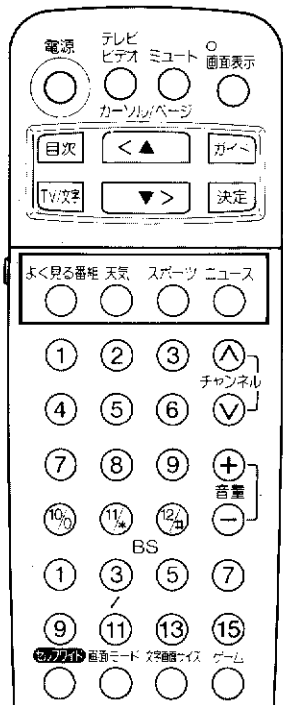
お好みの番組・ページを予約する

…プリセットで予約された番組を取消すと、お好みの番組・ページを新しく予約登録することができます。(「予約のしかた」36ページ参照)

お知らせ

予約の内容は35ページ①～④の手順でいつでも最初のプリセット状態に戻すことができます。

予約呼出しのしかた

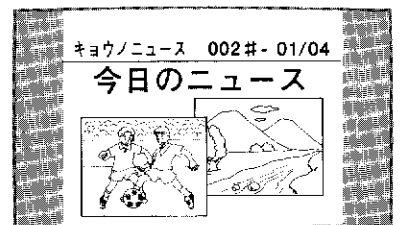


表面操作部

■天気・スポーツ・ニュースを呼出したいとき

ニュース 押すと、ニュース文字番組を表示します。

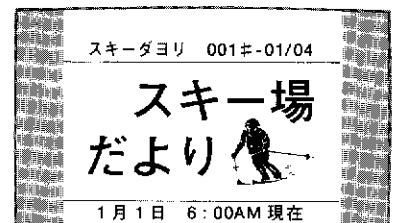
例 ニュースのとき 再度押すと、次の番組を表示します。



■よく見る番組を呼出したいとき

よく見る番組 押すと、文字番組を表示します。

さらに押すごとに、予約された番組を順番に表示します。



お知らせ

● 2画面のときは、予約呼出しすると、テレビ放送のチャンネルも文字放送のチャンネルになります。

プリセット(自動予約)の地域区分について

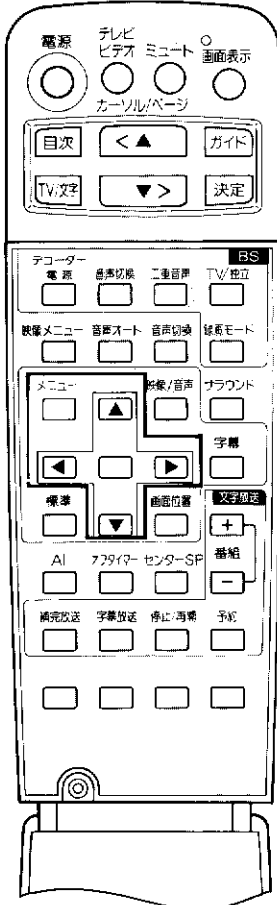
プリセット手順④の地域区分は次のとおりです。

東北…福島/宮城/山形/秋田/岩手/青森 北関東…茨城/栃木/群馬 南関東…神奈川/千葉/埼玉/静岡(東部)

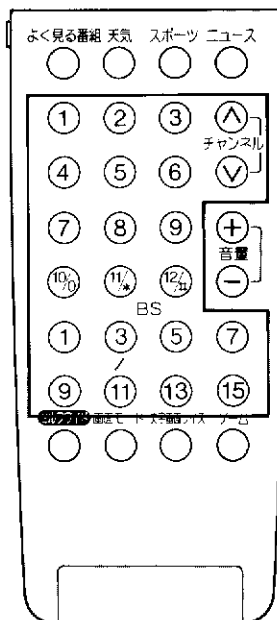
甲信越…長野/山梨/新潟 東海…静岡(西部)/愛知/三重/岐阜 北陸…福井/石川/富山

近畿…大阪/兵庫/京都/滋賀/奈良/和歌山 中国…広島/山口/島根/鳥取/岡山

プリセットのしかた



内面操作部

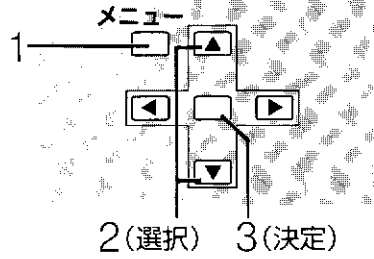


表面操作部

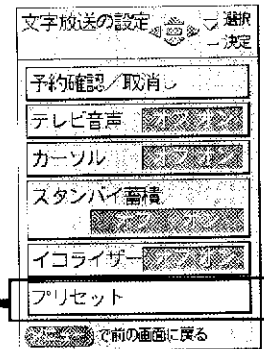
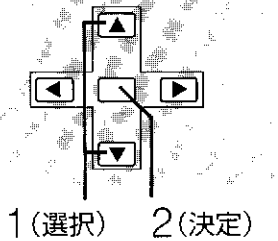
操作

画面表示

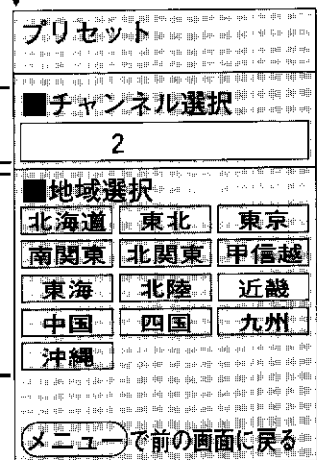
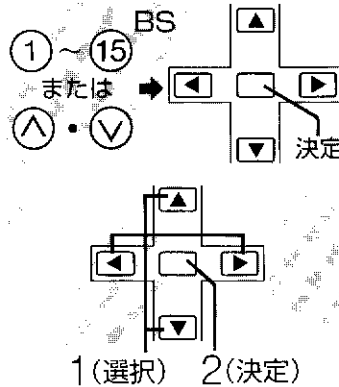
① 「メニュー」画面から「文字の設定」を選び、決定する ガイド



② 「プリセット」を選び、決定する ガイド



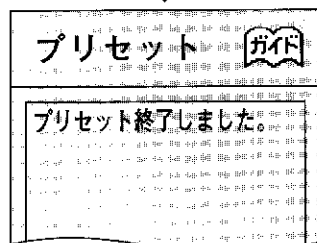
③ NHK総合のチャンネルとお住まいの地域を設定する



チャンネルと地域を入力すると、自動的に予約登録します。右の表示が出たら終了です。

お知らせ

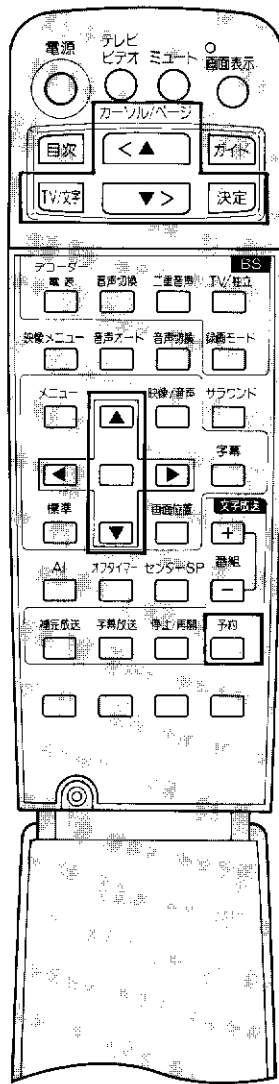
チャンネルを入力してから、地域の入力まで約1分かかります。



文字放送を楽しむ

予約する

予約のしかた



内面操作部

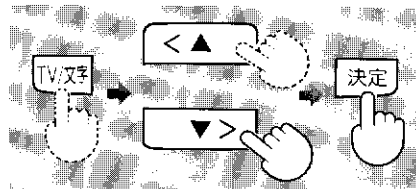
お知らせ

次の場合は予約できません。

- 目次・字幕・補完およびビデオ信号による文字放送のとき。
- 文字番組の「○○○○をさがしています」表示が出ているとき。

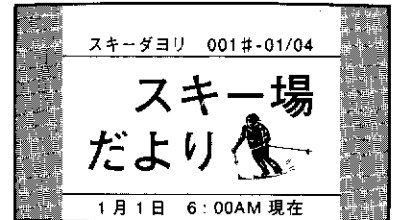
操作

① 予約したい番組・ページを受信する

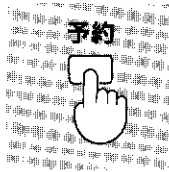


例 文字カーソル「オン」設定のとき

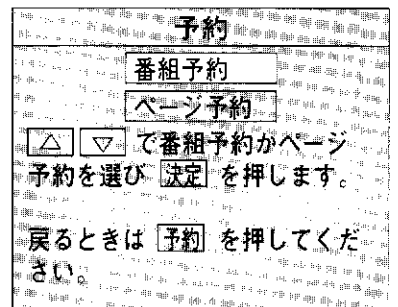
画面表示



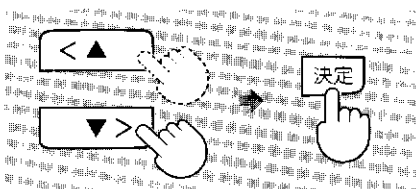
② 予約ボタンを押す



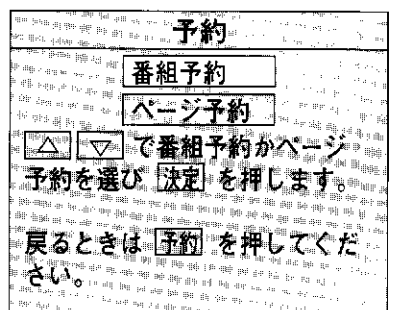
押すと、予約設定の画面が表示されます。



③ 予約の種類を選び、決定する

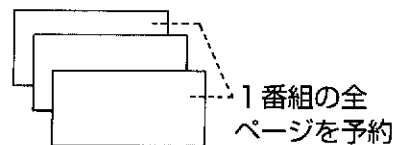


例 「番組予約」を選ぶ



番組予約とは

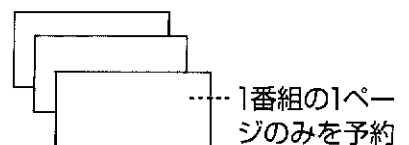
複数のページで構成されている番組を、予約します。



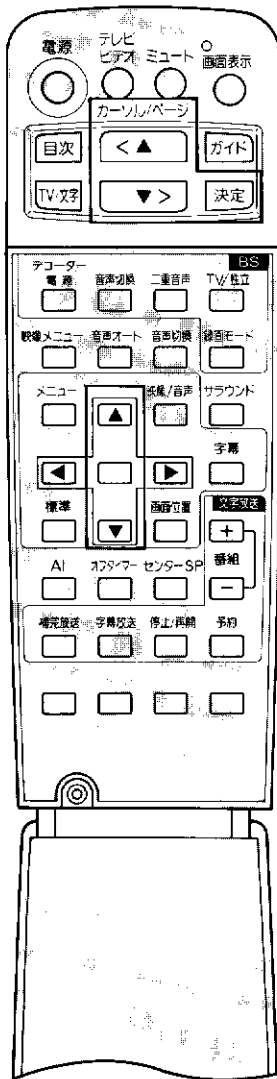
1番組の全ページを予約

ページ予約とは

見ている画面のページのみを、予約します。



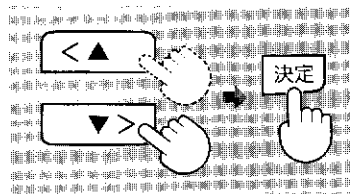
1番組の1ページのみを予約



内面操作部

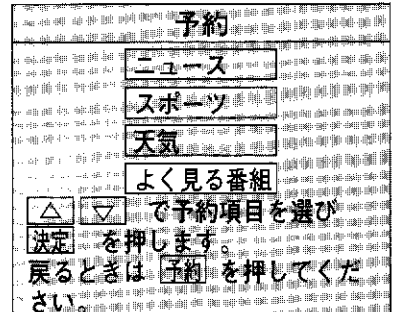
操作

④ 予約する項目を選び、決定する



例「よく見る番組」を選ぶ

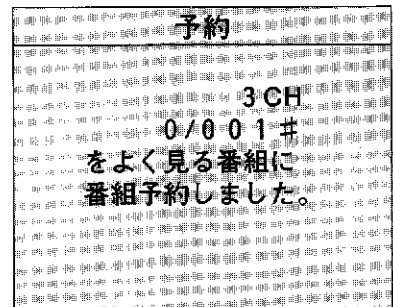
画面表示



⑤ 予約内容を確認する

予約が終了すると、右のような確認メッセージが表示されます。

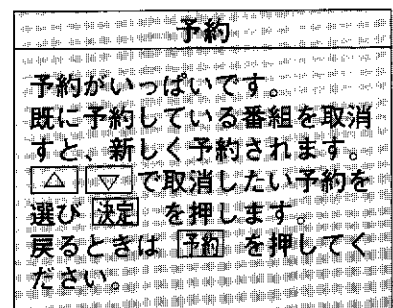
約2秒後、元の文字画面に戻ります。



■すでに予約が一杯のときは

ニュース、スポーツ、天気は各2つ、よく見る番組は6つまで予約できます。これ以上の予約はできません。

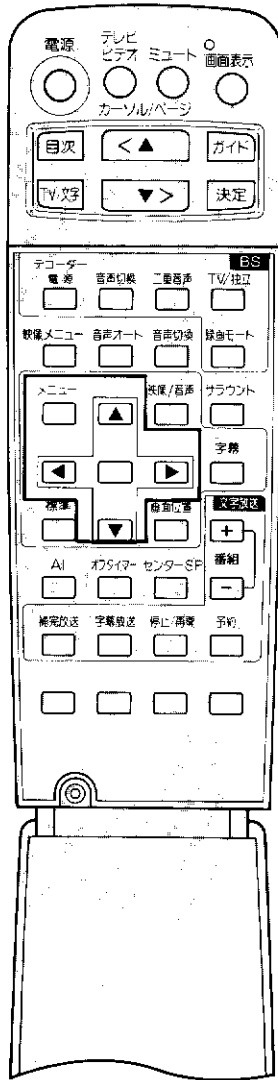
取消したい予約を選んで決定すると、新しく予約されます。



■元の画面に戻すときは 予約 を押します。

予約する

予約の確認と取消し

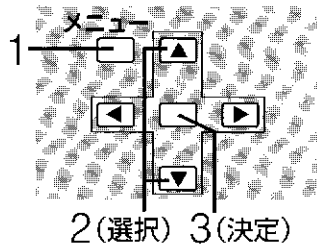


内面操作部

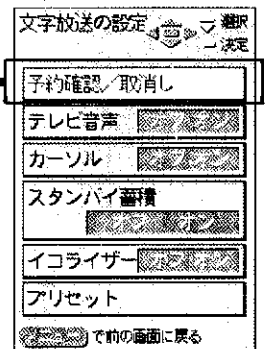
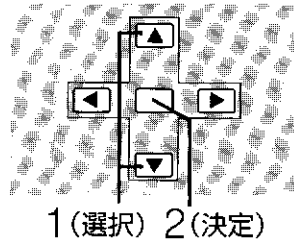
操作

画面表示

- ① 「メニュー」画面から「文字の設定」を選び、決定する ガイド



- ② 「予約確認/取消し」を選び、決定する ガイド



予約番組・ページの一覧表を表示します。

予約一覧表		
CH	番組番号	タイトル
2	0/002	キョウノニュース
2	0/004	コクサイニュース
2	0/006	スポーツ1
2	0/007	スポーツ2
2	0/301	ゼンコクデンキ
2	0/303	キンキノデンキ
3	0/001	スキーダヨリ

お知らせ

蓄積情報の警告表示について

- 予約した文字情報でメモリー（約300ページ）が一杯になると、予約一覧表に「メモリーがいっぱいです」表示が出ます。文字番組の内容によっては300ページ以内のときもあります。
- 警告表示中は予約表の中で上部の予約が優先して蓄積されます。（詳しくは71ページ参照）

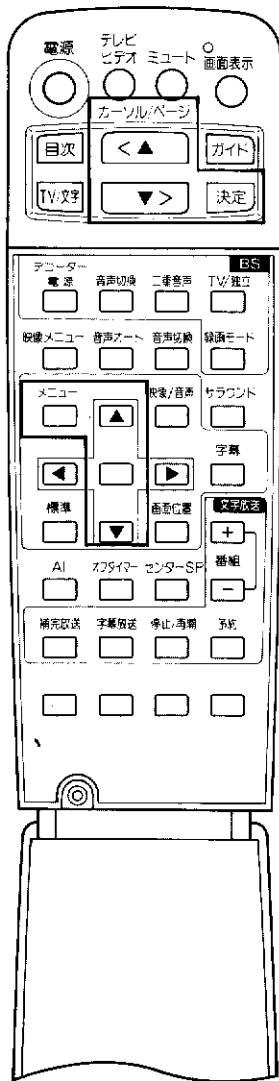
■文字情報の蓄積表示

「状態」項目の色で表示します。

- グレー … 未蓄積
- 緑色 … 蓄積途中
- 黒色 … 蓄積完了

■通常の画面に戻すときは⇒メニュー を押す

■予約を取消したいときは⇒手順③へ

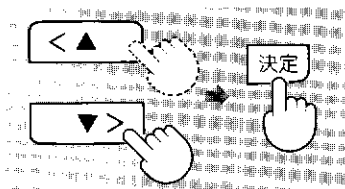


内面操作部

操作

画面表示

③ 取消したい予約を選び、決定する



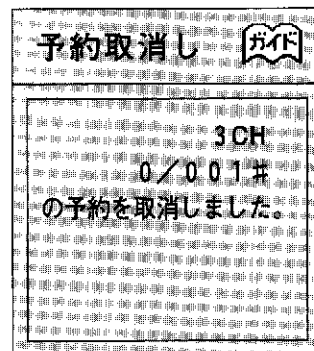
例「よく見る番組」項目の1つ目の予約を取り消す

予約を選び決定すると…
取消し確認のパネルが表示されますので「はい」を選び、決定します。

右のような表示が出て、
約2秒後、取消し選択の画面に戻ります。

予約一覧表

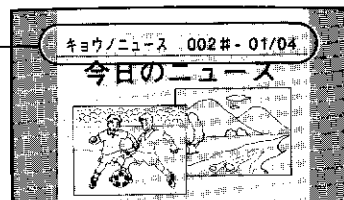
CH	番組番号	ペー	タイトル
2	0/002		キョウノニュース
2	0/004		ゴクサイゴース
2	0/006		スポーツ
2	0/007		スポーツ2
2	0/301		ゼンゴクテンキ
2	0/303		キンキンテンキ
3	0/001		スキーダヨリ



■通常の画面に戻すときは⇒メニュー を押す

お知らせ

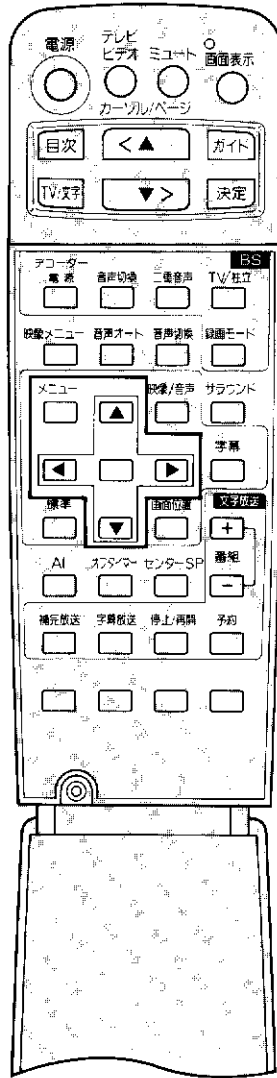
●一覧表のタイトル表示について
文字画面上部(1行目31文字)の内容を
タイトルとして約24文字で表示します。



●チャンネル設定(46ページ)で変更したチャンネルの予約内容は
削除されます。

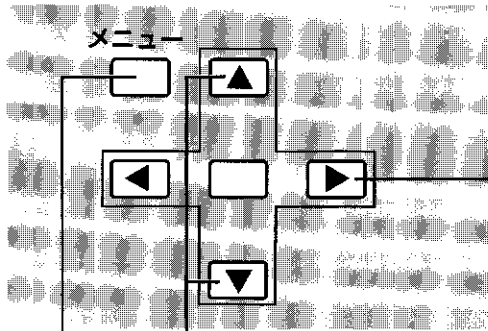
文字放送を楽しむ

文字の設定



内面操作部

準備



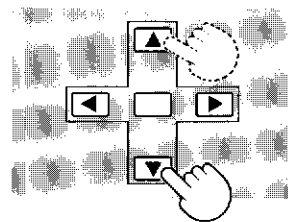
1. 「メニュー」画面を出す

2. 「文字の設定」を選ぶ

3. 決定する

操作

① 調整する項目を選ぶ

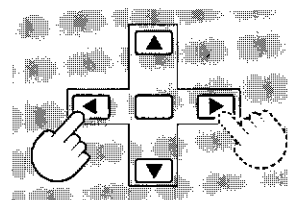


文字表示中にテレビ番組の音声を出したいとき

テレビ音声 **オフ** オン




② 設定をする



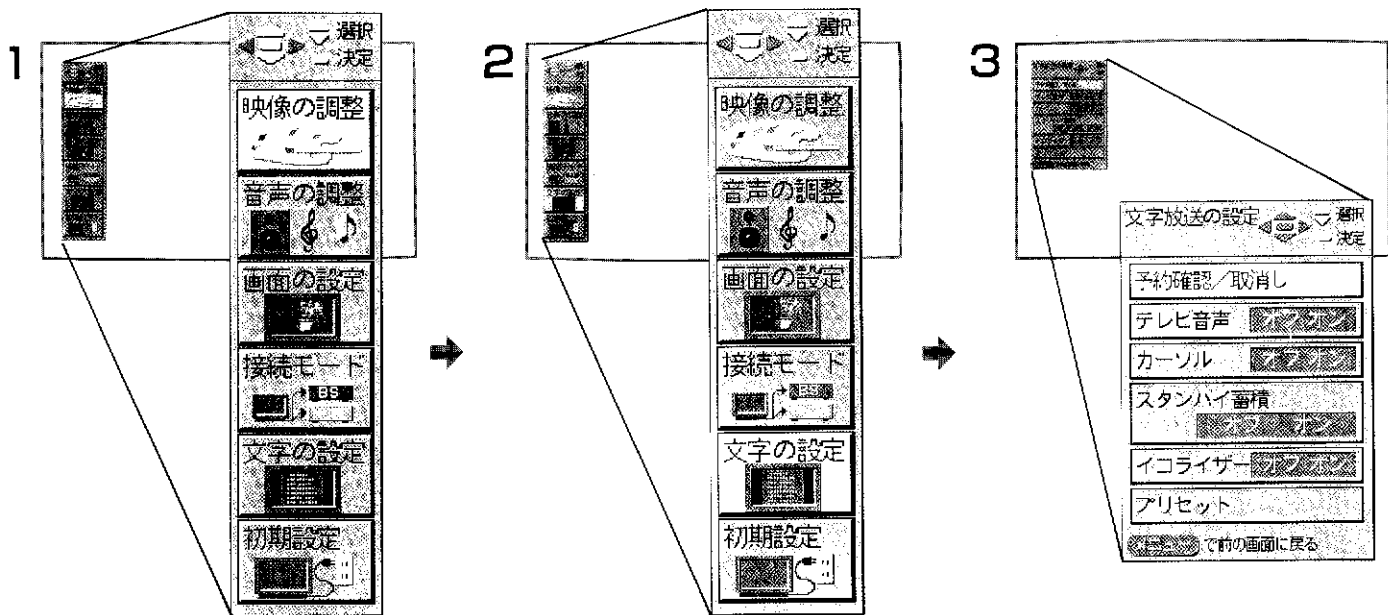
「オフ」…文字全画面でテレビ放送の音声を出さないとき

「オン」…文字全画面でテレビ放送の音声を出すとき

■通常の画面に戻すときは
メニュー  を押す

お知らせ

- 「オフ」にしても2画面や字幕放送のときはテレビ音声が出ます。
- 本機は文字放送のメロディには対応していません。



文字放送を楽しむ

目次でカーソル表示を出さないとき

カーソル オフ オン



「オン」…カーソル表示を出すとき
「オフ」…カーソル表示を出さないとき

文字カーソル

ソウモクジ	000番-01/15
001	スキー場だより
002	今日の天気
003	全国の天気
010	スポーツニュース
011	世界のニュース

お知らせ

目次によっては、カーソルが正しく表示されないことがあります。

予約した文字番組を早く出したいとき

スタンバイ蓄積 オフ オン



「オン」…文字番組を早く出したいとき
「オフ」…節電のとき

「オン」のとき、予約していてリモコンで電源を切ると、スタンバイランプが点灯します。



本体前面パネル

お知らせ

「オン」設定にすると、リモコンで電源「切」時にも予約している文字番組を送りに合わせて更新し、いつも新しい情報が得られます。

文字放送が正常に受像できないとき

イコライザー オフ オン



「オン」…ふだんご覧になるとき
「オフ」…誤字が現れたり、正常に受像できないとき

イコライザーについて
山やビルからの反射電波や直接波による影響で文字が欠けたり色が欠けたりするときに、操作してみてください。

お知らせ

イコライザーは、チャンネル、ビデオ1～3ごとに設定ができます。

アンテナ線をつける

あなたのおうちはどちらですか？

ご自分で設置される場合にお読みいただき、受信したい項目へお進みください。

個人でアンテナを接続される時（個別受信）

VHF
(1~12チャンネル)

UHF
(13~62チャンネル)

BS
(BS-1~BS-15チャンネル)

WOWOW
(BS-5チャンネル)

CATV
(CS13~CS35チャンネル)

VHF・UHF
アンテナをたてる
アンテナの設置は、お求めの
販売店にご相談ください。
43ページ

BSアンテナをたてる
アンテナの設置は、お求めの
販売店にご相談ください。
44-45ページ

放送会社と契約の上、
デコーダーを設置する

CATV放送会社と
契約の上、工事する

●受信チャンネルを
あわせる
●BSコンバーター
電源の設定をする
44~51ページ

●受信チャンネルを
あわせる
●BSコンバーター
電源の設定をする
44~51ページ

マンションなど壁にアンテナコンセントがある時（共同受信）

引っ越しなどで設置する場合は、どんな放送が受信できるのか管理人・管理会社にお問い合わせください。

VHF・UHF

**VHF・UHF・
BS**

CATV

アンテナプラグを壁の
コンセントに差し込む
(BS受信の場合は
BS用プラグを使用)
44ページ

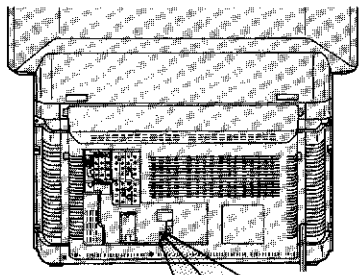
別売のBS
/CS UV
分波器をと
りつける

WOWOWの
場合は放送会
社と契約の上、
デコーダーを
設置する

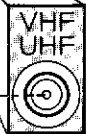
●受信チャンネルを
あわせる
●BSコンバーター
電源の設定をする
44~51ページ

CATVは地域によって異なります。
管理人・管理会社にお問い合わせください。

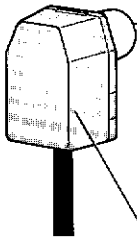
VHF/UHFアンテナ線の接続



本体後面



VHF/UHF
アンテナ端子
※VHF/UHF
混合入力です。



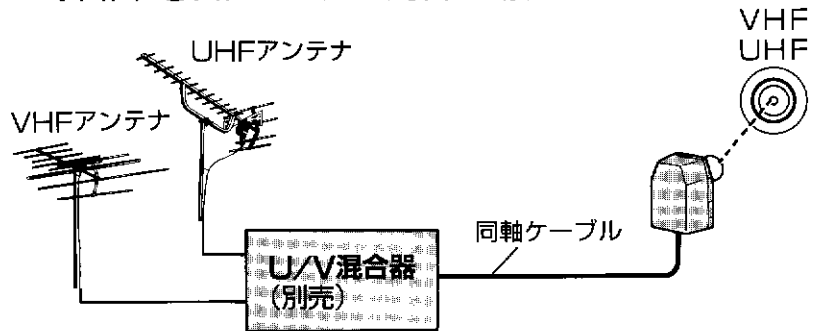
買替の場合

付属のアンテナプラグと同じ場合は
そのまま使う

新設の場合

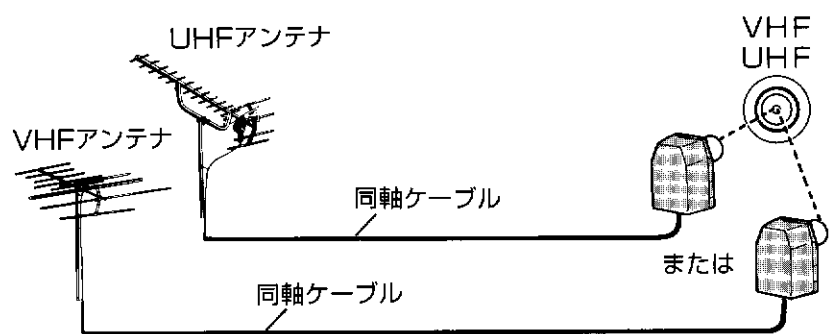
付属のプラグを使う(下記参照)

●VHF/UHFアンテナ混合の場合



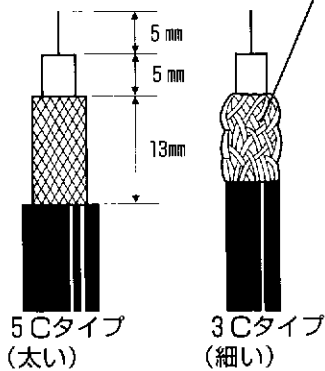
お知らせ U/V分波器が接続されている場合は、分波器を
はずして接続してください。

●VHFまたはUHFどちらかのアンテナの場合



同軸ケーブルの準備

編組線を折り返す



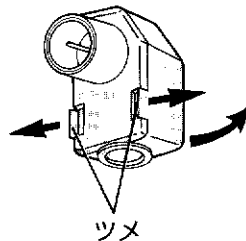
5Cタイプ
(太い)

3Cタイプ
(細い)

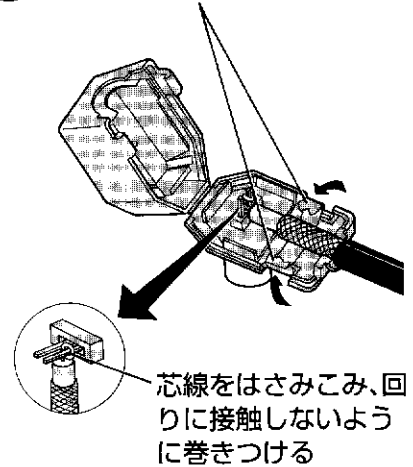
アンテナ線は
3Cタイプ(外径約5.8mm)または、
5Cタイプ(外径約7.5mm)のご使用を。

アンテナプラグの準備

1 プラグのツメを広げて
カバーを開ける



2 同軸ケーブルを接続し、
ペンチでしめる



芯線をはさみこみ、回
りに接触しないよう
に巻きつける

お知らせ 平行フィーダー線は妨害を受けやすくなりますので、ご使用にならないでください。

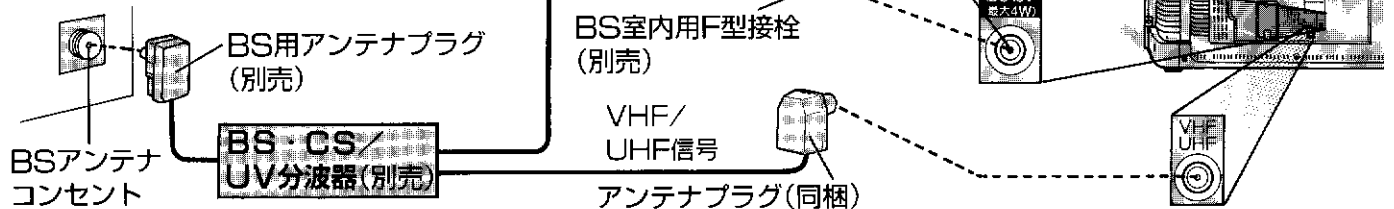
※電波が強すぎて映像が不安定になったり、FMラジオ放送の影響で映像・音声に妨害が入る場合は、お求めの販売店に
ご相談ください。

アンテナ線をつける

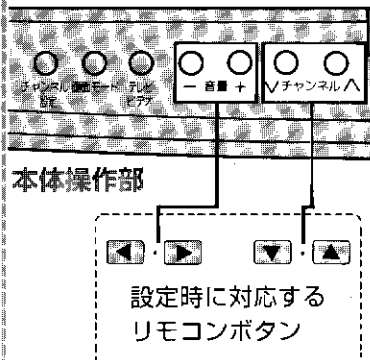
BSアンテナ線の接続

共同受信

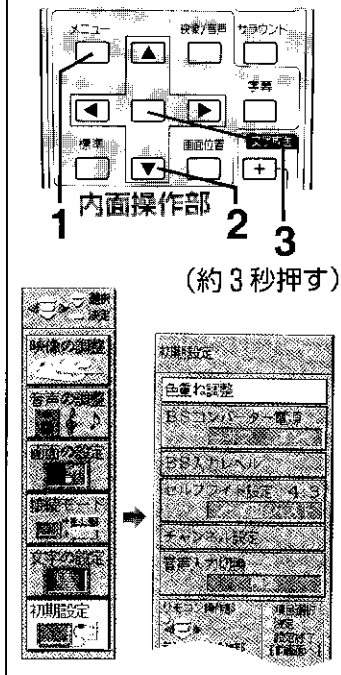
VHF/UHF/BSが混合の場合は分波する



本体またはリモコンボタンで設定できます。



リモコンで操作するときメニュー画面から「初期設定」を選びます。

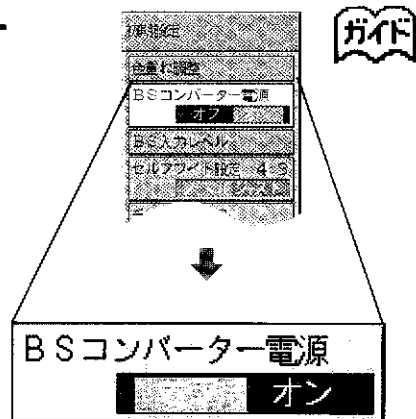
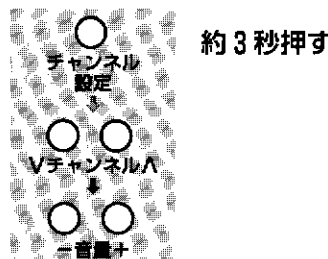


操作

画面表示

例 本体ボタンで設定するとき

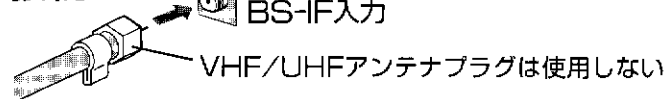
- 「初期設定」画面から「BSコンバーター電源」を選び、「オフ」にする



BSコンバーター電源について

		BSコンバーター電源の設定	
		オン	オフ
電源操作のリモコンでの入切	BS受信中のみ供給	供給しない	
	録画設定でBSロック中のみ供給	供給しない	

- ケーブルを「BS-IF入力」に接続する



- 「オン」か「オフ」どちらかを選び、画面表示を消す

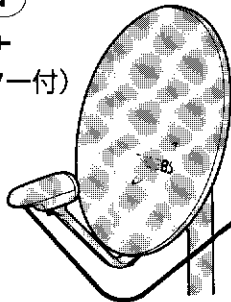


- 本機から電源供給する場合は「オン」に設定。
- BSブースターなどから電源供給する場合や共同受信の場合は「オフ」のまま

これで、共同受信は接続終了です。「個別受信」の場合はさらに右ページ④～⑦の設定が必要です。

個別受信

BSアンテナ
(コンバーター付)

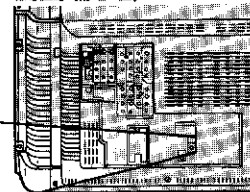


BS室内用F型接栓(別売)

コンバーター電源
(DC15V)
の供給
兼用です。



後面端子部

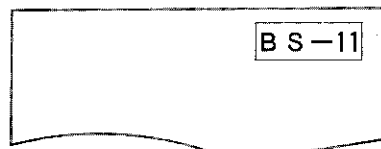


操作

画面表示

4 BSの放送チャンネルを選ぶ

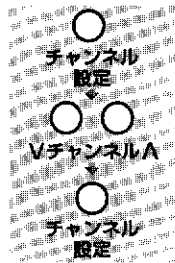
11



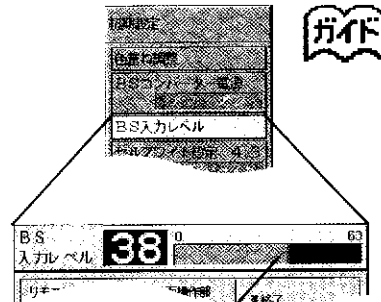
例「BS-11」チャンネルのとき

5 「初期設定」画面から「BS入力レベル」を選び、決定する

約3秒押す



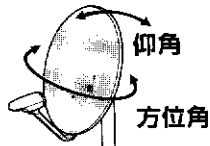
数字(最大63)と
バーで表示します。
(40以上が目安)



ピークホールドマークについて
表示を出してから最大入力レベル値を示しています。あらかじめアンテナの向きを動かして最大値を記憶させ、アンテナ調整時の目安にします。

※ハイビジョン放送のときは
MUSE入力レベル表示を
します。(18以上が目安)

6 BSアンテナを調整する



アンテナの「取付説明書」を参照ください。

“コンバーター電源接続チェック”表示の出るときはBSアンテナ線のショートが考えられます。BSアンテナ線を外し販売店にご相談ください。

7 画面表示を消す



※リモコンで操作のときは
メニュー を押す

これで、個別受信も接続終了です。

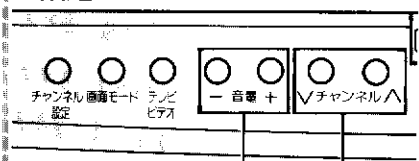
アンテナの接続と
受信について

受信チャンネルの設定

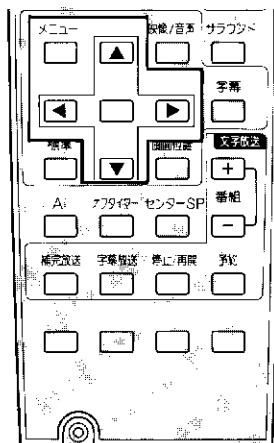
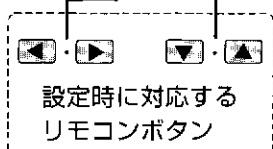
お好みに合わせて **チャンネル** **表示書換** **微調整** **GR** **ビデオ表示書換** の設定ができます。

準備

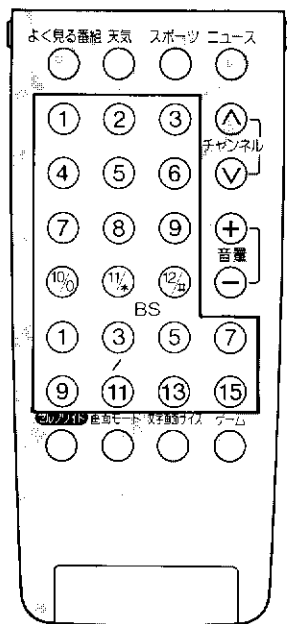
本体またはリモコンボタンで設定できます。



本体操作部



内面操作部



表面操作部

操作

画面表示

1 放送のあるチャンネルを選ぶ

●空チャンネルでもかまいません。

2 「チャンネル設定」画面にする

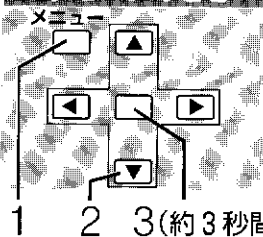


約3秒間
押し
本体のとき

メニューから「初期設定」
を選び、決定する

リモコンのとき

○
チャンネル
設定



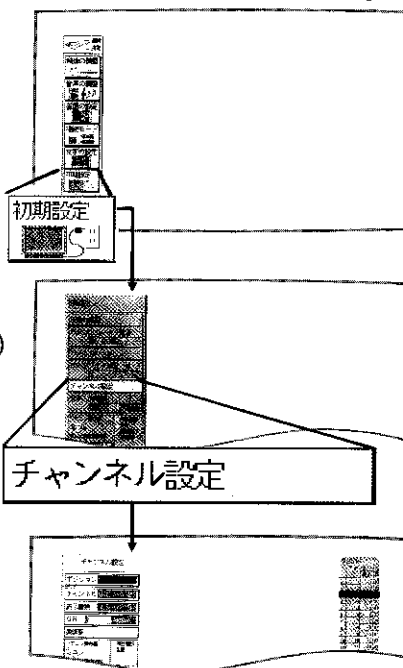
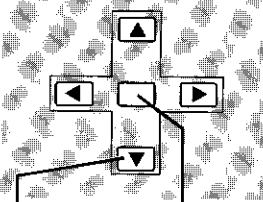
さらに

「チャンネル設定」を選び、決定する

○ ○
VチャンネルA

○ ○
チャンネル
設定

(約3秒間押し) 1 2 (約3秒間押し)



3 「ポジション」の項目を選び、設定したいポジション番号に変更する (ポジション=リモコン選局ボタン)



本体のとき

○ ○
VチャンネルA

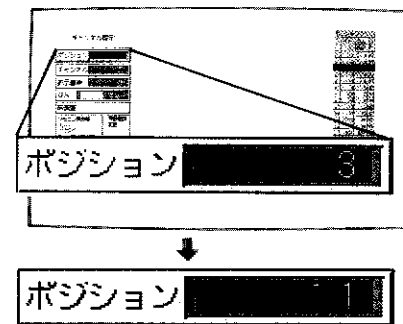
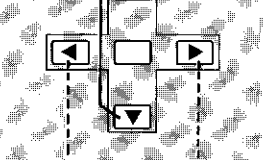
○ ○
-音量+

リモコンのとき

項目を選ぶ

▶ とは逆に変化...

→ 1~12 → BS-1~15 → EX-1~15



例 ボタン⑪を選んだとき
※リモコンの選局ボタンで
直接選ぶこともできます。

●EX-1~15のポジションについて知りたいときはガイド を押す。

チャンネル あなたの地区の放送局に合わせて設定することができます。

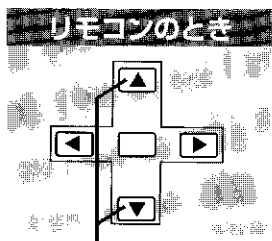
VHF・UHF・CATV・BS放送を受信設定するとき

準備 **1** ~ **3** (46ページ)の操作後、次の操作で設定できます。

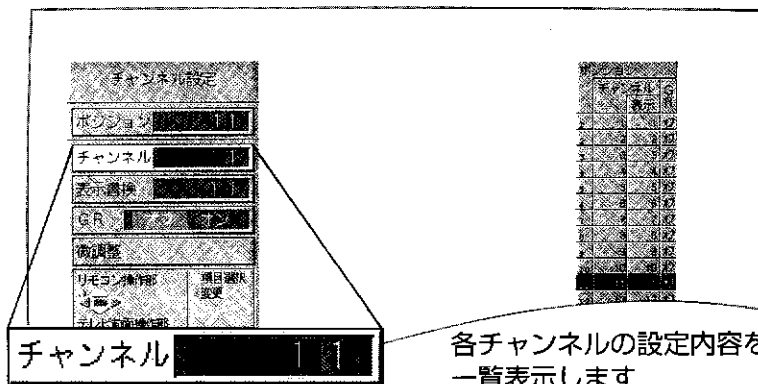
操作

画面表示

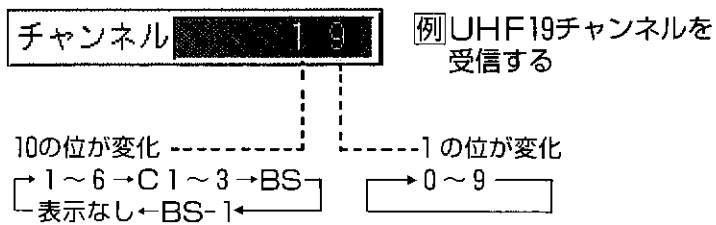
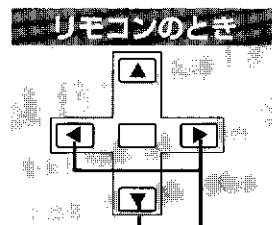
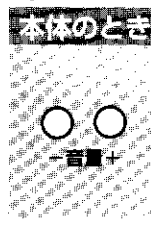
1 「チャンネル」の項目を選ぶ



押すごとに項目が移動します。



2 希望のチャンネルを受信する



10の位から1の位に移るとき (本体のときはチャンネルVボタンを押す) 押すごとにチャンネルが変わります。

これで、1局分のチャンネルが設定できました。

続けて、チャンネルを設定したいときは、ポジションを変更(46ページ手順**3**)してから、**1**・**2**の操作をくり返してください。

設定を終了するとき ⇒ または を押します。

表示書換や微調整をするとき ⇒ 48ページへ、続く。

■空チャンネルに設定できるチャンネル

CATVミッドバンド (C13~C22)		CATVスーパーハイバンド (C23~C35)		BSチャンネル
1~3	4~12	13~62	BS-1~15	
VHFローチャンネル	VHFハイチャンネル	UHFチャンネル		

お知らせ

CATV放送を受信するにはCATV放送会社との契約が必要です。

アンテナの接続と受信について

受信チャンネルの設定

表示書換

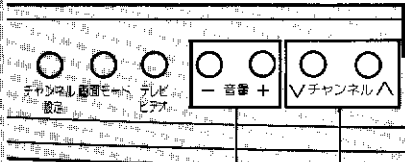
マンションなどの共同受信で放送と表示が一致しないときやチャンネルV・A選局のときにノイズ画面が出ないようにしたいとき

微調整

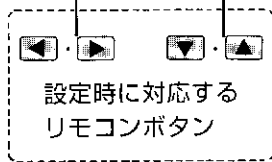
電波状態が悪いときや共同受信システムで、受信チャンネルの微調をずらしたほうが見やすくなるとき(ただし、BSチャンネルは微調整できません。)

準備 **1** ~ **3** (46ページ)の操作後、次の操作でそれぞれ設定できます。

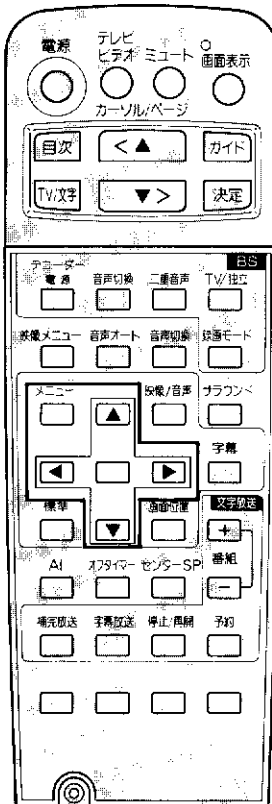
本体またはリモコンボタンで設定できます。



本体操作部



設定時に対応する
リモコンボタン



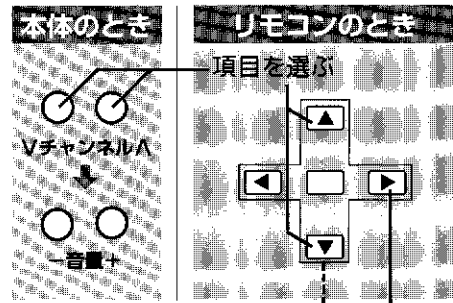
内面操作部

チャンネル表示を書換えるとき

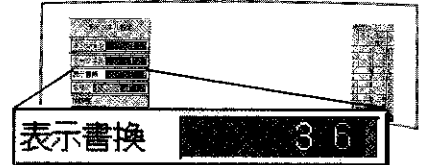
操作

画面表示

「表示書換」の項目を選び、表示を変える



例36に書換える



10の位が変化
→ 1~9 → C1~3 → VTR
表示なし → BS-1 ← BS-

1の位が変化
→ 0~9
表示なし ←

10の位から1の位に移るとき 押すごとに表示が変わります

■放送のないチャンネルを飛びこし選局させるとき

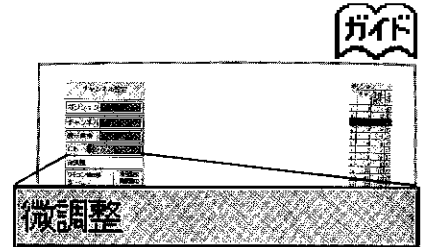
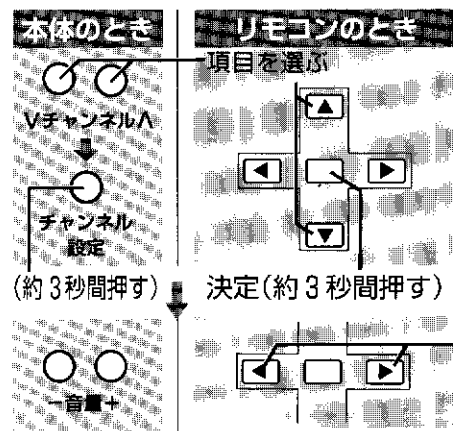
「0」表示にすると飛びこします。

受信チャンネルを微調整するとき

操作

画面表示

「微調整」の項目を選び、調整する



見やすい画面で手をはなします。
(-128~+127)

GR

テレビ電波のゴースト(2重、3重の映像)があるチャンネルをGR「オン」に設定すると、ゴーストの軽減された映像をお楽しみいただけます。

準備 **1** ~ **3** (46ページ)の操作後、次の操作で設定できます。

本体またはリモコンボタンで設定できます。

ゴーストを目立たなくしたいとき

操作

画面表示

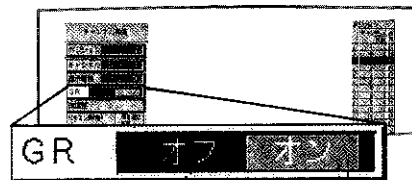
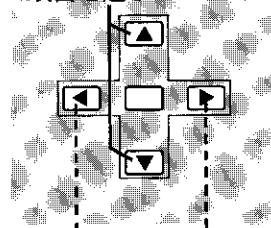
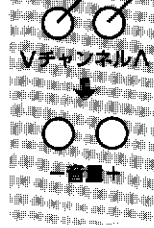
「GR」の項目を選び、「オン」または「オフ」に設定する



本体のとき

リモコンのとき

項目を選ぶ



ゴーストが目立たない
(チャンネル)のとき

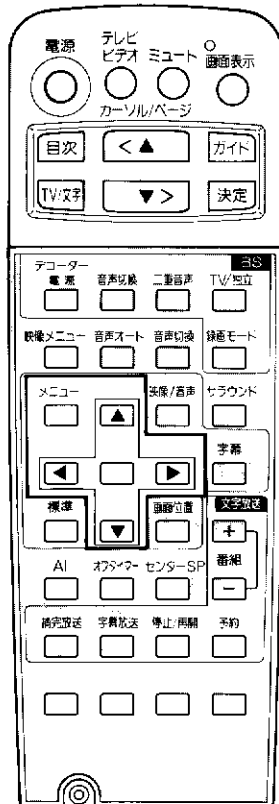
「オフ」のとき

「オン」のとき

ゴーストのある映像
(チャンネル)のとき

本体操作部

設定時に対応する
リモコンボタン



内面操作部

これで、1局分の設定ができました。

続けて、他のチャンネルも設定したいときは、ポジション(46ページ手順③)を変更してから、上の操作をくり返してください。

お知らせ

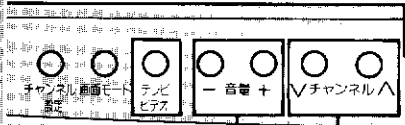
- GRの設定ができるのは、VHF(1~12)・UHF(13~62)・CATV(C13~C35)チャンネルのみです。
- ゴースト除去に効果があるのは、放送局からの電波を受像するときで、ビデオの再生画像などには効果がありません。
- 次のような場合はゴースト除去の効果が十分に得られない場合があります。
 - ・アンテナが正確に設置・調整されていないとき(室内アンテナなど)
 - ・過大なゴーストのとき(ゴーストが残ります。)
 - ・飛行機に反射しているゴーストなど変化しているゴーストのとき
 - ・多数(10波以上)のゴーストがあるとき
 この場合はGR「オフ」をご覧ください。
- ゴースト除去は選局後、3秒後に大きなゴーストを軽減させ、その後残ったゴーストを順次軽減します。
- 弱電界の場合、大きなゴーストを軽減させたとき新たなゴーストがつく場合がありますが徐々に軽減されます。
- アンテナの設置・調整時はGR「オフ」にしてください。
- 画面表示ボタンを押して「GRオフ」または「GCR信号なし」と表示された場合はゴースト除去機能は動作しません。

受信チャンネルの設定

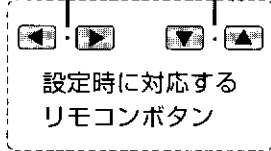
ビデオ表示書換 接続に合わせて、ビデオ入力の表示を書換えることができます。

ビデオやゲーム機などを接続したとき

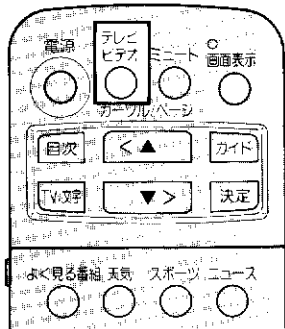
リモコンまたは本体ボタンで設定できます。



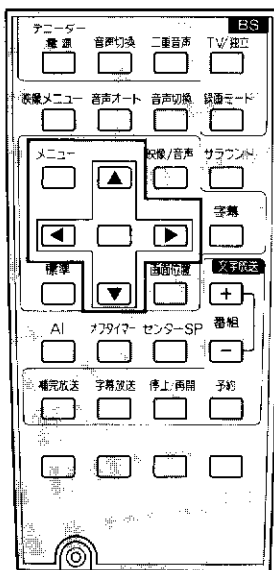
本体操作部



設定時に対応するリモコンボタン



表面操作部



内面操作部

操作

画面表示

① 画面を書換えたいビデオ入力にする

お知らせ

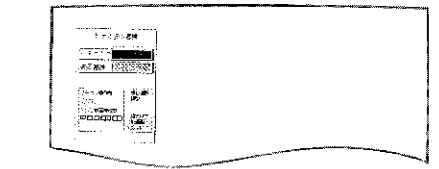
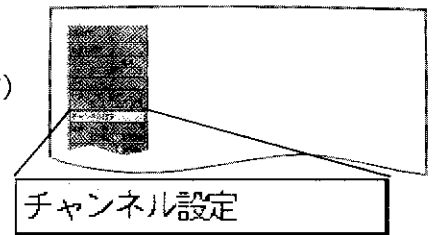
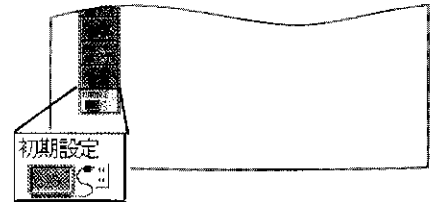
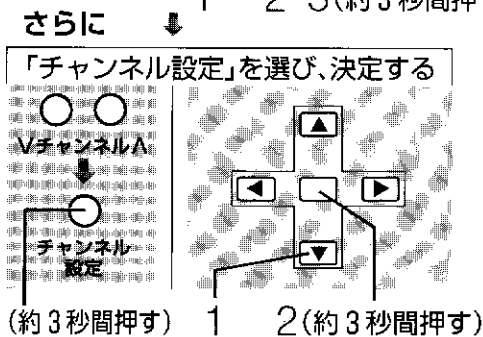
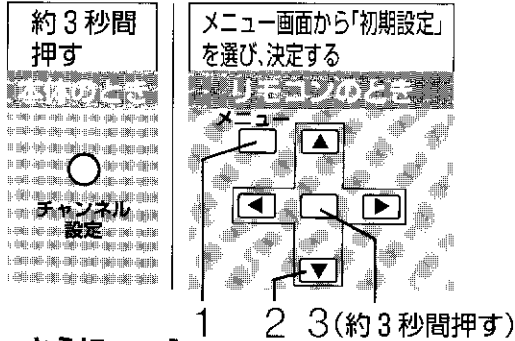
HDビデオ、MUSE 1、2のときは書換えできません。



例ビデオ 2 を選ぶ

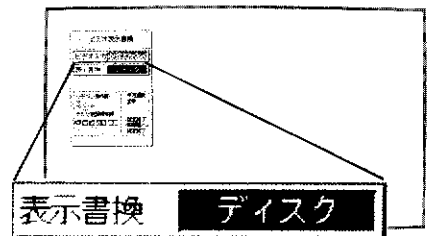
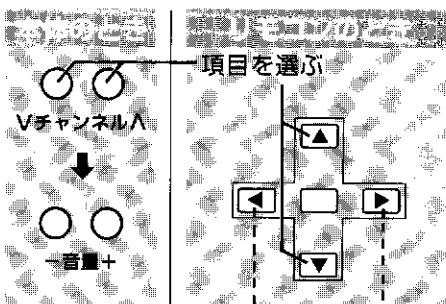
② 「ビデオ表示書換」画面にする

ガイド

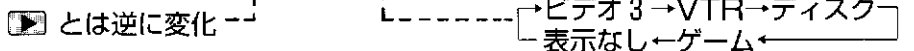


③ 「表示書換」の項目を選び、表示を変える

ガイド

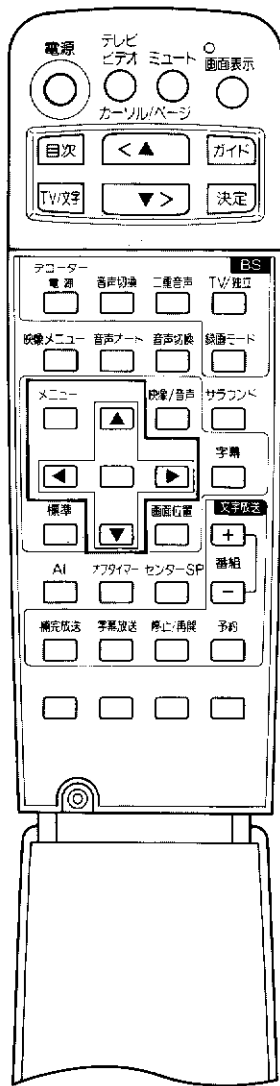


例ディスクを選んだとき




■他のビデオ入力も書換えるときは

「ビデオ入力」の項目を選び、入力を変更してから②の操作をくり返してください。



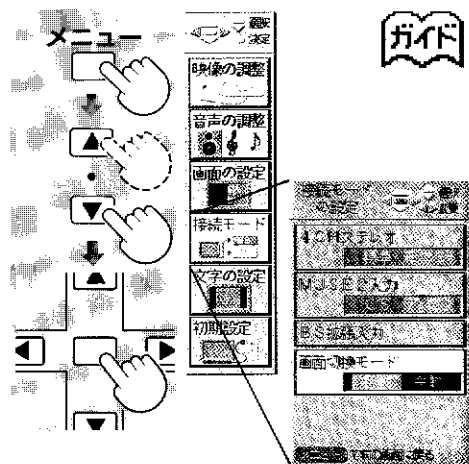
内面操作部

■通常の画面に戻すときは
メニュー  を押す

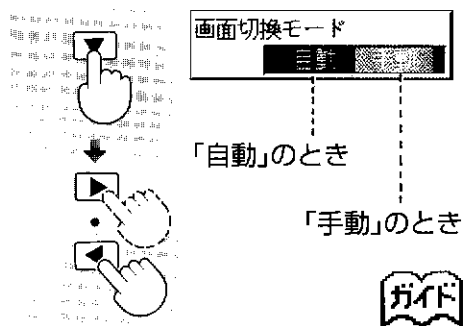
画面切替の自動選択を止めたいとき

操作 画面表示

① 「メニュー」画面から「接続モード」を選び、決定する。



② 「画面切替モード」を選び、設定をする。



「自動」…W-VHSビデオやハイビジョンLDプレーヤーを接続したときに、再生信号に合わせて入力画面を自動選択します。(27ページ参照)

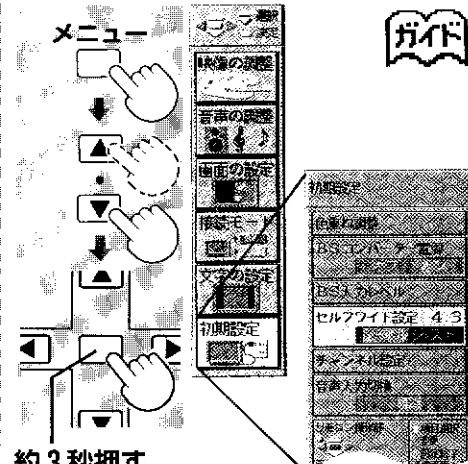
「手動」…入力切替ボタンを押すごとに、
 ┌ テレビビデオ1~3 ─┐
 └ MUSE1~2+HDビデオ ─┘
 と切り替わります。

※HDビデオ、MUSE1、MUSE2は接続時のみ選べます。

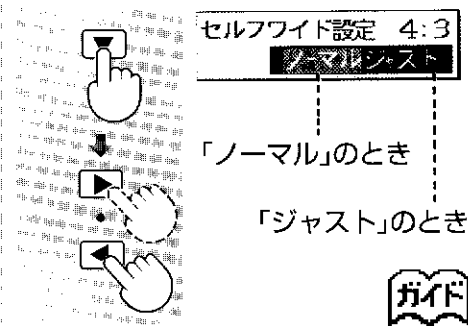
セルフワイドで4:3の映像をノーマル画角で見たいとき

操作 画面表示

① 「メニュー」画面から「初期設定」を選び、決定する。



② 「セルフワイド設定」を選び、設定をする。



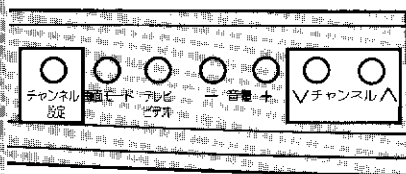
「ノーマル」…「セルフワイドオン」のとき送られてくる映像によって ノーマル または ズーム 画面になります。

「ジャスト」…「セルフワイドオン」のとき送られてくる映像によって ジャスト または ズーム 画面になります。

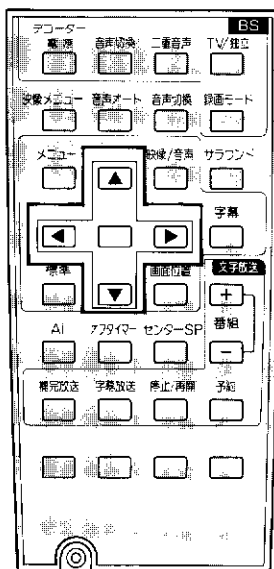
アンテナの接続と受信チャンネル

色重ね調整のしかた

色重ね調整のしかた…一般放送とハイビジョンの画面でそれぞれ調整してください。



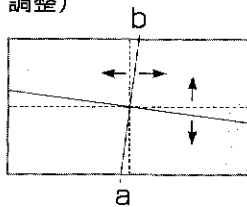
本体操作部



内面操作部

お知らせ

地磁気の影響で映像が右側（または左）に傾く場合は、次のように調整してください。（例：縦線の調整）



スクリーンのマークに対しaとbが同じ幅になるように調整します。

横線も同じ要領で調整します

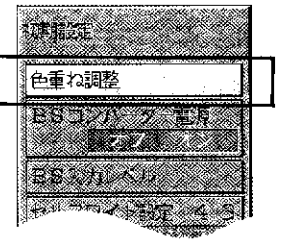
本機の設定および方向を変えたり、移動させたとき、地磁気の影響で色がずれますので、電源を入れ20～30分たって回路が安定してから、次の方法で調整してください。

操作

画面表示

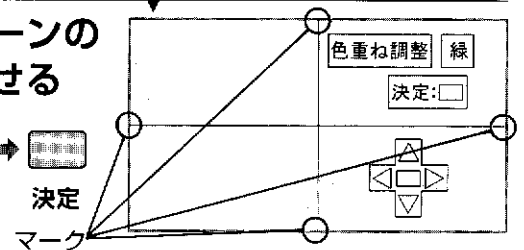
① 「初期設定メニュー」から「色重ね調整」を選ぶ

本体操作部 → →
 3秒以上押す 選ぶ 決定



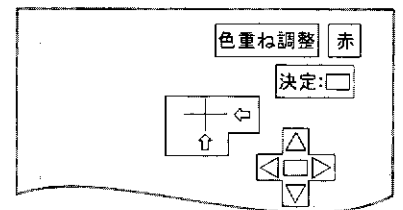
② リモコンでスクリーンのマークに緑を合わせる

→ →
 上下方向 左右方向 決定



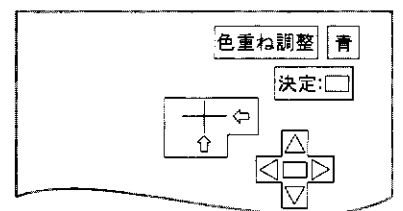
③ 赤を緑に重ね白くする

→ →
 上下方向 左右方向 決定



④ 青を緑に重ね白くする

→ →
 上下方向 左右方向 決定

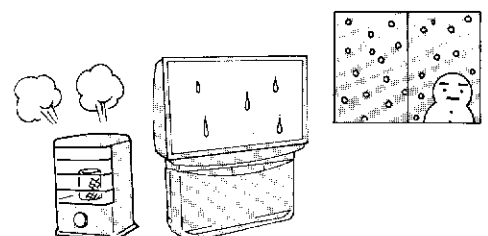


これで、色重ね調整は終了し普通の画面に戻ります。

結露について

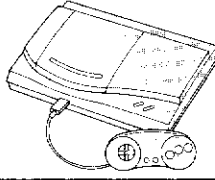
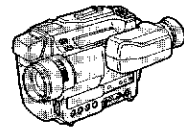
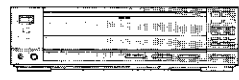
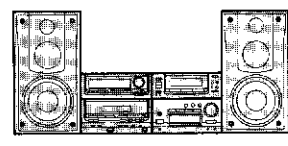
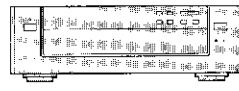
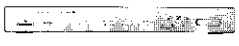
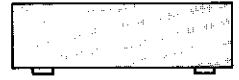
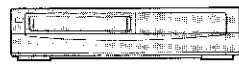
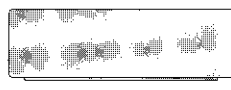


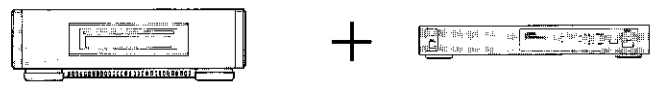
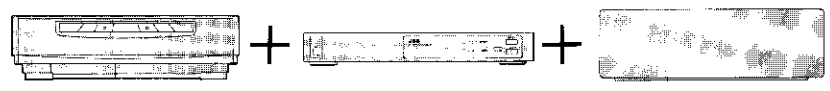
冬暖房のきいた部屋の窓ガラスや、夏冷蔵庫から出したビールびんに水滴が付きま。この現象を結露といいます。本機内部の投写用レンズや鏡にこの現象が生じると、映像がボケたり、見えなくなります。

●部屋の暖房をした直後、加湿器の使用など湿度が高いとき、あるいは寒いところから、急に暖かい部屋に移動したときなど、結露して正常に映らなくなります。このような場合、本機が周囲の温度になじむに従って結露は消えます。



接続早わかり

ページ…は、その項目の説明ページを示しています。

接続する機器			
現行(NTSC)の映像を楽しむ	 テレビゲーム機 55ページ	 ビデオカメラ 55ページ	
	 マルチレーザーディスクプレーヤー 55ページ	 オーディオシステム 55ページ	
ハイビジョンの映像を楽しむ	 ハイビジョンLDプレーヤー 66・68ページ	 CSチューナー 66ページ	 オーディオアンプ 67・68ページ
	 ビデオ ( MUSE-NTSCコンバーター) 56ページ		
	 ハイビジョンビデオ (W-VHS) 60・68ページ		
WOWOW放送を楽しむ	 BSデコーダー 62ページ		
総合接続	 ハイビジョンビデオ(W-VHS) + BSデコーダー 64ページ		
	 BS内蔵ビデオ + BSデコーダー + MUSE-NTSCコンバーター 63ページ		

- 接続の際は双方の電源を切っておいてください。
- 説明の中で特に指定のないコードは各機器に付属のコードをご使用ください。

別売接続コード

ステレオビデオ用 VX-17G(1m) VX-18G(2m) モノラルビデオ用 VX-15G(1m) VX-16G(2m)
 VX-38G(1.5m) VX-39G(3m) VX-35G(1.5m) VX-36G(3m)

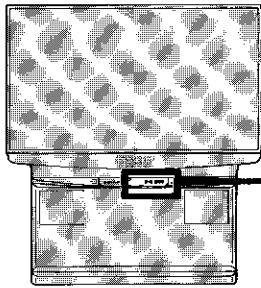


アンテナの接続と受信について

システムアップして楽しむ

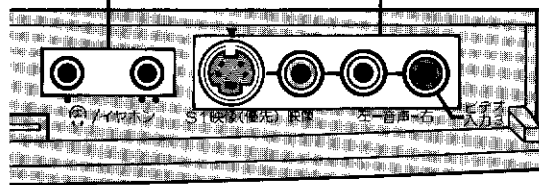
端子のはたらき

前面端子について



「ヘッドホン/イヤホン端子」について
ヘッドホンやイヤホン用の端子です。

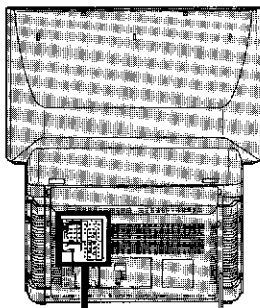
「ビデオ入力端子3」とモニター出力は
1台のビデオにつながらないでください。
ビデオの使用状態により、発振によるノイズが
出ます。



前面端子部

端子の色区分
映像……黄
音声(左)…白
音声(右)…赤

後面端子について



「S1/S2映像端子」について

良い画質でご覧いただくため映像信号を輝度信号と色信号に分離した端子です。音声コードは同時に接続してください。

●「S1映像端子」のときは

ワイドテレビ対応ビデオからのフル映像検出信号を本機が検知すると自動的に画面サイズが「フル」になります。

●「S2映像端子」のときは

ワイドクリアビジョン対応ビデオからのズーム映像検出信号を本機が検知すると自動的に画面サイズが「ワイド」になります。

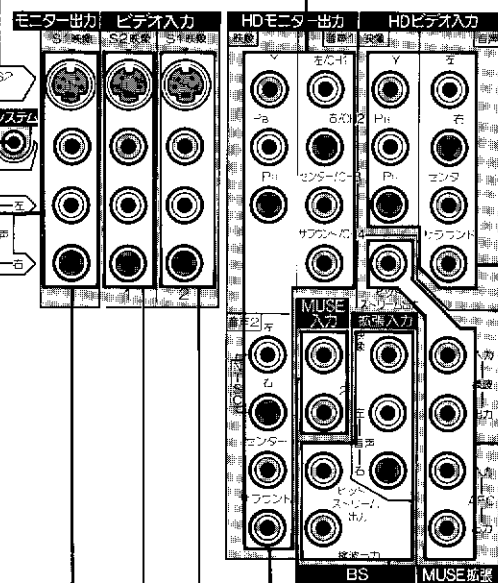
当社製ハイビジョンビデオ「HR-W5」を接続します。

「モニター出力」の「S1映像端子」について
ビデオ入力2、3に接続したS1映像入力の信号が出力されます。
(S1映像の信号は、映像信号に変換され映像端子にも出力します。)

「モニター出力」について
テレビ・BS放送、ビデオ入力2、3、BS拡張入力の映像信号およびビデオ入力2、3のS1映像の信号を出力します。文字信号は出力しません。
(モニター出力の音声(左・右)端子からは、ハイビジョン放送、MUSE入力1、2、HDビデオ入力の音声は出力しません。)

「ビデオ入力1」の信号は、モニター出力されません。

「ビデオ入力2」と「モニター出力」は1台のビデオにつながらないでください。ビデオの使用状態により、発振によるノイズが出ます。



「HDモニター出力」について

ハイビジョン放送、MUSE入力1、2の信号をY、PB、PR信号に変換して出力します。
(テレビ・BS放送やビデオ入力1~3、BS拡張入力、HDビデオ入力の信号は出力されません。)

「HDビデオ入力」について
Y、PB、PR出力のハイビジョン機器を接続します。

「MUSE拡張端子」について
将来、新しいハイビジョン放送が始まったときに使用します。

「BS拡張入力、ビットストリーム・検波出力」について
BSデコーダー(WOWOW専用)を接続します。

「MUSE入力」について
MUSE方式のハイビジョン機器を接続します。

「音声2出力(左・右)端子」について

ハイビジョン放送、MUSE入力1、2、HDビデオ入力およびテレビ・BS放送、ビデオ入力1~3、BS拡張入力の音声信号を出力します。

「音声1出力端子」について

ハイビジョン放送、MUSE入力1、2の音声信号を出力します。

映像ソフトを楽しむ

テレビゲーム

ビデオカメラ

レーザーディスク

オーディオ

接続 テレビゲーム・ビデオカメラ

操作

テレビゲーム を楽しむ

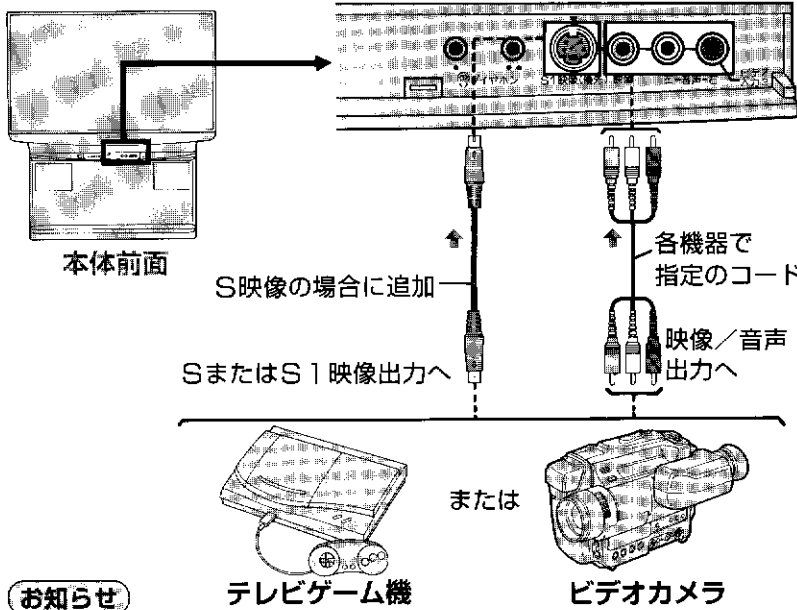
- 1 ゲームボタンを押す
- 2 テレビゲーム機を操作する

お知らせ

長時間ゲームをするときは健康のため、1時間ごとに10~15分の休憩をとってください。

ビデオカメラ で撮影した映像を楽しむ

- 1 「ビデオ3」の画面にする
- 2 ビデオカメラを操作する



お知らせ

接続はビデオ入力1~3のいずれも可能ですが、ゲームモードでお楽しみになる場合は必ずビデオ入力3に接続してください。

接続 マルチレーザーディスクプレーヤー・オーディオシステム

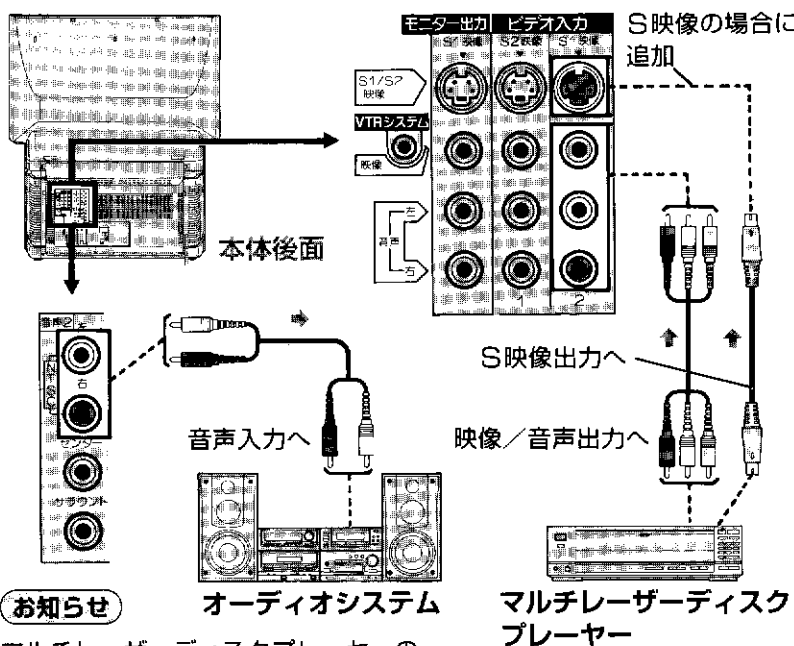
操作

レーザーディスク を楽しむ

- 1 「ビデオ2」の画面にする
- 2 マルチレーザーディスクプレーヤーを操作する

オーディオ で音を調整して楽しむ

- 1 本機の音量を最小にする
- 2 オーディオシステムで音量を調整する



お知らせ

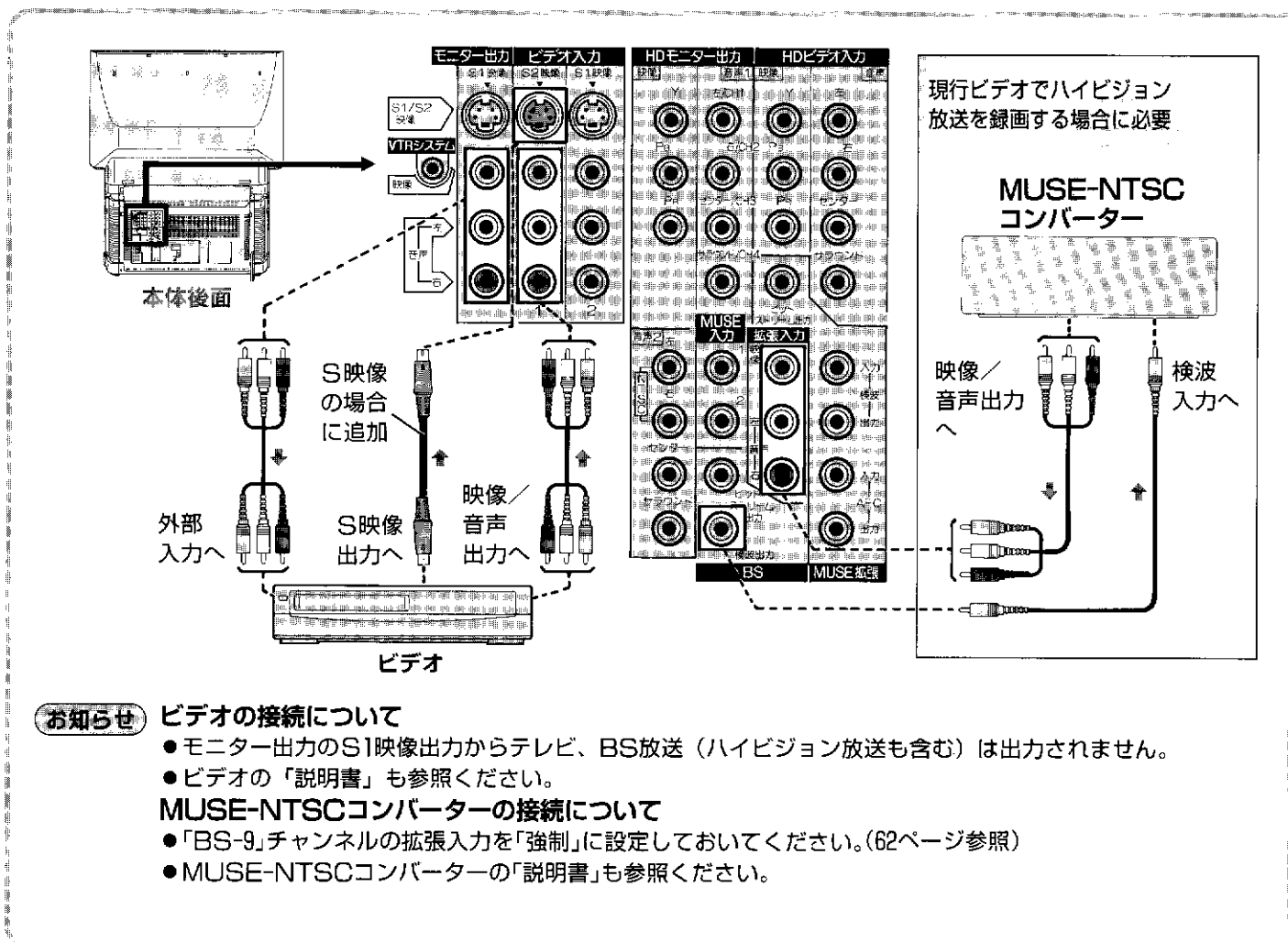
マルチレーザーディスクプレーヤーの接続はビデオ入力1~3のいずれも可能です。

システムアップして楽しむ

録画して楽しむ

本機で選局したBS・ハイビジョン放送を録画する(現行ビデオ)

接続 ビデオ(BS内蔵なし)・MUSE-NTSCコンバーター

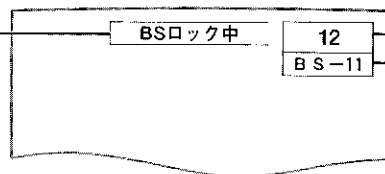


録画設定前にお読みください

BS録画「オン」にすると

BSチャンネルが固定され、「オフ」に戻さないと他のBSチャンネルの選局はできません。

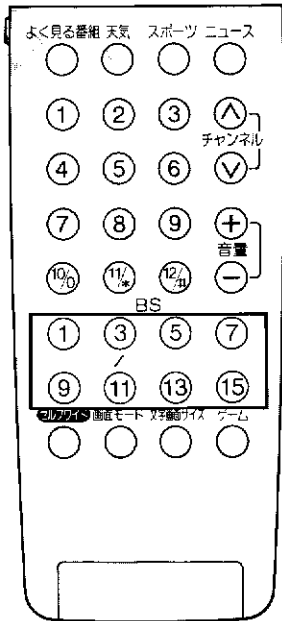
他のBSチャンネルを選局したときの表示



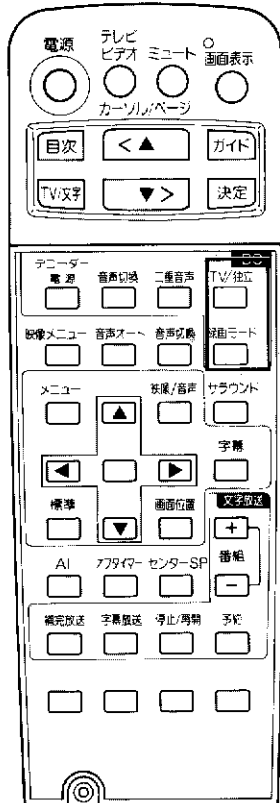
テレビ放送を選局したとき裏録チャンネルを表示

操作 録画設定

テレビで選局したBS放送を録画する



表面操作部

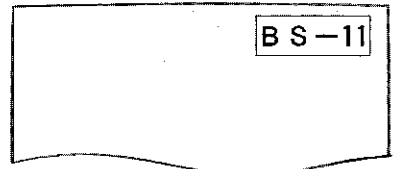


内面操作部

1 BSチャンネルを選ぶ



例 BS-11を録画するとき

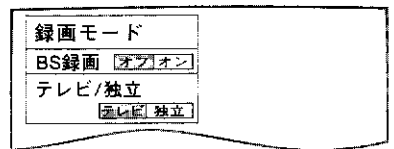


2 BS録画「オン」にする

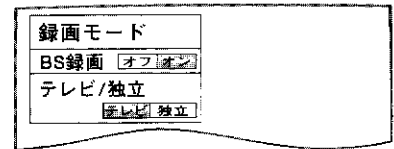
録画モード



押すごとに「オン」・「オフ」します。



BS録画「オン」…BS録画のとき
BS録画「オフ」…録画解除のとき



約10秒後、通常の画面に戻る。

3 ビデオを操作して、録画する

(ビデオを外部入力にする。)

■録画する音声設定を変えたいときは……②の画面が消える前に次の操作をします。

Aモード放送のとき

TV/独立 「テレビ」が「独立」を選ぶ



お知らせ

2カ国語(二重)放送のときは「主+副」、ステレオ放送のときは「ステレオ」で録画(録音)されます。

※MUSE-NTSCコンバーターやBSデコーダーを使用時は、それぞれの機器で設定します。(このときの画面表示は変わりません。)

録画が終了したら、必ず

録画モードボタンを押して、BS録画「オフ」に戻してください。

裏録のときは



続けてテレビを見るときは、見たいチャンネルを選ぶ

留守録のときは



リモコンで電源を切る

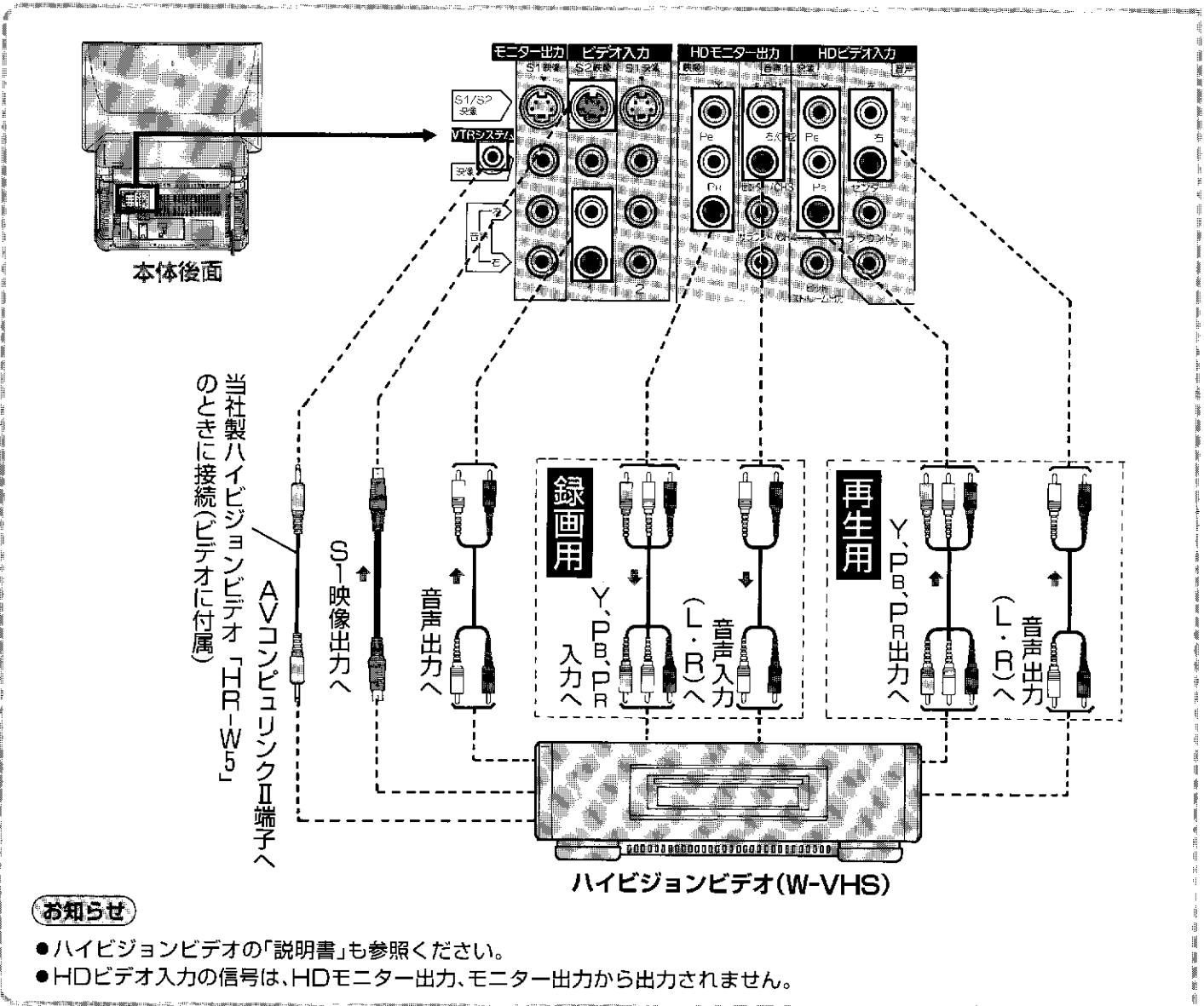
BS留守録するときの電源について

- 本体の電源は切らない。(BS電源<赤>ランプは点灯したまま)
- BS-5チャンネルの録画⇒BSデコーダーの電源を入れておく。
- BS-9チャンネル(ハイビジョン)の録画⇒MUSE-NTSCコンバーターの電源を入れておく。

録画して楽しむ

ハイビジョン放送を録画する(W-VHS)

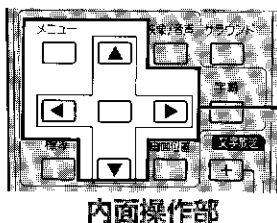
接続 ハイビジョンビデオ(W-VHS)



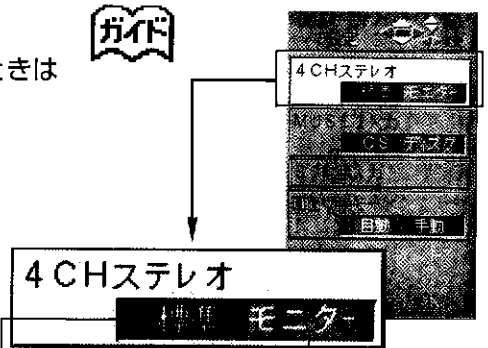
準備

「4CHステレオ」の設定…音声1出力端子のみの設定

音声1出力端子にW-VHSビデオなど2CH音声のビデオを接続したときは次の手順①～③で「モニター」に設定します。



- 手順**
- ① メニューで「接続モード」を選ぶ
 - ② さらに「接続モード」画面の「4CHステレオ」を選ぶ
 - ③ 「標準」または「モニター」を選ぶ (◀・▶ で設定)



ビデオの操作

当社ハイビジョンビデオと接続している場合

再生して楽しむ

- 再生すると…●通常ソフト(NTSC)再生のとき…「ビデオ」画面になります。
●ハイビジョンソフト再生のとき…「HDビデオ」画面になります。
- 停止すると…ビデオ側のチャンネルの画面になります。
- 電源を切ると…テレビ側のチャンネルの画面になります。

ハイビジョン放送を録画する

■ビデオで「BS予約録画」の設定をし、タイマーをセットする

本機で「BS録画」の設定をしてください。(57ページ参照)

留守録のときは → 必ずリモコンで本機の電源を切っておきます。(BS電源ランプの点灯を確認)

ビデオで予約設定し、開始時刻になると

BS部のみ電源が入り、予約に従って動作し終了すると再び電源が切れます。
※予約録画中に電源を入れないでください。録画にノイズが入ります。

ハイビジョン放送
を見ながら録画
したいときは

→ 必ず開始時刻になる前にチャンネルをハイビジョン放送チャンネルに切換え
ておきます。(開始前に切換えないと録画できません。)

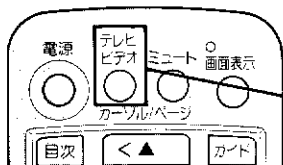
お知らせ

●録画中に、チャンネルを変えないでください！
ハイビジョン放送が録画できなくなります。

●予約録画中に停電などで電源が切れたときは
本機のリモコン(録画モードボタン)でBS録画「オフ」
にしてください。(57ページ参照)

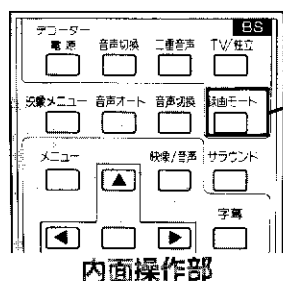
他社のハイビジョンビデオと接続している場合

再生して楽しむ



- 1 ハイビジョンビデオを操作する
(ハイビジョンソフトを再生する。)
- 2 「HDビデオ」の画面にする

ハイビジョン放送を録画する



- 1 「BS-9」チャンネルをBS録画「オン」設定する
(57ページ参照)
- 2 リモコンで本機の電源を切る
- 3 ハイビジョンビデオを操作して、録画する
(ビデオをHDビデオ外部入力にする。)

お知らせ

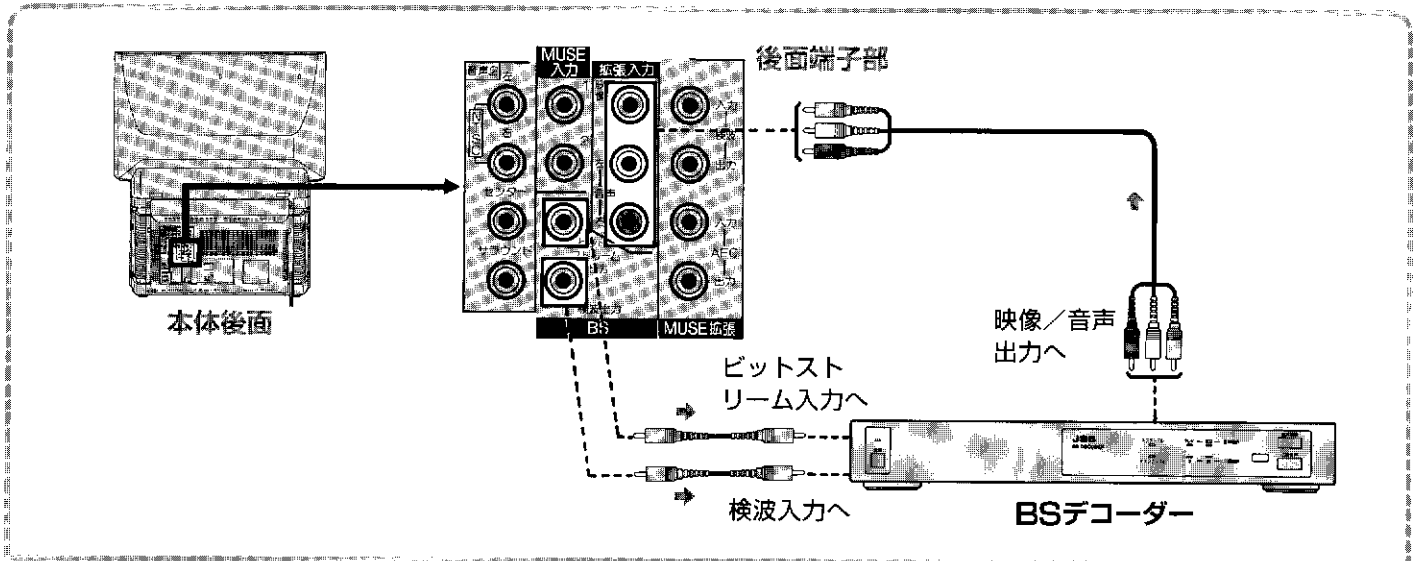
ハイビジョン放送の裏録画(録画しながら他のチャンネルを見ること)はできません。
BS録画「オン」設定していても、チャンネルを変えると録画ができなくなりますのでご注意ください。

BS放送を楽しむ

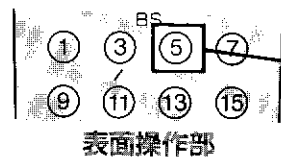
フワフワ セント・ギガ WOWOW・St.GIGA放送を楽しむ

接続 BSデコーダー

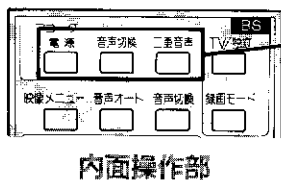
BS-5チャンネルのWOWOWおよびSt.GIGA放送は有料放送です。
視聴するには放送局と視聴契約の上、放送局から供給されるBSデコーダーが必要です。(1996年10月現在)



操作

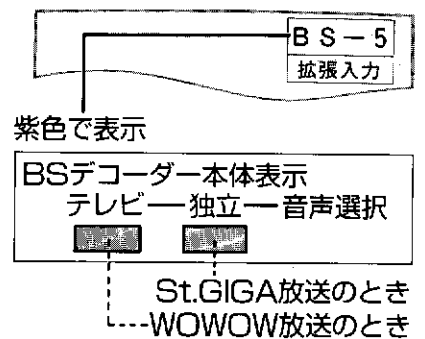


① 「BS-5」チャンネルにする



② BSデコーダーを操作する

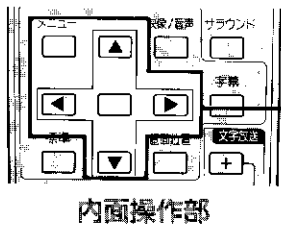
BSデコーダーに向けて操作してください。



BS拡張入力の設定……ふだんは「自動」にしておいてください。

次のようなときは①～④の手順で「強制」に設定します。

- 電波状態が悪く映像が不安定なとき
- 録画中にスクランブルの有無が変わりそうなとき
- BS拡張入力にMUSE-NTSCコンバーターを接続したとき



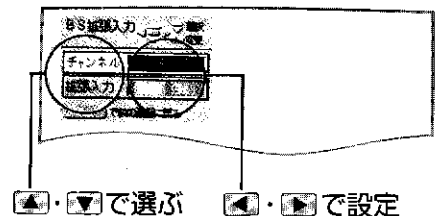
手順

① メニューで「接続モード」を選ぶ

② さらに「接続モード」画面の「BS拡張入力」を選び、決定する

③ 「チャンネル」の項目を選び、設定するチャンネルにする

④ 「拡張入力」の項目を選び、「自動」または「強制」を選ぶ



例BS-9のとき チャンネル

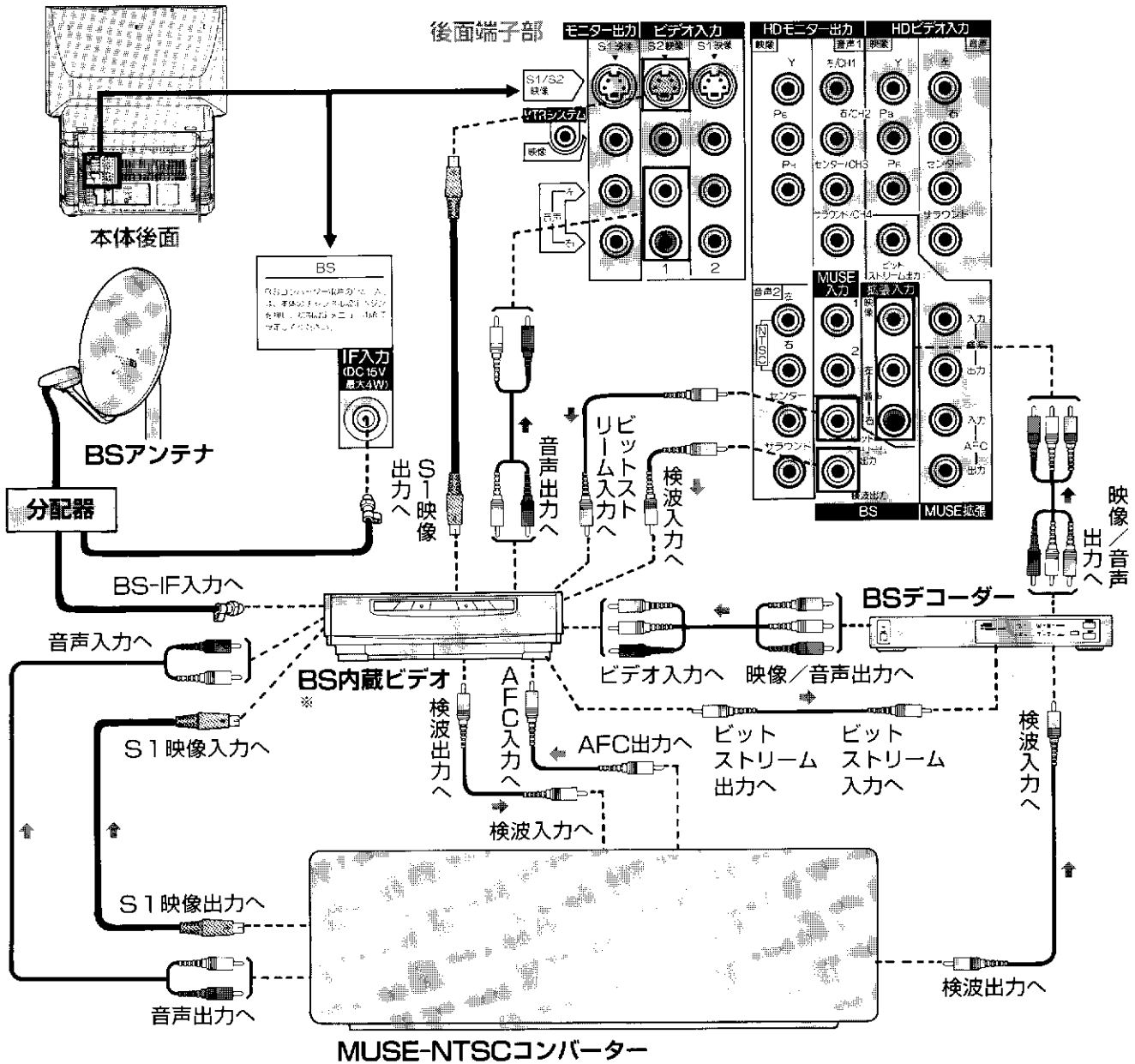
例強制のとき 拡張入力

お知らせ 工場出荷時はBS全局を「自動」にしています。



WOWOW・ハイビジョン放送を楽しむ

総合接続 BS内蔵ビデオ・MUSE-NTSCコンバーター・BSデコーダー



※BS内蔵ビデオは検波・ビットストリームの外部BS機器端子があるビデオをご使用ください。

システムアップ
して楽しむ

操作

本機でWOWOW放送(BS-5)を見るとき

通常の操作で受信できます。(62ページ参照)

お知らせ

BS内蔵ビデオで「BS-5」または「BS-9」チャンネルを選局しているときはビデオ優先になります。

WOWOW放送やハイビジョン放送を録画するとき

BS内蔵ビデオでBSチャンネルを選び、録画します。

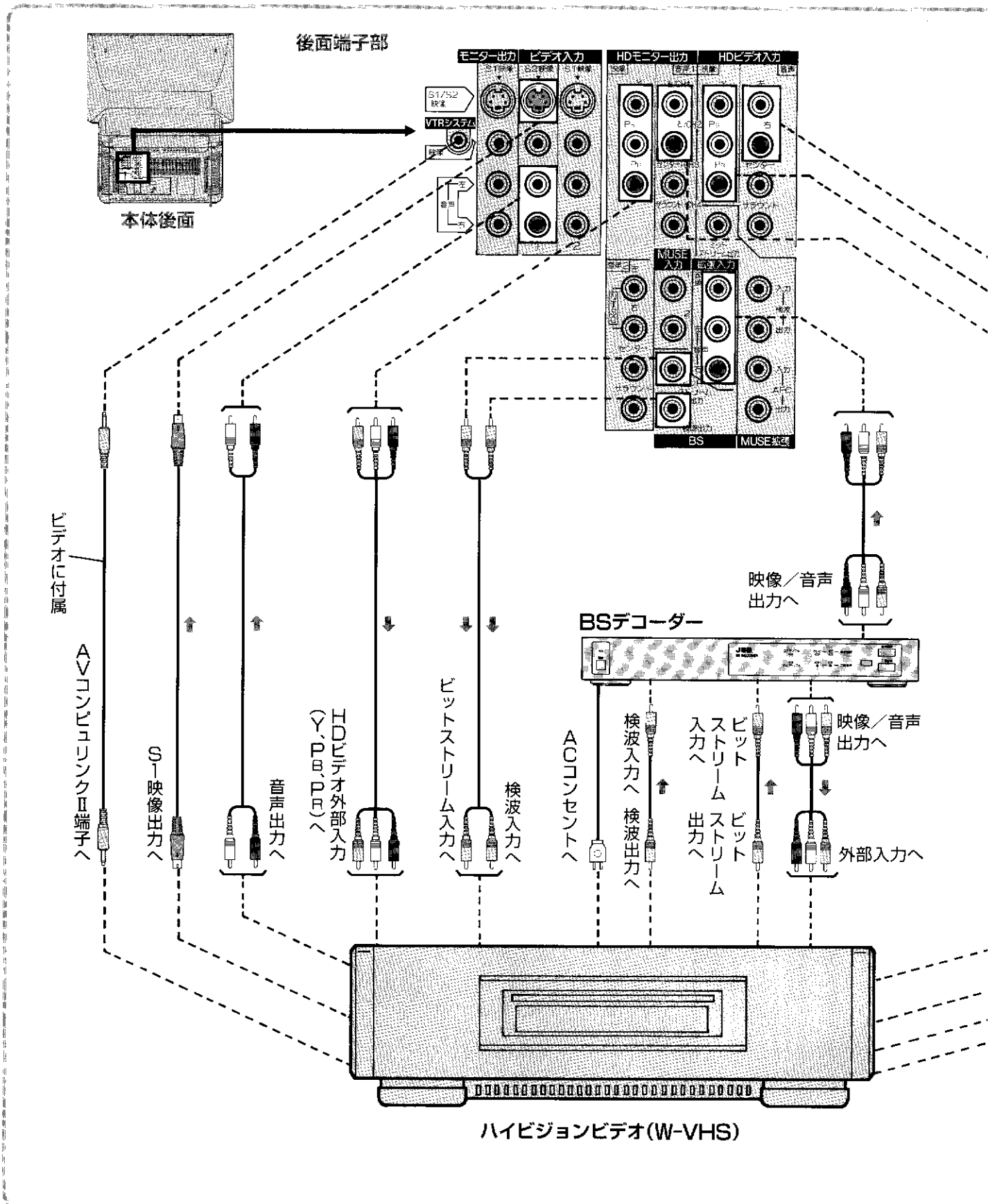
お知らせ

- 録画状態を確認するときは、本機を「ビデオ1」にします。
- BS-9を録画しながらWOWOW放送は見られません。

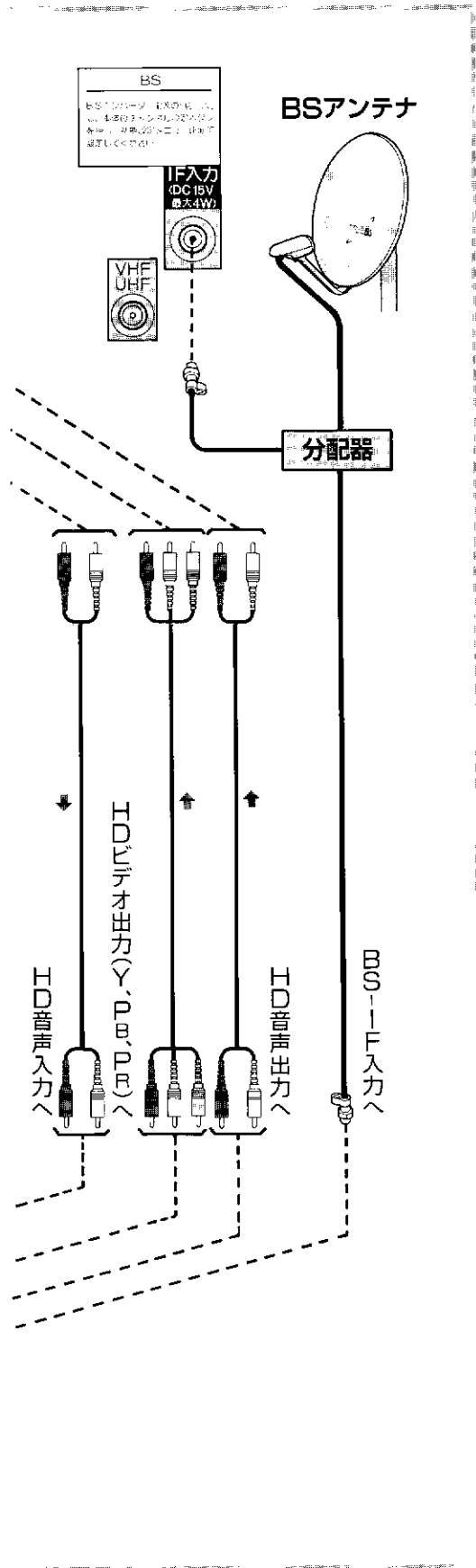
BS放送を楽しむ

フワフワ WOWOW・ハイビジョン放送を楽しむ

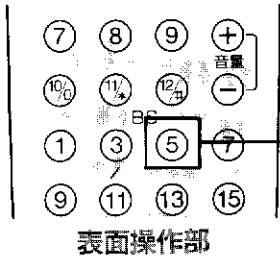
総合接続 BSデコーダー・当社ハイビジョンビデオ(HR-W5)



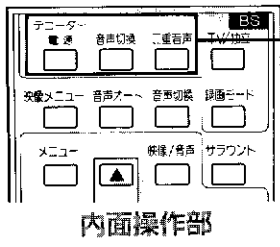
操作



本機でWOWOW放送を見るとき



1 「BS-5」チャンネルを選ぶ



2 BSデコーダーを操作する
BSデコーダーに向けて操作します。

ビデオでWOWOW放送を録画するとき

ビデオで「BS-5」を選び、録画する。

お知らせ

録画状態を確認したいときは、本機の画面を「ビデオ1」にします。

ビデオでハイビジョン放送を録画するとき



ハイビジョンビデオ (W-VHS)

- 1** ビデオの電源を入れる
- 2** 本機で「BS-9」チャンネルを選ぶ
- 3** ビデオでHDビデオ外部入力を選び、録画する

※詳しい操作については61ページの当社ハイビジョンビデオと接続している場合をご覧ください。

お知らせ

録画中にチャンネルを変えないでください！ハイビジョン放送が録画できなくなります。

■タイマー録画するとき

ビデオで「BS予約録画」を設定し、タイマーをセットします。
留守録のときは…必ずリモコンで本機の電源を切っておいてください。

システムアップして楽しむ

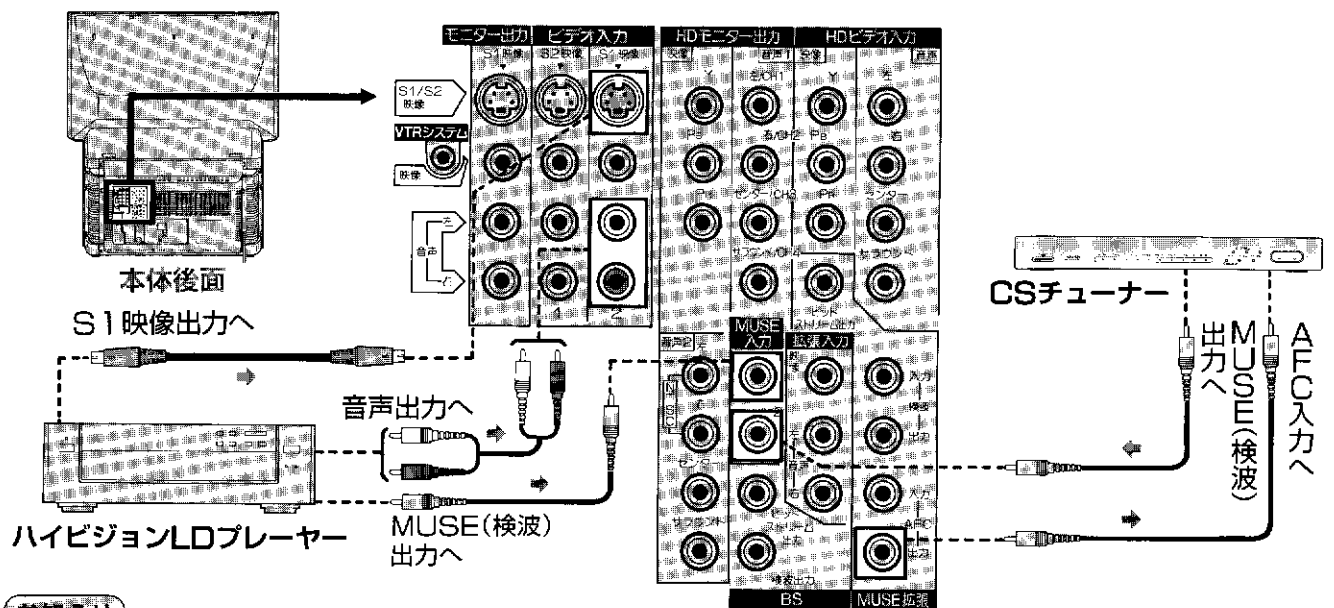
BS放送を楽しむ

ハイビジョン(MUSE)のソフトを楽しむ

MUSE方式のハイビジョン機器を接続できます。

また、将来CS放送でハイビジョン放送(MUSE)が始まったときには、CSチューナーを接続することもできます。(CSチューナーは必ずMUSE入力2に接続し、下記の要領で「MUSE 2 入力」の設定をしてください。)

接続 ハイビジョンLDプレーヤー・CSチューナー



お知らせ

- 接続した機器の「説明書」も参照ください。
- 上記の接続でハイビジョン以外のLDを再生したとき入力がビデオ2に切換わらない場合があります。このときは、「画面切換」の設定を「手動」にしてください。(51ページ参照)

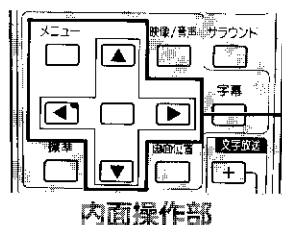
ハイビジョンLDプレーヤーの操作

- 1 ハイビジョンLDプレーヤーの電源を入れる
- 2 「MUSE 1」の画面にする (27ページ参照)
- 3 ハイビジョンLDプレーヤーを操作する

CSチューナーの操作

- 1 CSチューナーの電源を入れる
- 2 「MUSE 2」の画面にする (27ページ参照)
- 3 CSチューナーを操作する

MUSE 2 入力の設定…MUSE入力2 端子に接続した機器に合わせます。



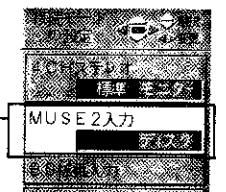
手順

- 1 メニューで「接続モード」を選ぶ
- 2 さらに「接続モード」画面の「MUSE 2 入力」を選ぶ
- 3 「CS」または「ディスク」を選ぶ (◀・▶で設定)

CSチューナーを接続するとき



ハイビジョンLDプレーヤーを接続するとき



4 CHステレオを楽しむ

通常の2 CH(左、右)にセンター(中央)とサラウンド(後方)を追加した3-1ステレオ音声を楽しめます。
3-1ステレオ放送が始まり、画面表示すると、画面に「4 CHステレオ」の表示をします。

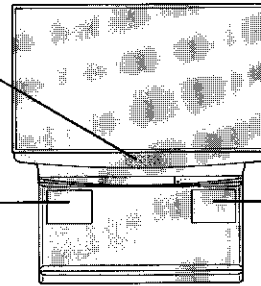
本機のみで、お楽しみになる場合

センタースピーカーの設定(19ページ参照)を「オン」にしておくと、3-1ステレオ放送を受信すれば本機の3つのスピーカーに、各音声を自動的に振り分けます。

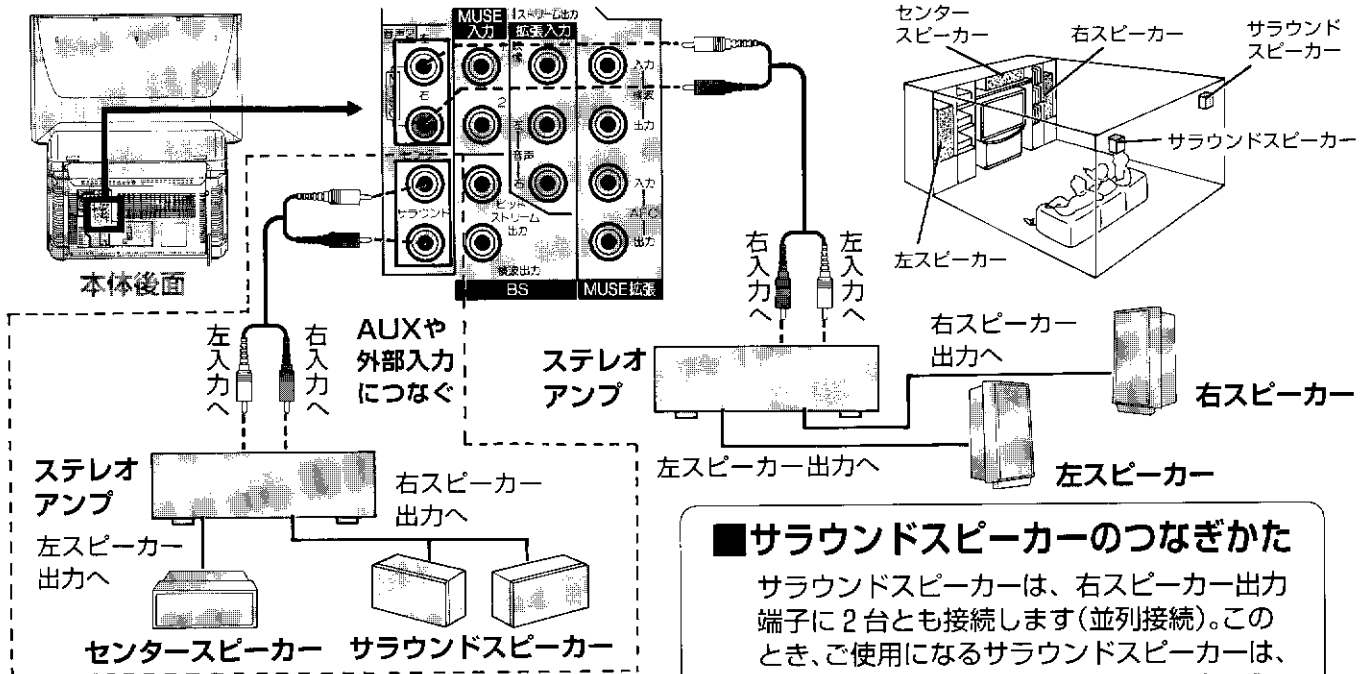
センタースピーカー
C(中央)の音声を出力

左スピーカー
L(左)+S(後方)
の音声を出力

右スピーカー
R(右)+S(後方)
の音声を出力



外部スピーカーのみで、お楽しみになる場合



■ サラウンドスピーカーのつなぎかた

サラウンドスピーカーは、右スピーカー出力端子に2台とも接続します(並列接続)。このとき、ご使用になるサラウンドスピーカーは、アンプのスピーカー端子の許容インピーダンスの2倍のインピーダンスのものを選んでください。(例：アンプのスピーカー端子の許容インピーダンスが8オームのときは、スピーカーはインピーダンスが16オームのものを 사용합니다。)

■ 楽しみかた

1. テレビの音量を0(最少)にする
2. 2つのステレオアンプの音量を調節する。
- * 3-1ステレオ以外の放送ではセンターおよびサラウンドの音声は出ません。

■ ふつうのステレオ(2つのスピーカーとアンプ)で楽しむには

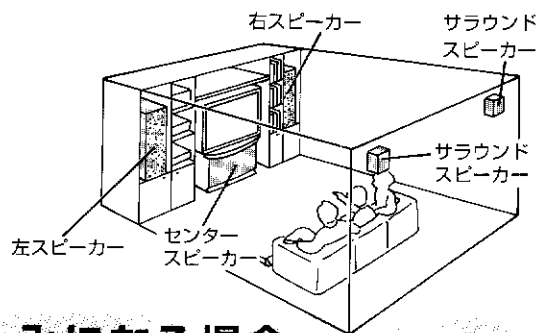
音声2出力の左と右の端子にアンプを接続してください。3-1ステレオ放送のときは自動的にセンター・サラウンドの音声は、左と右に振り分けられます。(点線の部分の接続をすると、センター・サラウンドの音声の振り分けがされませんので、音声2出力のセンター・サラウンド端子には何も接続しないでください。)

システムアップ
して楽しむ

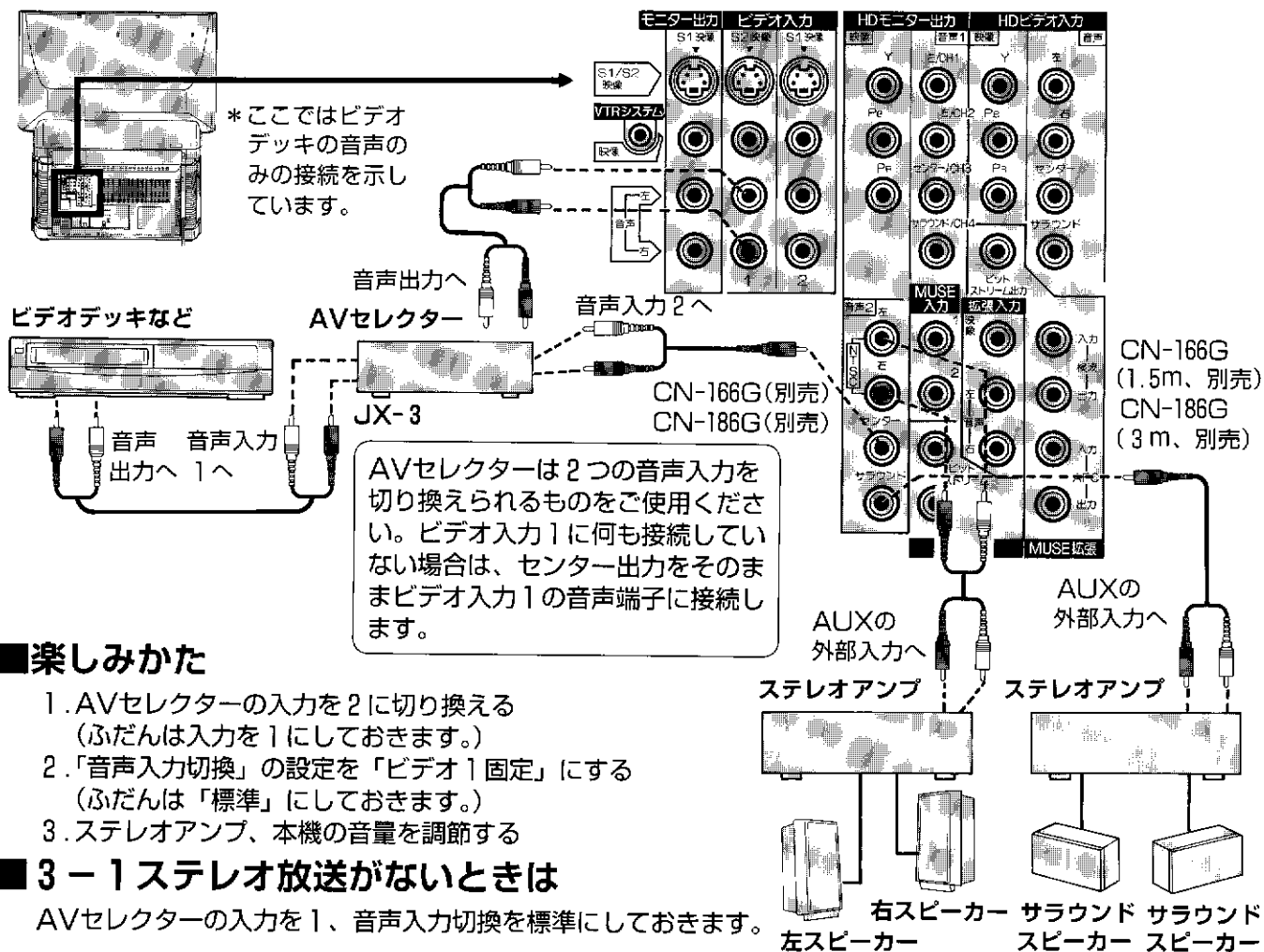
BS放送を楽しむ

4 CHステレオを楽しむ

オーディオシステムを接続しているときに、本機の3つのスピーカーを、オーディオシステムのセンタースピーカーとして利用することができます。



本機と外部スピーカー両方を使ってお楽しみになる場合



■楽しみかた

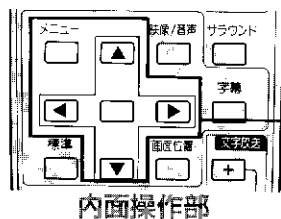
1. AVセレクターの入力を2に切り換える (ふだんは入力を1にしておきます。)
2. 「音声入力切換」の設定を「ビデオ1固定」にする (ふだんは「標準」にしておきます。)
3. ステレオアンプ、本機の音量を調節する

■3-1ステレオ放送がないときは

AVセレクターの入力を1、音声入力切換を標準にしておきます。

「音声入力切換」の設定…システムに合わせて設定します。

(67ページのシステムの場合は「標準」、68ページのシステムの場合は)「ビデオ1固定」を選ぶ。

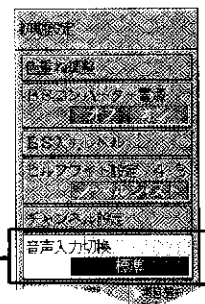


手順
1
2
3

- 1 本機の音量を十分小さくしてから、メニューで「初期設定」を選ぶ
- 2 さらに「初期設定」画面の「音声入力切換」を選ぶ
- 3 システムに合わせて設定する
◀ …「標準」のとき
▶ …「ビデオ1固定」のとき

お知らせ

- 「ビデオ1固定」に設定すると、本機のスピーカーからは、ビデオ入力1の音声のみが、常に出力されます。



音声入力切換
ビデオ1固定

修理依頼の前に

もう一度次の点をお調べください

下記項目に従って再点検をされても直らないときは、必ず電源プラグをぬいてお買い上げの販売店にご相談ください。

テレビ放送について

症 状	原 因
映像が不鮮明・映像が揺れる	VHF/UHFアンテナおよびアンテナ線が劣化していませんか。正しく接続されていますか。
	ビデオをご使用の場合、ビデオ本体の「ビデオ/テレビ」切替は、「テレビ」側になっていますか。
画面にはん点が出たり、画面が揺れる	自動車・電車・高圧線・ネオンなどからの影響(妨害電波や誘導電磁波)を受けていませんか。
映像が2重3重になる	アンテナの方向がずれていませんか。(強い風のふいたあとなど)
	山やビルからの反射電波の影響も考えられます。
色模様が出たり色が消える	他のテレビから影響(妨害電波)を受けていませんか。またラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナが近くにある場合も現われることがあります。
チャンネル番号が画面から消えない	画面表示ボタンが押されていませんか。再度、ボタンを押してみてください。
	画面切替でビデオ1などの画面にしたときは、信号が入力されないと表示は消えません。
あるチャンネルだけ映りが悪い	チャンネルの微調整は正しく調整されていますか。
電源が入らない	コンセントから、電源プラグが外れていませんか。
リモコンが操作できない	電池は消耗していませんか。電池は正しく入っていますか。
	リモコン受光部に外光や蛍光灯の強い光があたっていませんか。
	本機専用のリモコンを使用していますか。(他のリモコンでは動作しません。)
柱や障子の棧が曲って見える	受信するチャンネルや、画面の明るさの変化によって柱や障子の棧が曲って見えることがありますが、故障ではありません。
テレビから時々、「ビシッ」という音がする	画面や音声に異常がない場合、室温の変化によりキャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他には影響ありません。
ズームにしたとき画面の上または下がかける	映像の画面位置調整をずらしたままになっていませんか？画面位置調整をしてください。
ズームにしたとき画面の上下に映像の出ない部分ができる	16：9より横長の映像ソフト(シネマサイズのソフトなど)のときは、画面の上下に映像のない部分ができます。


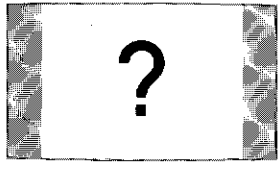

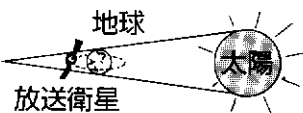
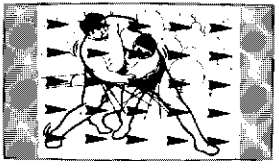

上手にお使い
いただくために

修理依頼の前に

衛星放送(BS)電波について

衛星からのSHF電波は全国一円をカバーしますが、電波の強さは各地で異なります。雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には全く受信できなくなることがあります。これは、気象条件によるものでアンテナや本機の故障ではありません。

BS放送について

症 状	原 因
BSチャンネルが切替わらない (テレビ放送受信時はチャンネル切替ができるが、BSチャンネルにすると「BSロック中」の表示が出る。)	BS放送を録画設定し動作中のときは、「BSロック」されており、他のBSチャンネルは選局できません。 BSロックの解除は、録画設定を解除しないとできません。 (「BS放送を録画する」57ページ参照。)
BS音声がでない 	BS音声選択「TV/独立」が「独立」になっていませんか？ 独立音声放送がない場合は、「TV」に切替えてください。 (BS放送の「独立音声を楽しみたいときは」22ページ参照。)
画面が出ない (映像も音も出ない)  	BSコンバーターへの電源設定が「オフ」になっていませんか？ (BSブースターを使っていないときは「オン」)※44ページ参照。 「スクランブル中」あるいは「拡張入力」の表示が出ていませんか？ 表示が出ている場合は、BS拡張入力に接続している機器の電源を「入」にしてください。 衛星からの電波が停止することがあります。 太陽と地球、衛星が一直線になり、衛星が地球の陰になると衛星の太陽電池に光が当たらなくなり、衛星からの電波は停止します。これを「衛星の食」といい、春分と秋分の前々20日間、午前1時40分頃から約70分発生します。この間は、数時間放送が休止されています。 
ノイズが現われる   “ブチッブチッ” または “バリッバリッ”と 雑音が出る。	BS入力レベルが減少していないかを確認してください。 (BS入力レベルについて45ページ参照。) レベルが減少している場合、下記の点が考えられます。 ●BSアンテナの向きや、アンテナ線の劣化などが考えられます。 ●着雪(アンテナ)、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどで現れることがあります。
ハイビジョン放送が録画できない	ハイビジョン放送を裏録しようとしていませんか？ 本機はハイビジョン放送の裏録画(録画しながら他のチャンネルを見ること)はできません。録画する場合は、ハイビジョン放送を見ながら録画または留守録をしてください。(ビデオの操作61ページ参照。)

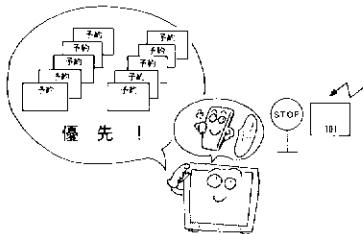
文字放送について

症 状	原 因
文字放送「受信中」ランプが点灯しない	テレビのチャンネルが文字放送のないチャンネルになっていませんか？ また時間帯によっては文字放送が送られていないときもあります。
文字放送中のチャンネルで「受信中」のランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナおよびアンテナ線が劣化や破損または、断線をしていませんか？ ● アンテナの方向がずれていませんか？(強い風がふいたあとなど) ● 山やビルからの反射電波や直接波による影響も考えられます。「文字イコライザー」の設定を操作してみてください。(「文字イコライザーの設定」41ページ参照。) ● チャンネルの微調整が極端にずれていませんか？ 文字放送受信のとき、微調がずれていると正しく受信できない場合があります。外部からの雑音を受けると正しい受像ができない場合があります。
文字が欠けたり、色が欠けたりする	
ページが抜けたり図が欠けたり不自然な模様が現われたりする	
文字放送やテレビ放送のチャンネルが勝手に変わることがある	2画面にしているときは、テレビ画面と共通のチャンネルになります。 文字放送またはテレビ放送のどちらかのチャンネルを変えると両方のチャンネルが変わってしまいます。
文字放送がスクロールしない	本機はスクロール形式の文字番組には対応していません。
文字放送のメロディが出ない	本機は文字放送のメロディ(音声)には対応していません。
文字のフラッシング(点滅)が遅い	本機はフラッシング形式の文字番組のときは約1秒間隔の点滅となります。
文字放送のプリセットで「天気」の番組が正しく予約されない	お住まいの地域(受信地点)と電波の発信地域が異なる場合は正しく設定されないことがあります。この場合は正しい「天気」番組の予約を36ページの手順で行ってください。

メモリーへの記憶について

本機は文字信号が時間をかけて送られてくるため、見たい番組がすばやく見られるように記憶させています。

内 容	事 例
記憶容量は 本機のメモリーは約300ページの記憶容量を持っており、各文字番組に振り分け、順次記憶しています。	放送局から送られている番組のページ総数が300ページを越えている場合、記憶できない番組やページができ、見たい番組がすばやく表示されないことがあります。
記憶の書きかえ 新しいページの信号が送られてくると古いページの信号は、押し出されます。	新しいページの信号が送られてくると「今、見ている番組」および「予約番組」の新しいページを優先して記憶し、それ以外の番組のページを消します。
記憶は予約優先 メモリーは「予約」用に優先使用。	<p>予約するときは次のことにご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 番組を予約すると、「番組予約」・「ページ予約」したものを合わせて約300ページまでメモリーに記憶します。その分、普通の番組用のメモリーが少なくなります。 ● 「予約」は「ページ予約」が優先して記憶されます。 ● 記憶途中でメモリーが一杯になると、予約表の下の項目から順番に記憶を消して「ページ予約」「ニュース」「スポーツ」「天気」「よく見る番組」の順に優先して記憶されます。予約してもなかなか記憶しない番組を記憶させたいときは、一旦予約を取消して予約表の上の項目に予約し直すか、記憶させたい番組より上にある不要な予約を取消してください。



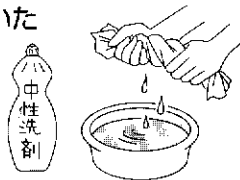
「上手にお使いいただくには」

お手入れ／上手な使いかた

■お手入れについて

汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください

ひどい汚れは水でうすめた中性洗剤に布をひたし、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



お知らせ

- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない

キャビネットの変質や塗装がはがれます。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させない。(キャビネットの変質の原因)

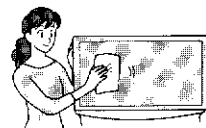


洗剤を直接テレビにかけない

水滴がスクリーン表面を伝って内部に入ると、故障の原因になります。

スクリーン部のお手入れ

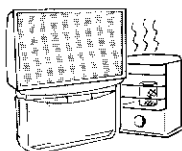
付属の布はスクリーン清掃専用のものです。スクリーンの表面は特殊な処理をしていますので、おふきになるときは必ずこの布で軽く表面をふいてください。また汚れのひどい場合は、この布に水または水でうすめた中性洗剤をひたしてふいていただき、ふきむらのないようにお仕上げください。



■設置されるとき

直射日光を避け、熱器具から離す

キャビネットの変形や故障の原因になります。



周囲から10cm以上はあける

空気の対流で壁などにほこりの付着を少なくします。

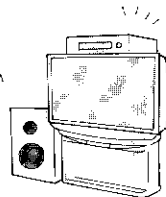
接続は電源を“切”にしてから

各機器の説明書に従って、接続してください。

(オーディオ機器、ビデオ機器、ゲーム機器、ビデオディスク機器、スピーカーボックスなど)

機器相互のかんしように注意

重さによる変形や、電磁波妨害などによる映像の乱れ、雑音などを避ける。



美しい映像で見るために

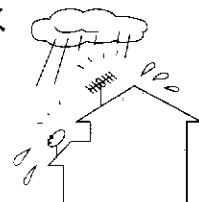
明るい部屋では窓にカーテンを引くなど部屋を少し暗めにする。

見るための適正位置は

水平方向±約80度、垂直方向±約36度の範囲でご覧ください。それ以外の位置からですと、暗かったり、画面全体の色が変わり最良画面がご覧になりにくくなります。

アンテナは定期的な点検を

風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く痛みます。映りが悪くなった場合は販売店にご相談を。



良好な画面で見るために

アンテナ線は、同軸ケーブルのご使用を。

■ご使用になるとき

磁気を近づけない

色の乱れや画面の揺れ、または、調整した記録が消える。

(電気時計、スピーカー、磁石を使ったおもちゃ、磁気応用健康器具など)

外部スピーカーは防磁型を

色ムラなど画面への影響を避けるため。

液もれが生じたとき

(リモコンの電池)

電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れる。もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

適度の音量で隣り近所への配慮を



特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなど生活環境を守りましょう。

APPENDIX (付録)

Basic Steps (基本の操作)

You can control this TV set functions only with your Remote Control when the Power is on.

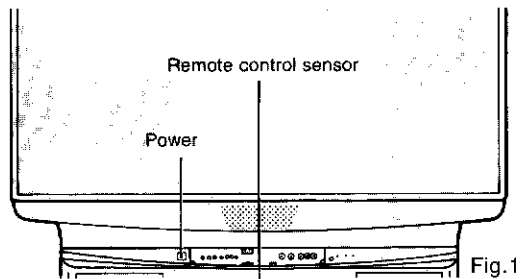
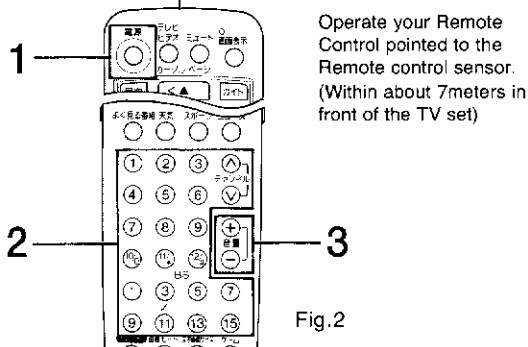


Fig.1



Operate your Remote Control pointed to the Remote control sensor. (Within about 7meters in front of the TV set)

Fig.2

First, push the TV set Power to turn on.

1 Turning ON / OFF with the Remote Control

The picture appears on the screen in the mode preceding turning off.

2 Select a channel

At the ordinary TV broadcasting
e.g. Receiving channel 3



At the BS broadcasting
e.g. Receiving BS channel 11

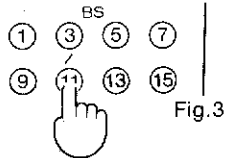


Fig.3

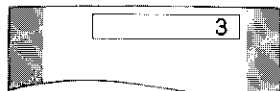


Fig.4



Fig.5

Though BS channel 9 is for HDTV broadcasting, this set converts it to the NTSC system which means that the authentic, high quality of HDTV can not be obtained.

3 Control the sound volume to your preference.

The sound volume level is indicated in figures and bars.

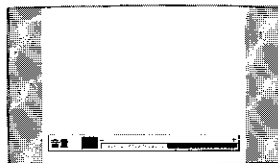
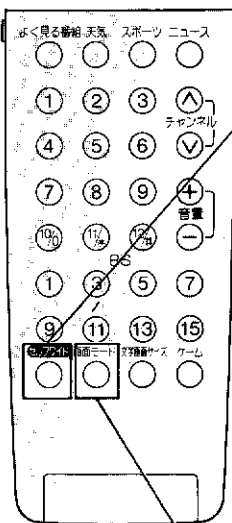


Fig.6

Mode of Picture conversion (画面モード)

Remote Control (upper side)



Let the set automatically select an aspect ratio.

Self Wide (セルフワイド)

The on-screen indication "Self Wide On" is displayed. Automatically Set to the wide screen (Zoom or Just).

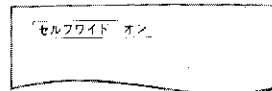


Fig.8

When the program is in Wide Clear Vision, the screen changes to the zoomed size to let you enjoy higher definition pictures.

You can select an aspect ratio yourself according to your preferences.

e.g. When you have a picture on the screen as shown in the figure below.

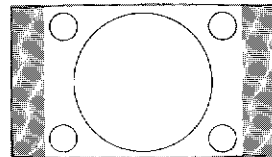


Fig.9

Mode of Picture conversion (画面モード)

Normal (ノーマル)

The picture in Fig.9

Zoom (ズーム)

The entire picture area is enlarged with the mid-screen in the center.
Useful when the picture is Vista Vision size or Cinema Vision size.

Full (フル)

Horizontally widened with the mid-screen in the center.
Useful when the picture is horizontally compressed (i.e. vertically long).

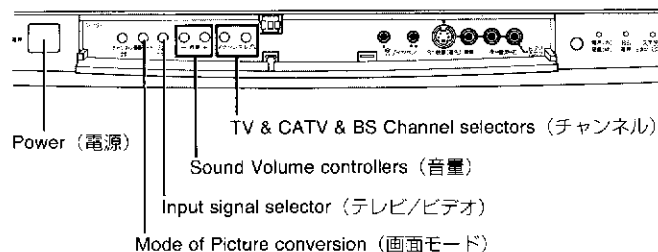
Just (ジャスト)

Horizontally stretched a little at the center and gradually getting wider at both extremities.
Useful when viewing the picture as in Fig.9 with the Wide setting.

Television set inside the front cover

If the remote control is not usable, operate the television with the controls on the TV set.

Fig.10



上手にお使い
いただくために

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。ただし、投写管の焼付けは対象外です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社はカラーテレビの補修用性能部品を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りのご相談窓口（下記修理についてのご相談窓口）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

修理をご依頼になる前に、69～71ページの「修理依頼の前に」にしたがって確認をしてください。それでも不具合や異常があるときは、電源を切り、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ハイビジョンプロジェクションテレビ
型名	HV-48Z1
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせて
お名前	
電話番号	() -
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

便利メモ お買い上げの販売店 () -

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店にご依頼ください

ご贈答品等で保証書に記載のお買い上げ販売店にご依頼にならない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

修理についてのご相談窓口（ビクターサービスエンジニアリング株式会社）

所在地、電話番号は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

北海道地区		
札幌S.C.	(011)893-1180	〒004 札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
苫小牧S.S.	(0144)34-6682	〒053 苫小牧市緑町2-7-11
室蘭S.S.	(0143)44-8168	〒050 室蘭市宮の森町3丁目13-13
旭川S.C.	(0166)61-3659	〒070 旭川市神居二条3-2-15
北見S.C.	(0157)25-8557	〒090 北見市山下町4-7-19
釧路S.C.	(0154)24-0797	〒085 釧路市若竹町6-13
帯広S.S.	(0155)24-4493	〒080 帯広市東六条南12-11
函館S.S.	(0138)46-5324	〒041 函館市美原3-16-25
東北地区		
青森S.C.	(0177)23-2261	〒030 青森市桂木4-6-17
八戸S.S.	(0178)44-4521	〒031 八戸市青葉2-21-2
弘前S.S.	(0172)28-0165	〒036 弘前市高田1-13-1

盛岡S.C.	(0196)37-0121	〒020 盛岡市津志田12地割字新田堰94番地1
水沢S.S.	(0197)22-2773	〒023 水沢市天文台通り3-12
秋田S.C.	(0188)24-3189	〒010 秋田市山王中園町4-1
大館S.S.	(0186)43-0980	〒017 大館市美園町5-6
横手S.S.	(0182)32-8873	〒013 横手市赤坂字大道向3-6
仙台S.C.	(022)287-0151	〒983 仙台市若林区六丁の目西町7-13
石巻S.S.	(0225)94-7711	〒986 石巻市門脇字四番谷地8-18
山形S.C.	(0236)42-0279	〒990 山形市松山3-12-18
酒田S.C.	(0234)26-7145	〒998 酒田市亀ヶ崎6-6-1
郡山S.C.	(0249)52-6331	〒963 郡山市堤1-3
いわきS.S.	(0246)28-4991	〒970 いわき市平上荒川字桜町19-4
会津若松S.S.	(0242)32-0247	〒965 会津若松市滝沢町1-5
福島S.S.	(0245)53-9437	〒960-01 福島市本内字南原26-1

信越地区		
新潟S.C.	(025)241-0527	〒950 新潟市明石1-2-19
佐渡S.S.	(0259)57-3127	〒952-13 佐渡郡佐和田町 河原田本町93
長岡S.C.	(0258)24-1462	〒940 長岡市上下条2-1366-1
上越S.S.	(0255)44-9987	〒942 上越市五智1-11
松本S.C.	(0263)25-9353	〒390 松本市鎌田2-3-50
長野S.C.	(0262)21-9946	〒380 長野市川合新田962-1
上田S.S.	(0268)23-3589	〒386 上田市古里79-1
関東地区		
前橋S.C.	(0272)55-5920	〒371 前橋市大渡町1-19-1
宇都宮S.C.	(028)635-2656	〒320 宇都宮市住吉町17-9
水戸S.C.	(029)246-1531	〒310 水戸市元吉田町1077
土浦S.C.	(0298)22-5946	〒300 土浦市真鍋6-1-25
大宮S.C.	(048)654-5241	〒330 大宮市東大成町2-658-1
熊谷S.S.	(0485)53-5105	〒361 行田市城西2-7-39 ツインハイツ 山山B
川越S.C.	(0492)42-4496	〒350 川越市小室491-1
甲府S.S.	(0552)37-3136	〒400 甲府市湯田2-11-5
千葉S.C.	(043)247-4551	〒261 千葉市美浜区幸町2-1-1
木更津S.S.	(0438)36-6413	〒292 木更津市真船5-4-9
柏S.C.	(0471)75-4321	〒277 柏市豊四季512-10-67
浦安S.S.	(0473)53-6189	〒279 浦安市当代島2-13-27
東京地区		
首都圏S.C.	(03)5803-2888	〒113 文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
本郷S.C.	(03)5684-8254	〒113 文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
秋葉原S.S.	(03)3251-2128	〒101 千代田区外神田1-6-6
練馬S.C.	(03)3993-7520	〒176 練馬区豊玉南1-19-1
大田S.C.	(03)3727-9385	〒145 大田区北千束2-20-6
八王子S.C.	(0426)46-6914	〒192 八王子市大和田町1-11-24
特機S.C.	(03)3874-5231	〒110 台東区根岸5-4-3
中部地区		
川崎S.C.	(044)975-1879	〒216 川崎市宮前区南平台3-2 (第2石原ビル)
横浜S.C.	(045)651-0403	〒231 横浜市中区鶴町1-3-1
横須賀S.S.	(0468)34-9161	〒239 横須賀市久里浜6-4-1
平塚S.C.	(0463)23-2686	〒254 平塚市老松町4-9(木村ビル)
小田原S.S.	(0465)24-0657	〒250 小田原市浜町4-1-12
相模原S.C.	(0427)76-2052	〒229 相模原市古淵3-7-4
信州地区		
静岡S.C.	(054)282-4141	〒422 静岡市曲金6-5-28
沼津S.S.	(0559)22-1557	〒410 沼津市筒井町6-5
浜松S.S.	(053)421-3441	〒435 浜松市北島町785
近畿地区		
滋賀S.S.	(0775)82-5812	〒524 守山市浮気町268
京都S.C.	(075)313-3189	〒600 京都市下京区 七条御所の内北町91
福知山S.S.	(0773)22-8664	〒620 福知山市厚東町145-2
奈良S.S.	(07442)4-6271	〒634 橿原市葛本町834-2
大阪S.C.	(06)304-5731	〒532 大阪市淀川区田川2-4-28
堺S.C.	(0722)78-3351	〒593 堺市深井沢町3135
和歌山S.S.	(0734)72-6799	〒640 和歌山市太田430-8
田辺S.S.	(0739)22-9914	〒646 田辺市文里1-19-18
神戸S.C.	(078)252-0562	〒651 神戸市中央区磯上通3-2-16
姫路S.S.	(0792)34-3833	〒670 姫路市中地南町11-1
明石S.S.	(078)924-1115	〒673 明石市西明石北町3-4-17
中国地区		
岡山S.C.	(086)243-1566	〒700 岡山市西古松西町8-23
広島S.C.	(082)243-9839	〒730 広島市中区光南3-9-17
福山S.S.	(0849)31-6984	〒721 福山市南蔵王町3-5-15
呉S.S.	(0823)74-9364	〒737 呉市阿賀北3-1-27-101
山口S.C.	(0839)24-3758	〒753 山口市大字吉敷柿木田 3446-4
徳山S.S.	(0834)27-1331	〒745 徳山市野上町2-35
下関S.S.	(0832)51-1040	〒751 下関市熊野町2-14-23
四国地区		
高松S.C.	(0878)66-1200	〒761 高松市田村町205-1
徳島S.C.	(0886)22-7387	〒770 徳島市沖浜2-37
高知S.C.	(0888)82-0546	〒780 高知市高須新町4-143
松山S.C.	(0899)23-0372	〒791 松山市中央1-4-12
宇和島S.S.	(0895)20-1018	〒798 宇和島市坂下津甲407-40
新居浜S.S.	(0897)67-1030	〒792 新居浜市松神子2-2-25
九州・沖縄地区		
福岡S.C.	(092)431-1261	〒812-91 福岡市博多区 博多駅前4-16-1
久留米S.C.	(0942)39-3495	〒830 久留米市西町字神浦1-1192
北九州S.C.	(093)921-3981	〒802 北九州市小倉北区 三萩野2-9-3
筑豊S.S.	(0948)29-1146	〒820 飯塚市片島2-22-27
佐賀S.S.	(0952)26-8785	〒840 佐賀市本庄町大字袋265-1
長崎S.C.	(0958)62-5522	〒852 長崎市城山町9-13
佐世保S.S.	(0956)33-5568	〒857-11 佐世保市木風町1467-2
大分S.S.	(0975)43-1422	〒870 大分市大道町4-1-2
熊本S.C.	(096)353-4536	〒861-41 熊本市近見町1218-1
宮崎S.S.	(0985)24-5401	〒880 宮崎市霧島町3-59
延岡S.S.	(0982)35-7077	〒882 延岡市惣領町24-3
鹿児島S.C.	(099)267-3572	〒891-01 鹿児島市小松原2-23-28
沖縄S.C.	(098)898-3631	〒901-22 沖縄県宜野湾市 真志喜1-13-16
山陰地区		
山陰ビクター販売(株) サービス部	(0852)31-2811	〒690 松江市西川津町 1484-3
出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	〒693 出雲市今市町854
浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	〒697 浜田市長沢町671-1
米子営業所サービス係	(0859)34-2801	〒683 米子市車尾845
鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	〒680 鳥取市富安2-45

信越地区		
新潟S.C.	(025)241-0527	〒950 新潟市明石1-2-19
佐渡S.S.	(0259)57-3127	〒952-13 佐渡郡佐和田町 河原田本町93
長岡S.C.	(0258)24-1462	〒940 長岡市上下条2-1366-1
上越S.S.	(0255)44-9987	〒942 上越市五智1-11
松本S.C.	(0263)25-9353	〒390 松本市鎌田2-3-50
長野S.C.	(0262)21-9946	〒380 長野市川合新田962-1
上田S.S.	(0268)23-3589	〒386 上田市古里79-1
関東地区		
前橋S.C.	(0272)55-5920	〒371 前橋市大渡町1-19-1
宇都宮S.C.	(028)635-2656	〒320 宇都宮市住吉町17-9
水戸S.C.	(029)246-1531	〒310 水戸市元吉田町1077
土浦S.C.	(0298)22-5946	〒300 土浦市真鍋6-1-25
大宮S.C.	(048)654-5241	〒330 大宮市東大成町2-658-1
熊谷S.S.	(0485)53-5105	〒361 行田市城西2-7-39 ツインハイツ 山山B
川越S.C.	(0492)42-4496	〒350 川越市小室491-1
甲府S.S.	(0552)37-3136	〒400 甲府市湯田2-11-5
千葉S.C.	(043)247-4551	〒261 千葉市美浜区幸町2-1-1
木更津S.S.	(0438)36-6413	〒292 木更津市真船5-4-9
柏S.C.	(0471)75-4321	〒277 柏市豊四季512-10-67
浦安S.S.	(0473)53-6189	〒279 浦安市当代島2-13-27
東京地区		
首都圏S.C.	(03)5803-2888	〒113 文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
本郷S.C.	(03)5684-8254	〒113 文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
秋葉原S.S.	(03)3251-2128	〒101 千代田区外神田1-6-6
練馬S.C.	(03)3993-7520	〒176 練馬区豊玉南1-19-1
大田S.C.	(03)3727-9385	〒145 大田区北千束2-20-6
八王子S.C.	(0426)46-6914	〒192 八王子市大和田町1-11-24
特機S.C.	(03)3874-5231	〒110 台東区根岸5-4-3
中部地区		
川崎S.C.	(044)975-1879	〒216 川崎市宮前区南平台3-2 (第2石原ビル)
横浜S.C.	(045)651-0403	〒231 横浜市中区鶴町1-3-1
横須賀S.S.	(0468)34-9161	〒239 横須賀市久里浜6-4-1
平塚S.C.	(0463)23-2686	〒254 平塚市老松町4-9(木村ビル)
小田原S.S.	(0465)24-0657	〒250 小田原市浜町4-1-12
相模原S.C.	(0427)76-2052	〒229 相模原市古淵3-7-4
信州地区		
静岡S.C.	(054)282-4141	〒422 静岡市曲金6-5-28
沼津S.S.	(0559)22-1557	〒410 沼津市筒井町6-5
浜松S.S.	(053)421-3441	〒435 浜松市北島町785
近畿地区		
滋賀S.S.	(0775)82-5812	〒524 守山市浮気町268
京都S.C.	(075)313-3189	〒600 京都市下京区 七条御所の内北町91
福知山S.S.	(0773)22-8664	〒620 福知山市厚東町145-2
奈良S.S.	(07442)4-6271	〒634 橿原市葛本町834-2
大阪S.C.	(06)304-5731	〒532 大阪市淀川区田川2-4-28
堺S.C.	(0722)78-3351	〒593 堺市深井沢町3135
和歌山S.S.	(0734)72-6799	〒640 和歌山市太田430-8
田辺S.S.	(0739)22-9914	〒646 田辺市文里1-19-18
神戸S.C.	(078)252-0562	〒651 神戸市中央区磯上通3-2-16
姫路S.S.	(0792)34-3833	〒670 姫路市中地南町11-1
明石S.S.	(078)924-1115	〒673 明石市西明石北町3-4-17
中国地区		
岡山S.C.	(086)243-1566	〒700 岡山市西古松西町8-23
広島S.C.	(082)243-9839	〒730 広島市中区光南3-9-17
福山S.S.	(0849)31-6984	〒721 福山市南蔵王町3-5-15
呉S.S.	(0823)74-9364	〒737 呉市阿賀北3-1-27-101
山口S.C.	(0839)24-3758	〒753 山口市大字吉敷柿木田 3446-4
徳山S.S.	(0834)27-1331	〒745 徳山市野上町2-35
下関S.S.	(0832)51-1040	〒751 下関市熊野町2-14-23
四国地区		
高松S.C.	(0878)66-1200	〒761 高松市田村町205-1
徳島S.C.	(0886)22-7387	〒770 徳島市沖浜2-37
高知S.C.	(0888)82-0546	〒780 高知市高須新町4-143
松山S.C.	(0899)23-0372	〒791 松山市中央1-4-12
宇和島S.S.	(0895)20-1018	〒798 宇和島市坂下津甲407-40
新居浜S.S.	(0897)67-1030	〒792 新居浜市松神子2-2-25
九州・沖縄地区		
福岡S.C.	(092)431-1261	〒812-91 福岡市博多区 博多駅前4-16-1
久留米S.C.	(0942)39-3495	〒830 久留米市西町字神浦1-1192
北九州S.C.	(093)921-3981	〒802 北九州市小倉北区 三萩野2-9-3
筑豊S.S.	(0948)29-1146	〒820 飯塚市片島2-22-27
佐賀S.S.	(0952)26-8785	〒840 佐賀市本庄町大字袋265-1
長崎S.C.	(0958)62-5522	〒852 長崎市城山町9-13
佐世保S.S.	(0956)33-5568	〒857-11 佐世保市木風町1467-2
大分S.S.	(0975)43-1422	〒870 大分市大道町4-1-2
熊本S.C.	(096)353-4536	〒861-41 熊本市近見町1218-1
宮崎S.S.	(0985)24-5401	〒880 宮崎市霧島町3-59
延岡S.S.	(0982)35-7077	〒882 延岡市惣領町24-3
鹿児島S.C.	(099)267-3572	〒891-01 鹿児島市小松原2-23-28
沖縄S.C.	(098)898-3631	〒901-22 沖縄県宜野湾市 真志喜1-13-16
山陰地区		
山陰ビクター販売(株) サービス部	(0852)31-2811	〒690 松江市西川津町 1484-3
出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	〒693 出雲市今市町854
浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	〒697 浜田市長沢町671-1
米子営業所サービス係	(0859)34-2801	〒683 米子市車尾845
鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	〒680 鳥取市富安2-45

0696

型名	HV-48Z1
種類	ハイビジョンプロジェクションテレビ
仕様電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	270W (本体電源「切」時約13W、 リモコンで電源「切」時約5W BS録画モード「留守録」時約42W (ただし、ハイビジョン放送のときは約51W) スタンバイ蓄積「オン」設定時約42W)
音声実用最大出力	21W(7W+7W+7W) EIAJ
スピーカー	フルレンジスピーカー12cm 円型2コ センタースピーカー8cmX13cm だ円型1コ
スクリーン	48型透過式広角スクリーン (16:9)
スクリーンの大きさ	画面有効高さ59.4cm 画面有効幅105.3cm
投写管	7型90度偏向高輝度投写管
実用視野角	水平方向約±80度 垂直方向約±36度
接続端子	●テレビ/ビデオ関連 ・ビデオ入力1、2、3 (前面) ※S1/S2映像優先 (S2はビデオ1のみ) 映像 1Vp-p (75Ω) S1/S2映像 輝度・色信号分離 (75Ω) 音声 0.5Vrms ・モニター出力 (15.75kHz) 映像 1Vp-p (75Ω) S1映像 輝度・色信号分離 (75Ω) 〔フル時DC5V重畳 EIAJ〕 音声 0.5Vrms BS録画「オン」設定またはVTRシステム端子 を使ってBSの「予約録画」をしたときは、 BSが優先してモニター出力します。 ・VTRシステム端子 (ミニプラグ) ※ビクター製ハイビジョンビデオ「HR-W5」と の接続専用

接続端子	・ヘッドホン/イヤホン端子 2系統 〔(8~16Ω)M3プラグ用〕 ●BS関連 ・BS-IF入力(75Ω)兼BSコンバーター用電源 (DC15V)出力 ・BS拡張入力 映像1Vp-p(75Ω) 音声0.5Vrms ・ビットストリーム出力 検波出力 ・MUSE拡張 AFC入力1・出力1系統 検波入力1・出力1系統 ビットストリーム出力1系統 ●HD関連 ・HDビデオ入力(33.75kHz) 映像(Y): 1Vp-p(75Ω) (Pb・Pr): 0.7Vp-p(75Ω) 音声(左・右・センター・サラウンド) : 0.5Vrms ・HDモニター出力(33.75kHz) 映像(Y): 1Vp-p(75Ω) (Pb・Pr): 0.7Vp-p(75Ω) 音声1、2(左・右・センター・サラウンド) : 0.5Vrms ※ハイビジョン放送MUSE入力1、2の信号を出力 (音声2出力の左・右はNTSCも出力) ・MUSE入力1、2: 0.4Vp-p(75Ω)
	外形寸法
質量	63.0kg
キャビネット材質	スチロール樹脂成型

ご相談や修理は

**ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。**

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談
ビクターサービスエンジニアリング株式会社

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
お客様ご相談センター

74~75ページをご覧ください

東京 ☎ (03) 5684-9311 【代表】
〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル
大阪 ☎ (06) 765-4161 【代表】
〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

愛情点検

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

ちょっとした
心づかいで
テレビの安全



このような
症状は
ありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。



ご使用を
中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。



省エネで
守る環境
豊かな暮らし

Victor JVC
日本ビクター株式会社

テレビ事業部

〒306-06 茨城県岩井市大字辺田1106番地 電話 (0297) 35-0066